



報商品粧化 物間小京東

幸新賀恭

げやまかみほ象がシ



販大店理代 京東舖本 助之源森藤 堂筒井藤安



玉粧祝



圖真之粉白花の都新

特色

△瓶口廣く使用上便にして又共口瓶なれば水蒸気の乾く事なし  
 △何層濃く着ても衛生上無害にして第一襟の汚る憂ひなし  
 △香料の如きはスミレ、バラ其他高價の香を澤山入てある故香水の必用を感ずる事なし  
 △装飾に至っては外函、瓶貼、ゴム蓋等總て優美高尚なれば御進物等には最も適當なり



錢五拾貳金個壹瓶小

錢拾四金個壹瓶大

家庭の化粧室と  
 新都の花白粉は離るべからざる友  
 寄贈本

本舖 販賣店 東京小間物化粧品同業組合  
 東京神田橋本町一丁目 松井 號  
 大阪順慶町佐野屋橋筋北へ

電話番一四七三番

五作

一年

前金

五圓

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

本發賣  
本舖  
東京通塩町  
大和屋

水自明

# 謹賀新禧

改曆の佳辰に際し平素御愛顧の深きを  
拜謝し倍舊の御引立を願上候

弊店儀各位の御引立に依り逐日繁盛の榮を得新築中の店舗  
も竣成致し候に付ては一層業務を擴張し一切の他製品は悉  
皆特約を結び取揃へ有之候に付き御注文に對し懇篤誠實殊  
に出荷迅速を旨とし萬事御得意様各位の御便宜を相計り可  
申候間何卒倍舊御愛顧の程偏に奉願上候 敬具

己酉元旦

中外化粧品貿易卸商 田中花王堂

特電浪一四二六番  
振替貯金口座 三三四番

東京市日本橋區馬喰町三丁目六番地

## 各博覽會賞牌數個受領



元賣發手一  
堂王花中田  
區本木口京東  
町三町堂馬

香露  
鳥印

御賣原價 一圓三十分  
一圓廿四分  
各六掛

賞花香水  
賞花香油

田中花王堂

謹賀新年  
レモン化粧水

元賣發東關  
目丁三町喰馬市京東  
堂王花中田  
元賣發西關  
町吉住請東橋寺資久市政大  
堂久東田原

## 謹賀新年

尙本年モ不相變御愛顧  
御引立ノ程伏テ奉希上候

## 伊勢 幸商 店營 業品 目錄



- 花簪各種
- 丈長各種
- 東洋各種
- 夜會各種
- 木櫛各種
- リボン各種
- 鏡各種
- 改裝各種
- 絲卷各種
- 洋銀簪各種
- 齒形各種
- 紅網各種
- 縫取各種
- 夜會各種
- 東洋各種
- リボン各種
- 流蘇各種
- 萬引各種
- 柳ス賀各種

紅屋號 大貫幸吉  
振替口座 一〇八三四

## 恭賀新年

東髮夕 亦止商

東京市淺草區

西三筋町四十二番地

## 千種稔

年頭の詞

年頭の詞
律回り歳暮れて茲に己酉の春
は来りぬ。循環端なく、往きて還

十五週年祝賀大福引
に在り御熟讀を乞ふ

十五週年祝賀大福引
に在り御熟讀を乞ふ
吾人は茲に己酉の歳を迎へ、發

東京小問物化粧
品卸商同業組合
日時 來る十二月午後一時
會場 濱町一丁目日本橋俱樂部

東京小問物化粧
品卸商同業組合
日時 來る十二月午後一時
會場 濱町一丁目日本橋俱樂部

同新年宴會
一會費 金參圓

同新年宴會
一會費 金參圓
謹て新年を賀し平素の御愛顧

一餘興
己酉元旦 東京小問物化粧品卸商同業組合

一餘興
己酉元旦 東京小問物化粧品卸商同業組合
は例年に増したる大々的規模の下に懐中時

新年宴會寄付
本紙締切迄に寄付の申込ありた

- 一 金壹百圓
東京小問物化粧品商報
組合 役員 中
堀内 藤吉君 竹間 品造君
大貫 幸吉君 大野 金五郎君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
淺井 碩成君 佐野 小兵衛君
佐々木 玄兵衛君 齋藤 吉次郎君
水野 彌吉君 平尾 贊平君
鈴木 新吉君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
ダイヤモンド 廣田 平尾 贊平君
乳白化粧水 レット 廣田 平尾 贊平君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
ライオン 廣田 平尾 贊平君
廣田 平尾 贊平君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
象印 廣田 平尾 贊平君
廣田 平尾 贊平君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
小問物問屋 天野源七君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
キンク本舖 淺井本店君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
乙女肌 廣田 平尾 贊平君

一 金參拾圓

- 一 金參拾圓
水晶おし 佐野 小兵衛君

一 金五拾圓

- 一 金五拾圓
御料本舖 伊東 胡蝶園君

一 金拾五圓

- 一 金拾五圓
御料本舖 丸見 屋商店君

組合録事
〇十二月十五日午後二時より事務所にて

組合録事
〇十二月十五日午後二時より事務所にて
役員會を開き出席者
堀内 藤吉君 竹間 品造君
大貫 幸吉君 大野 金五郎君

謹告!!!

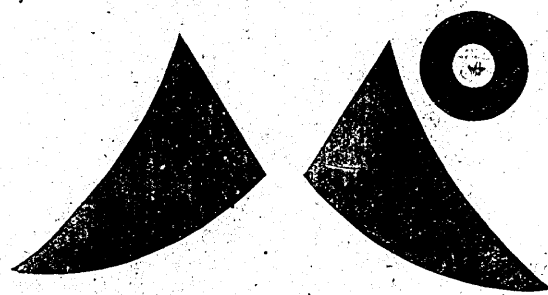
謹告!!!
當商報は例年の吉例により
一月十一日發行を休刊

謹告!!!

謹告!!!
當商報は例年の吉例により
一月十一日發行を休刊
と致すに付ては同日の紙上に
掲出の廣告は十六日

# 謹賀新年 毛髮料

PEARL CREAM



各位の御引立に依りて逐年發達  
しつゝある美顔料パールは世間愛  
用者の好評を博し

本年に入りて更に大發展を爲さ  
ざるを得ざるの盛況に至りたる  
を謝し併せて御引立に酬いんこ  
とを期す

スリス香水本舗  
東京 濱町一  
平尾分店

# 恭賀新年

琴三味線  
諸樂器及  
附屬小間  
物卸商



木屋號  
岡野勘兵衛

東京日本橋區室町二丁目

電話本局一四三三  
電信略名キカ  
振替貯金口座一七三四四

### 親愛なる我が友よ!!!

商報が本年で十五になる處から、全國の同業者御家族と交り結びたい心願から、同じ十五になる坊ちゃんや嬢ちゃんとのお寫眞を頂戴致しますと各地からお送りになり預りまして、大分多くのお友達を得ましたのは何よりも嬉しうございまして、厚く御高誼を感謝致す次第であります。早速製版に付して本誌に掲載いたしましたから何卒御互に親しく御交際下さる様に願ひます。

御友達 中 原 歌 子 君  
生年 一月廿八日



大坂東區南久寶寺二丁目 中原男助氏長女

お寫眞で拜見しますと、お年よりも少く見える方も、多く見える方もあつて、實際の多種々な例證となるべきものがあり、風俗から骨格から、土地々々の相違が見ゆるなど、社會風俗の研究資料としても、なかく大なる興味のあるもので、商報は此の如く廣く交際が出来ると思ひますと、嬉し涙にかき暮れる程でございます。

御友達 山 中 宮 君  
生年 四月廿五日



秋田縣田澤町 山中吉左衛門氏令弟

御友達 福 見 子 君  
生年 一月廿八日



東京市東區東區 福見助合氏令嬢

就ましては御交際の紀念と致して、坊ちゃんには特製の銀メダルを、嬢ちゃんには特製の平打銀簪を呈上することに決定しまして、只今製作中でございます。その意匠原状は本誌四十三頁に出て居る通り

まの前途は多幸多福でいかなる方面に御活動なさるか知れませんが、お友達の人として金剛簿

▲少年の巡查隊  
オランダ市には少年取締のため同市の少年中より巡查隊を組織した。其結果甚だしく市中の少年は痛手を受けた。少年の犯罪者は非常に減少した。

すから、御教誨下さい。斯して御交際致すからには、おとなにと拘はらず、思ひ出さず互に親しく致して、業界の爲めに忘れずといふ程度に於て、商報といふ友達があることを念頭

ねお 残 下す につて、 絶えず 御引立 下さる 様に願 ひます

\*\*\*\* \*  
\*\*\*\* \*  
\*\*\*\* \*  
\*\*\*\* \*

## 驚きべく發賣部數の増加

# 國民新聞

▲政治上の機微を窺ひ知らんとする人は國民新聞を讀め  
▲國民新聞の政治上に於ける評論と報道は穩健且つ正確  
▲主筆蘇峰氏の東京をよりと日曜論壇は新聞界の一異彩  
▲財界の趨勢を詳細に知らんとする人は國民新聞を讀め  
▲國民新聞の財政經濟に關する記事論説は神速且つ確實  
▲文藝界の思潮消息を解せんとする人は國民新聞を讀め  
▲國民文學欄の俳句と創作は清新評論は妥當消息は周到  
▲喝采を博せる虚子の續俳諧師は新春の紙上より掲載す  
▲國民新聞には鹿子木孟郎畫伯を始め著名大家の畫あり  
▲能樂界の一欄を新設して斯道の消息逸話評論を掲載す  
▲社會各方面の出來事を知らんとすれば國民新聞を讀め  
▲國民新聞の社會種は有益にして面白く機敏にして誠實  
▲面白き小説講談に楽しまんとする人は國民新聞を讀め  
▲浪六の煩悶病院と貞水の義士銘々傳とは好評噴々たり  
▲國民新聞には毎月各種の興味ある懸賞募集の催しあり  
▲國民新聞ほど各方面の出來事を網羅せる新聞紙はなし  
▲天下に最も勢力あり信用ある新聞は我が國民新聞のみ  
▲國民新聞を他にして眞の新聞を求むる人は失望すべし

定価 一月八錢 三月廿四錢 半年五十二錢 一年九十八錢

發行所 東京市東區橋區吉日町四番地

### 恭賀新年 人造象牙

セロイ  
義太夫 長 唄 各種  
常盤津 清 元 種  
製造元 東京淺草區駒形町  
天野喜三郎  
特約一販賣 日本橋區室町二丁目  
余 木屋 岡野勘兵衛

東京市日本橋區橋區四丁目  
小間物問屋 島村商店  
事務擔當員 塚田金治郎

### 恭賀新年 一月元旦

迷ひ賜ふな完  
全無缺の髮油と  
して村井敬齋先生の  
賞譽を得たる唯一の純粹  
樟油は是ののみやけ油なり

## 東京日本橋區形町通 三宅堂本舖

長電話浪花六二〇番  
振替貯金口座八七一五番

三宅堂本舖  
東京市日本橋區形町通



# 此際購讀料御拂込を願ひます

## 御好機を逸し給ふべからず

### 福引價格金參千五百圓

壹本も空籤なき大々的福引

當商報は創刊以來隆々として本年にて恰も十五週年に成り、其間に於ける發達の見るべきものは、愛讀者諸君の知らるゝ通り、年に月に披瀝發展して所關機關新聞として各種類の中に冠たりと評するに至つたのは、偏に愛讀者諸君の御引立に因る所と感謝に堪へないのであります。就ては此の十五週年を祝せんと本商報へ寄附せられたる左記物品を御禮の印として、悉く購讀者諸君に進呈致し且つ尙ほ一大發展を致すの餘地を作りたいと存じます。

進呈の方法は十月十一日より来る明治四十二年二月二十八日まで本紙購讀者料一ヶ月分即ち金壹圓を拂込まれたる諸君に對し、購讀者料を以て付し一本の割合を以て抽籤番號付領收證を差上げます。

抽籤方法は明治四十二年三月五日當所に於て本組合役員諸氏の立會を前ひ廻轉抽籤機を以て厳正に執行し同十一日發行の當商報紙上に發表し即時購讀者の御手元へ當方より御送致致します。

### 副景品

右の外此の舉を發し有名小間物化粧品を副景品として本紙購讀者料に引替券を以て寄贈の申込ありたるもの左の如し

- 一 オノール洗粉 十打
- 一 キング白粉 丸壺 五打
- 一 ライオン齒磨箱入 二十打
- 一 高野石鹼 本舖 小林富次郎君
- 一 象印はみがき箱入 二十打
- 一 ダイヤモンド齒磨箱入 二十打
- 一 花王石鹼 本舖 長瀬富郎君
- 一 二八水中瓶 五十打
- 一 新花王白粉 本舖 脇田盛貞堂君
- 一 パスタ石鹼 本舖 脇田盛貞堂君
- 一 グリーン石鹼 本舖 オークト商會君
- 一 英國ボツソソ社製新輸入 五打
- 一 匂入浮石鹼レックス 五打
- 一 テーパ香水 本舖 竹間品造君
- 一 艶のはだ 本舖 山田篤三君
- 一 梅ヶ香ニ〇油 本舖 五百個
- 一 田村梅香堂君

- 一 鳳凰ムスク石鹼 本舖 柳下藤五郎君
- 一 乙女肌四十二箱入 本舖 田中花王堂君
- 一 アツキス石鹼 本舖 五百個
- 一 櫻都香 本舖 小林六太郎君
- 一 御料カスガオイル 本舖 小川潮華園君
- 一 化學家庭用染料とききは染十打
- 一 警視廳 高砂白毛染 五打
- 一 許可高砂白毛染 本舖 佐野小兵衛君
- 一 水晶おしろい 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 實用糊 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 カウスインキ 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 パスタ煉洗粉 本舖 田中定七君
- 一 三越洗粉 本舖 中喜商店君
- 一 ミクニ洗粉 本舖 満田要吉君
- 一 博愛赤十字石鹼 本舖 井村整興社君
- 一 三十八號青角石鹼 本舖 井村整興社君
- 一 チンリ化粧液 本舖 松澤常吉君
- 一 浴室用ウキワ石鹼 本舖 安永舎君
- 一 瑪瑙ピン 本舖 寶玉石製品卸商玉屋孫助君

- 一 ヨロタイン繪葉書五百枚宛二〇打
- 一 當讀者の希望に依り商店又は商品の寫眞印刷 寫眞及 確 信 社君
- 一 新案(うたなかんざし)三號五打
- 一 山月ムスク石鹼 本舖 堀井長兵衛君
- 一 煉製操白粉 本舖 沼見儀兵衛君
- 一 虎印石鹼一號 本舖 芳誠舎君
- 一 白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君
- 一 地球印白粉 本舖 酒井彩香堂君
- 一 商品切手 本舖 三橋喜次郎君
- 一 セルロイド製造元 本舖 藤井惣右衛門君
- 一 ハナワ香すき油壺入 本舖 藤原資生堂君
- 一 福原衛生煉齒磨 本舖 藤原資生堂君
- 一 上等石鹼入 本舖 井上小四郎君
- 一 みやげ油 本舖 三宅堂君
- 一 西洋ソレ 本舖 東陽商會君
- 一 鷄卵齒磨粉 本舖 矢野芳香園君
- 一 鷄玉洗粉 本舖 酒井玉盛堂君

- 一 商品切手 五打
- 一 金獨小間物問屋杉山與兵衛君
- 一 八千代洗粉袋入四打入五箱
- 一 星印NU印ナイフ 本舖 武井龍三君
- 一 百萬石石鹼小形 本舖 植草直吉君
- 一 御料御園白粉 本舖 村田好美堂君
- 一 ウツラ石鹼 本舖 芝原東助堂君
- 一 美振水 本舖 天野磯五郎君
- 一 セルロイド寫眞立 本舖 山根功成館君
- 一 寶石自由節 本舖 河田政治郎君
- 一 壽美禮白粉 本舖 宮本庄七君
- 一 吾妻留 本舖 壽美禮堂君
- 一 アイボリー齒磨箱入 本舖 日下部直次郎君
- 一 美術上等繪看板 本舖 板橋百花堂君
- 一 ゴールドムスク石鹼大形五打
- 一 小間物化粧品問屋 本舖 坂西辨次郎君
- 一 紳士毛髮用煉香油パール三打
- 一 貴婦人毛髮用煉香油パール三打
- 一 トライ印齒磨 本舖 森本支店君
- 一 完全美玉白粉 本舖 平尾分店君
- 一 無鉛美玉白粉 本舖 貳百個
- 一 寶香齒磨箱入 本舖 三橋喜次郎君
- 一 寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君
- 一 小町紅箱入 本舖 百個
- 一 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
- 一 ラクダ石鹼 本舖 十五打
- 一 ばら齒磨箱入 本舖 井上太兵衛君
- 一 大學白粉 本舖 二十打
- 一 鷄卵齒磨袋入 本舖 東光園君
- 一 鷄玉洗粉 本舖 千個
- 一 鷄玉洗粉 本舖 酒井玉盛堂君

- 一 フラワー美人水白粉 本舖 勝本商店君
- 一 本黃楊齒磨 本舖 桑原花生堂君
- 一 本木製造卸商 本舖 星野宗助君
- 一 ミクニ石鹼 本舖 拾打
- 一 商品切手 本舖 拾打
- 一 ゴム櫛問屋 本舖 清水徳次郎君
- 一 都の花白粉 本舖 東京莊園堂君
- 一 攻守たげ止 本舖 勝本商店君
- 一 前髪じん 本舖 勝本商店君
- 一 小資本營業の秘訣 本舖 東京石鹼商報社君
- 一 鶴香水 本舖 大崎組商會東京支店君
- 一 ローヤル水 本舖 佐々木玄兵衛君
- 一 スカライスインキ 本舖 長尾米藏君
- 一 商品切手 本舖 拾打
- 一 監甲小間物問屋 本舖 江川金右衛門君
- 一 フンドウムスク石鹼 本舖 政木正太郎君
- 一 御園白粉 本舖 安達胡蝶園君
- 一 ぬか石鹼 本舖 大形五打
- 一 廣瀬ムスク石鹼大形五打
- 一 廣瀬 本舖 廣瀬商店君
- 一 リ、イオイル 本舖 白川菊王堂君
- 一 菊美人 本舖 貳拾打
- 一 玉川石鹼 本舖 拾打
- 一 製造元 本舖 長豊香長島豊次郎君
- 一 すみれどめ 本舖 參拾打
- 一 プレーケムスク白粉角瓶 本舖 五打
- 一 有名流行小間物化粧品本舖より 本舖 龜岡龜王堂君
- 一 の御寄贈を歓迎す但し一口實價 本舖 五圓以上のごと

## 福引景品

勸業債券二十圓券一枚宛三口  
 箱 車 二十五口

- 一 英國ボツソソ社製新輸入 五打
- 一 匂入浮石鹼レックス 五打
- 一 テーパ香水 本舖 竹間品造君
- 一 艶のはだ 本舖 山田篤三君
- 一 梅ヶ香ニ〇油 本舖 五百個
- 一 田村梅香堂君

- 一 鳳凰ムスク石鹼 本舖 柳下藤五郎君
- 一 乙女肌四十二箱入 本舖 田中花王堂君
- 一 アツキス石鹼 本舖 五百個
- 一 櫻都香 本舖 小林六太郎君
- 一 御料カスガオイル 本舖 小川潮華園君
- 一 化學家庭用染料とききは染十打
- 一 警視廳 高砂白毛染 五打
- 一 許可高砂白毛染 本舖 佐野小兵衛君
- 一 水晶おしろい 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 實用糊 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 カウスインキ 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 パスタ煉洗粉 本舖 田中定七君
- 一 三越洗粉 本舖 中喜商店君
- 一 ミクニ洗粉 本舖 満田要吉君
- 一 博愛赤十字石鹼 本舖 井村整興社君
- 一 三十八號青角石鹼 本舖 井村整興社君
- 一 チンリ化粧液 本舖 松澤常吉君
- 一 浴室用ウキワ石鹼 本舖 安永舎君
- 一 瑪瑙ピン 本舖 寶玉石製品卸商玉屋孫助君

- 一 ヨロタイン繪葉書五百枚宛二〇打
- 一 當讀者の希望に依り商店又は商品の寫眞印刷 寫眞及 確 信 社君
- 一 新案(うたなかんざし)三號五打
- 一 山月ムスク石鹼 本舖 堀井長兵衛君
- 一 煉製操白粉 本舖 沼見儀兵衛君
- 一 虎印石鹼一號 本舖 芳誠舎君
- 一 白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君
- 一 地球印白粉 本舖 酒井彩香堂君
- 一 商品切手 本舖 三橋喜次郎君
- 一 セルロイド製造元 本舖 藤井惣右衛門君
- 一 ハナワ香すき油壺入 本舖 藤原資生堂君
- 一 福原衛生煉齒磨 本舖 藤原資生堂君
- 一 上等石鹼入 本舖 井上小四郎君
- 一 みやげ油 本舖 三宅堂君
- 一 西洋ソレ 本舖 東陽商會君
- 一 鷄卵齒磨粉 本舖 矢野芳香園君
- 一 鷄玉洗粉 本舖 酒井玉盛堂君

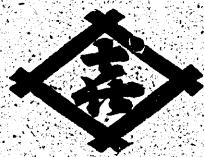
- 一 商品切手 五打
- 一 金獨小間物問屋杉山與兵衛君
- 一 八千代洗粉袋入四打入五箱
- 一 星印NU印ナイフ 本舖 武井龍三君
- 一 百萬石石鹼小形 本舖 植草直吉君
- 一 御料御園白粉 本舖 村田好美堂君
- 一 ウツラ石鹼 本舖 芝原東助堂君
- 一 美振水 本舖 天野磯五郎君
- 一 セルロイド寫眞立 本舖 山根功成館君
- 一 寶石自由節 本舖 河田政治郎君
- 一 壽美禮白粉 本舖 宮本庄七君
- 一 吾妻留 本舖 壽美禮堂君
- 一 アイボリー齒磨箱入 本舖 日下部直次郎君
- 一 美術上等繪看板 本舖 板橋百花堂君
- 一 ゴールドムスク石鹼大形五打
- 一 小間物化粧品問屋 本舖 坂西辨次郎君
- 一 紳士毛髮用煉香油パール三打
- 一 貴婦人毛髮用煉香油パール三打
- 一 トライ印齒磨 本舖 森本支店君
- 一 完全美玉白粉 本舖 平尾分店君
- 一 無鉛美玉白粉 本舖 貳百個
- 一 寶香齒磨箱入 本舖 三橋喜次郎君
- 一 寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君
- 一 小町紅箱入 本舖 百個
- 一 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
- 一 ラクダ石鹼 本舖 十五打
- 一 ばら齒磨箱入 本舖 井上太兵衛君
- 一 大學白粉 本舖 二十打
- 一 鷄卵齒磨袋入 本舖 東光園君
- 一 鷄玉洗粉 本舖 千個
- 一 鷄玉洗粉 本舖 酒井玉盛堂君

- 一 フラワー美人水白粉 本舖 勝本商店君
- 一 本黃楊齒磨 本舖 桑原花生堂君
- 一 本木製造卸商 本舖 星野宗助君
- 一 ミクニ石鹼 本舖 拾打
- 一 商品切手 本舖 拾打
- 一 ゴム櫛問屋 本舖 清水徳次郎君
- 一 都の花白粉 本舖 東京莊園堂君
- 一 攻守たげ止 本舖 勝本商店君
- 一 前髪じん 本舖 勝本商店君
- 一 小資本營業の秘訣 本舖 東京石鹼商報社君
- 一 鶴香水 本舖 大崎組商會東京支店君
- 一 ローヤル水 本舖 佐々木玄兵衛君
- 一 スカライスインキ 本舖 長尾米藏君
- 一 商品切手 本舖 拾打
- 一 監甲小間物問屋 本舖 江川金右衛門君
- 一 フンドウムスク石鹼 本舖 政木正太郎君
- 一 御園白粉 本舖 安達胡蝶園君
- 一 ぬか石鹼 本舖 大形五打
- 一 廣瀬ムスク石鹼大形五打
- 一 廣瀬 本舖 廣瀬商店君
- 一 リ、イオイル 本舖 白川菊王堂君
- 一 菊美人 本舖 貳拾打
- 一 玉川石鹼 本舖 拾打
- 一 製造元 本舖 長豊香長島豊次郎君
- 一 すみれどめ 本舖 參拾打
- 一 プレーケムスク白粉角瓶 本舖 五打
- 一 有名流行小間物化粧品本舖より 本舖 龜岡龜王堂君
- 一 の御寄贈を歓迎す但し一口實價 本舖 五圓以上のごと



新  
年

謹  
賀



和洋石  
眼鏡  
卸

卸

商

天野磯五郎

(電話浪花二七五四)  
(振替口座一〇六一)

東京日本橋區橫山町二丁目十番地

木綿染  
糸組  
物系

卸

商

天野國三郎

(電話浪花一九五九)  
(振替口座三六〇三)

東京日本橋區橫山町四丁目三番地

和洋縫  
金屬小  
針物類

卸

商

天野利助商店

(電話浪花一六五七)  
(振替口座五七九五)

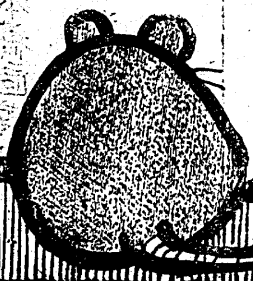
東京日本橋區橫山町一丁目七番地

小間物化粧品卸商

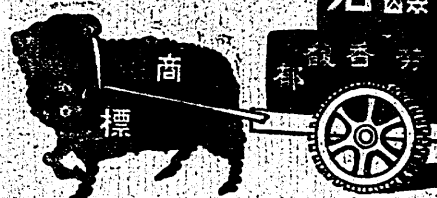
天野源七

(電話浪花八六三)  
(振替口座五九三三)

東京日本橋區橫山町二丁目十六番地



**キンレース 羊ムスク**



清水開花堂 東京日本橋區横山町

**飛馬**



清水開花堂 東京

**恭賀新年**

和洋滑牌 登録商標



製造問屋 西村商店

日本の家族などは子は父に、弟は兄に、妹は姉に依頼する點が多いと思ひます。一鳥渡した一例を申し上げても西洋の人は小供が轉んで親は助けて起さぬ、倒れる位なら屹度一人で起される。人間は通らなければならぬと云ふ事を、小供のうちから教へるべきであります。此頃米國の合衆國から加奈陀へ移住する者の多いのは合衆國の親達には何年前に腕一本で合衆國へ来て、今何百萬圓の財産を作つた。今日加奈陀の状態は恰も己が何年前来た時の合衆國同様であるから彼も腕一本で加奈陀へ往つて、何百萬圓の財産を造れ、父に出来た事の子に出来ない理由は無いと、斯う言つて子の

第一は西洋人は△獨立心が頗る發達し、依頼心の極めて少い點であり、斯く獨立心の餘り強いつて、果、家族の關係が餘程遠つて居るやうに思はれます。

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し

△獨立心が頗る發達し

**東西相違の二點**

君史博田桂達友御



弟令氏郎太安西小 日七過新市岡

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し

△獨立心が頗る發達し

君策男中野達友御



女長氏門衛右七崎宮 町米登國前

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し

△獨立心が頗る發達し

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し

△獨立心が頗る發達し

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し


△獨立心が頗る發達し

△獨立心を發達する

△獨立心が頗る發達し

△獨立心が頗る發達し

**雲の梅**



石黒尚天堂

**イークラス化粧石輪**

品質確實 價格低廉

イークラス化粧石輪代理店

東京市京橋區銀座三丁目

合資社 **辻屋商店**

電話新橋長百五十番 電信略號〇三

**恭賀新年**

袋物眼鏡卸商

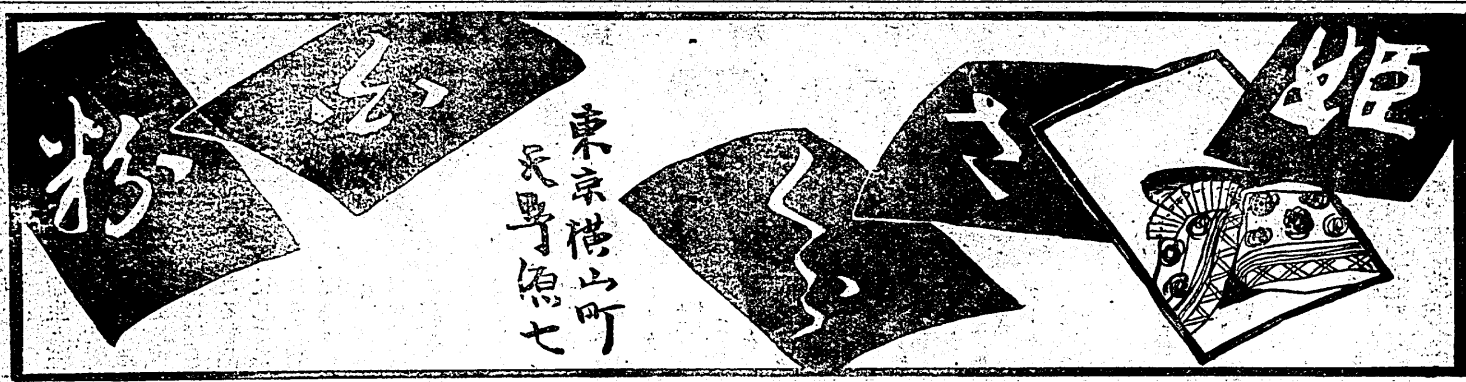
東京日本橋區横山町三

**下尾張屋商店**

電話長崎花七二〇

新橋口産二八五〇



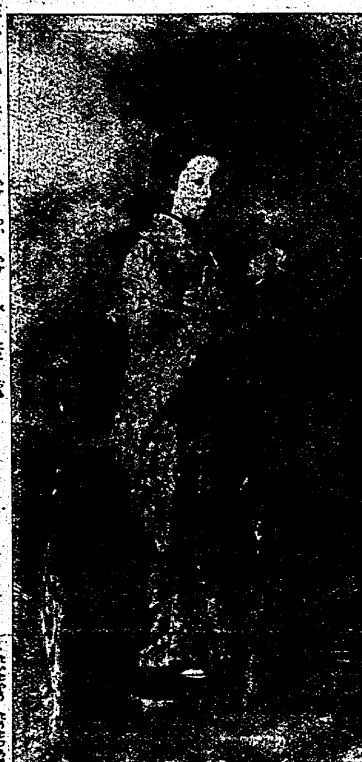


### ●實業家子弟の教育

井上角五郎氏談

私は英國に往きてあちらの實業家が如何に其子に教育して居るかと思ふ事を開いて見ますに何れも高等の教育を受けさせて居りますが、その目的が職業を得せしめんが爲の高等職業教育では無くして人格養成の教育である紳士として世を渡つて往くに適當なる教育を授けるのである故に學術の蘊奥を究めるよりは品行を方正にして卑劣なる行ひの無い事を心懸ける彼の地の大學では頗る自治を貴んで居るが併し監督は嚴重であつて大學生大けの巡査が居つて遊歩區域以外に足を踏み入れたり規定の制帽を冠らない時はこれを罰すると云ふ風になつて居る元來實業家として世に立つには左迄高等なる學問は必要でなく私共がての節製鋼會社に人を備入るとして工學士と高等工業學校の卒業生と何れが使

年八廿治明 子禮上井 達友御  
年八廿治明 君郎一錠田岩 達友御  
年八廿治明 子みき出平 達友御



女長氏衛兵太上井 目丁三町石木區橋本日本京東



男長氏七武田岩 門大町宮一縣知愛



女養氏榮出平 村浪郡那高野川奈神

き學術は要せぬ殊に商業の如く別段専門の技術を要せぬものに在つて中學卒業生位ひよりして直ちに商業に従事する位が適度であらうかと思ふから日本でも將來子を教育する上についてもこの邊は大に考慮を要す

△米人は儀式に臨む時、又は正式の訪問の時にも矢張り袴履に中折帽を纏ます、但し此の如き場合の袴履は大抵黒又は紺無地を用ふるシルク、ハットの如きは東部に行けば時々見られるが、桑澤シヤトル其他の商

### ●外人交際術

△米人は最も服装に頓着しないが、歐洲では却て是が八宝敷いのである。

△例のフツキンガム宮で英皇陛下が佛大統領アリエル氏を招かれた時は半袴に黒絹の長足袋を穿き、紋留のパテント靴を穿くことに規定された。

## 敷嶋スルクス石 景品付初荷之廣告

謹啓各位益々御盛榮奉慶賀候弊社製造ノ敷島スルクス石ハ深厚ナル各位ノ御愛顧ヲ蒙リ販額日ニ月ニ多ク發展ヲ致シ候儀ハ眞ニ感謝辭ナク此ニ深ク御厚禮申上候今同祥例ニヨリ明春ノ初荷ニ左記方法ノ下ニ景品贈呈仕候尤モ相敷ニ限リアル事ナレバ迅速ニ御用命被仰付度此段伏シテ奉願候 敬具

### 發賣相敷及景品添附方法

#### ○發賣相敷

內譯

大形 二十四打入 參百個

大形壹捆ニ付郵便葉書九十六枚ノ景品但シ半打包ニ壹枚ツ、封入シ別ニ四十八枚添付

小形 四十打入 參百個

小形壹捆ニ付郵便葉書九拾六枚ノ景品但シ壹打毎ニ壹枚封入シ別ニ四十八枚添付

大形詰合せ 十二打入 四百個

小形詰合せ 廿四打入 四百個

#### ○發賣期間

明治四十一年十二月十日ヨリ同三十一日ニ至ル

#### ○荷物發送

但シ期間中ト雖モ前記相敷賣切ノ場合ニハ御注文ヲ謝断仕リ候

#### ○價格

從來之通り

製造元 東京市 相馬帝國社

東京代理店 東京小間物化粧品卸商組合員各店

中央代理店 名古屋市 近藤太兵衛

關西代理店 大阪市 仁壽堂本店

四十二年十二月

年 新 賀 恭

# 餘后クスムケーフ

本品を愛用せん事を勸む!

石崎化粧品部  
東京日本橋區本町四丁目  
岡崎屋本舖  
電話三三三三  
電話三三三三

衛生と經濟とを兼備したる上更に實用に適したる精品にして殊に芳香を郁長きを保つは需用者諸君の高評之を證して餘りあり

プーケ ムスケ石  
プーケ ムスケ水  
プーケ ムスケ化粧水  
プーケ ムスケ化粧油  
プーケ ムスケ化粧粉  
プーケ ムスケ化粧霜  
プーケ ムスケ化粧膏  
プーケ ムスケ化粧露  
プーケ ムスケ化粧液  
プーケ ムスケ化粧油  
プーケ ムスケ化粧粉  
プーケ ムスケ化粧霜  
プーケ ムスケ化粧膏  
プーケ ムスケ化粧露  
プーケ ムスケ化粧液

## ● 人類の壽命

人類の壽命平均八十歳を以て標準とす、然れども各國に於ける國風氣俗等の關係もあれば、獨逸の標準を以て一般の例とはすべからず、  
△根柢なき妄説も世には種々なる妄説あり、體長長大なるものは天折する様に言明すものあり、之に反しその短促なるもの長壽を保つ如く言ふものあり、されど是れ所詮一種の根柢なき妄説に過ぎず、現に體長長大にして、  
△飲食を事とし、或は日々珈琲四十杯を飲ひ、  
△而かも存生上に些の故障を感ずることなく、身體常に強健にして心氣爽快なるものあり、又世上往々にして長壽は食物の精にあり、又世上往々にして長壽は食物の精にあり、  
△男女の壽命、男女孰れが長壽なりやとのことは、  
△性に出産後天折するもの多し、女性には十三歳頃より二十歳に至る期間に於て其死に多きを見る、されば世に女兒の育て身

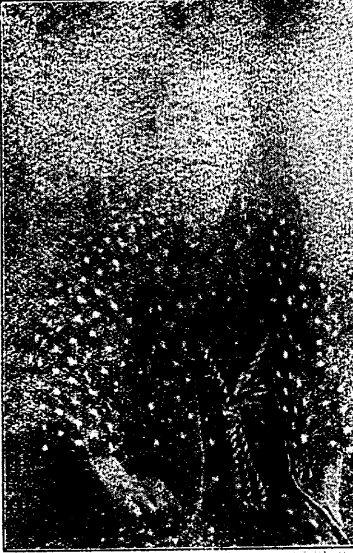


息令氏郎太千多本 町尾町濱東區城茨



女二氏平茂田川 目二町利足縣木橋

△男の壽命、男女孰れが長壽なりやとのことは、  
△性に出産後天折するもの多し、女性には十三歳頃より二十歳に至る期間に於て其死に多きを見る、されば世に女兒の育て身  
△現に我邦に於ても事務員等に從事せる女性



息令氏要木々佐 町尾町濱東區城茨

△或る短時間に於てこそ事務執行上男性に優る觀あり、然れども一時的現象に過ぎず。  
△生活の場所、人類の壽命は生活の場所に關係する言ふ者あり、これ一面を知りて全の理を識らざるもの例へば、ロンドン市の如く多くは世人の言に有害の場所として指せらるゝ所なるが、願ひて長壽者の數の尙ほロンドン市に多きを見て、茲に人體保全の必ずしも場所のみ關係するものならざることを證するに足れり。  
△體格と壽命、また外部より見たる體格の如何を以て直ちに其の壽命の長短を卜知すべからず、體格長大なる者は天死する言はれたりし獨逸に身の丈七尺に餘れるものありき、食物の攝調を稱へたる英國に於て既に珈琲四十杯を平けて然たるものありしなり、唯だ身體衰せる者は肺核に罹り易く、肥滿せる者は卒中を病み易しと云ふ

## 恭賀新年



善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立テ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ



花札元禮 上方屋片岡



祝鶴石餘 天野啓吉

恭賀新年 登錄 初櫻 煉香

本品ハ高貴ナル香料ト配合スベキニシテ品質ノ最良ナル其芳香ノ麗都タルコト既ニ世評アリ幸ニ貴婦人合機諸君御愛用アラントヲ希フ

最新流行 開花香油  
貴婦人用 毛髪の發育を助け匂ひよくさらさらとしてよき匂を出し  
東京本所區元町三丁目三〇七九  
本舖 岡崎屋市太郎

玉川洗粉の用途

- 1 衣服並に寝具の洗濯
- 2 髪洗用但し、髪を水乃至至温湯一升五合に溶解使用
- 3 食膳食器並に茶器を洗ふに、移香を去る
- 4 臺所用組廻り類を洗ふて、移香を除く
- 5 硝子器具及び牛乳コップ等を洗つて、移香を除き、味付並に深慮等の臭気が手に附着たる時洗ふて宜し
- 6 窓硝子等を拭ふに最も好
- 7 毎朝洗面盤を洗ふに最も衛生に効あり
- 8 村落山間に於て清水を使用する御人は、雨期の際清水を水桶に盛り玉川一桶のみを投し混和して十五分間を置く時は、清水となるの効あり、但し多量な投すべからず
- 10 行水の際一ト滴みを投し使用せば、殺菌力に富むが故皮膚を爽快ならしむ
- 11 襪擦を洗ふ時は、尿蓋の汚色及び臭気共に去る
- 12 婦人の汚れ物を洗ふ時は最も効あり、但し温湯又は水を使用する事



店支店商屋玉

番二〇六七 座口營振 番四九七一 本電

右器具洗淨には濃厚を宜しとし他は稀薄を用ひ亦行商等にて洗ふを御方は玉川を携帶して肌膚の洗濯を怠らざる時は皮膚床虫等の患なし、玉川は害虫を撲滅し、病毒を消滅せしむるの力あり

流行と似合

第一に着物は自分の姿形に似合ふこと、自分の趣味や性格に似合ふべきならぬ、格と似合はなければならぬ、格とは、云々でもない事、これは改めて述べません、中々最も大切なのは、自分の趣味を修養して、柄柄や色合等に對する觀察を怠らすに續けて、自分の性格に似合ふやうに心がける事である、この心、注意する人は決して不健全な流行に吸ひ込まれるやうな事は、ない、たとへば先年の極端なオリツグ色の流行のやうなもので、あの當時は、紫根とか、葡萄とか小豆とか牡丹色とか、總べて紫系の色が羽織や着物に用ひられて居たから、これと最も似合は、帯、紐、肩掛、もオリツグが、帯、紐、肩掛等に用ひられたので、元來オリツグの色は、着物や羽織にする事の出来ない色である、紫系の色が羽織や着物の地



女長氏郎次桂房掃 村川田三郎次孫玉崎



男長氏郎次三澤宮 町原傳田源輝好長



女長氏郎太安山奥 日七東町川賀泉園代皆

とか、紫系の色合とか、先年の出来たのは、わづか七十年前の事であるけれども、我々の國の歴代時代の女服で、杜若と云ふ紫系なものを、二藍即ち今でも、紫系の下に、紫系を少し出して、襲ねて居るのは、つまり

来るので、始は良いのである、即ちオリツグは他の色を補助する色で、獨立して根本色として用ひられる色でない、そして此の紫系とオリツグの色は、我國でも外國でも昔から廣く認められて居た事で、二色の對比

の餘色の配合と實際用ひて居たのである、次に何故このオリツグを、根本色即ち着物や羽織の色にする事の出來ないかと云ふに、元來我國の着物や羽織の色は、夏物や冬物の別として、大抵紫と藍と茶と鼠と

は派手好きの人に限られるので、萎つた人や、人となれば、時には補助色として用ひるは補助色として用ひるは補助色として用ひるは補助色として用ひる

謹賀新年

謹賀新年

高等香油  
モトリール  
紳士貴婦人用

元資發 舖木ムーリクスエフ 郎次初稿高 丁二町本橋本日京東 番三一四橋本園路電 番二九一座口金野管派

年賀恭  
ライオ  
鱧石クスム

舖本、區橋本日京東 二町馬傳小 郎太德井永

日本橋區  
同 同 同 同

丸大柳田脇  
見和下中  
屋藤花盛  
商兵五真  
店衛郎堂

葉山志店

論海

贈物の返禮(野井) 今の世の中に... 贈るもの、受けるもの、返すもの、...

人間の道

人間の道... 人間といふものは、...



友御 達友 達友御

とは言はぬ、死んで言はぬ、過去を顧み... 後悔の念も格別起らなければ、前途に對して...

達友御 君 達友御



達友御 君 達友御

男次氏助之百田富 町西川橋區



男長氏一郎佐島小 日丁六町大市森青

理想の家と家の改造... 日本に於いては、...

理想の家と家の改造... 日本に於いては、...

理想の家と家の改造... 日本に於いては、...

手紙を習ふ事を奨励す... 手紙を習ふ事は、...

町西川橋區 町西川橋區

謹賀新年 幸に厚き御愛顧を蒙ることを得深く奉感謝候本年は一層の勉強と誠實を以て或は斬新の意匠により或は物品の堅實により充分貴意を満すべき様相願ひ申候間倍舊御引立の程奉懇願候 敬白

福 品質精良、價格低廉、誠意 確實 大勉勵 致貴

謹賀新年 防臭消毒の良劑にして 石鹼は化粧用を兼ねる

談話 木村の梅

桃川 如燕 撰 今村 次郎 速記

エ、初春の餘興に木村の梅といふ講談を一期席申上げます。三代將軍家光公の御治世寛永年度のお話でございます。天下の御意見番大久保彦左衛門、或一日御殿へ罷り出でまして、將軍家の御次まで参りますと、様側所に結構な鉢に植つた一ツの梅が有ります。高さ三尺ばかり、枝が十七室に重なる。百の枝に數千の花を持つて居る。餘程の老木、櫻は若きを以てよしとなし、梅は老いたるを以てよしとする、其の句ひ讀都として鼻を誘ふばかり、お坊主が二人傍はらに控へて居ります。お坊主が二人傍者體には大分お早の御出何、當日は快晴いじまして恐悦に存じます。一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、



せん、只木村の梅といふだけは存じ居りますが、理由は存じませぬ。昔、貴様達は昔をいたして居りながら、理由も知らず人に聞かれた時に受答が出来ないといふはどうか。氣の利かない話だ、彦左衛門が教へてや、宜く覚えて置け。此の梅を木村といふ名をお付けなすつたのは、去る慶長の大坂の戦ひ、其の時に大坂方に木村長門守

重成といふ、年は若いが通はれぬ男があつた。戰場に於て、武勇を現はし、中度御和陸になつた時に、茶臼山の御陣へお判元を見届けに参つたが、イヤと云ふ其の長門守の立憲動といふのは、實に見事であつた。日本國中の大名が集まつて居つて、實に重成の果敢には舌を巻いて感心をした。其の時、奥州仙臺の伊達政宗が、ア、一人女子が欲しいといつた、武士が男の子を欲しいのは當然、然るに政宗は何で女子が欲しいと等れた時に政宗が、されば外ではないが、一人娘があつたら此の木村長門守のやうな男を婿にする、斯ういふ婿を持つたら、斯ういふ婿にすればからうと大分政宗が感賞した、其時我を忘れて政宗が吟じたのが

女は 吉田

**薄利大勉強出荷迅速**

**謹賀新年**

舊年中は多大の御愛顧を蒙り千萬難有御禮申上候尚ほ本年も不相變勉強御愛顧に酬い可申候間何卒倍舊の御愛顧御引立の程奉願上候

東京 橋區 横山町 壹丁目 參番地

龜甲問屋 上總屋

龜甲珊瑚珠 美術蒔繪卵 甲亞印新甲 丁ム櫛笄簪 流行物一式

龜甲問屋 上總屋

**木原 傳兵衛**

電話 浪花 三五七五

東京 日本橋區 横山町 壹丁目 四番地

ミクニ洗粉發賣元

木原 出店 上總屋

**木原 田要吉**

花簪問屋 美術小間物 全部卸商

恭賀新年

ツラ石

貴會萬分  
赤銅四一  
純銀彫刻品  
洋自銀金製  
真鍮實用器  
四銀品類

鎖織羽製銀金



目丁二町山橋區橋本日市京東

店商村代千

番七五貳四番新 番四六六花浪話電

東京市日本橋區橋本町  
千代村伊三郎  
電話番六六四七十四番  
郵便局番五九九七番

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七



息令氏郎次安崎岡

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七



女二氏百定田上

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七

御友遠 岡崎喜代助 君  
年八廿治明 年八廿治明  
生月二 生月七



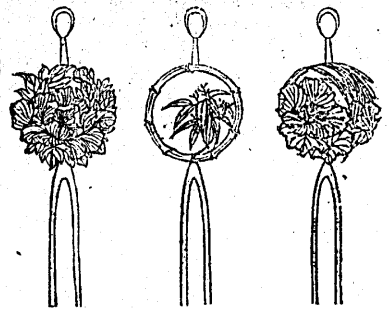
男長氏郎太喜山尾

謹賀新年  
日本橋區橋町四丁目  
内外化粧品問屋 田中定七  
電話番花五四〇番



謹賀新年  
婦人小間物  
美術造花々簪 卸商  
日本橋區橫山町二丁目壹番地  
富士喜號 藤澤史郎  
電話番花四四一五番  
電話口座番七五七番

金屬品概要



簪打平刻彫銀金

入珠真入石宝刻彫種各環指製屬金貴  
入珠真石宝刻彫製銅赤銀金具金正帶

東京市日本橋區橋山町貳丁目  
千代村金屬部  
電話花六六六十四番  
電話口産番四七番

恭賀新年  
本銀洋白鋼簪  
指環根掛類  
髮飾附屬品  
屋問  
東京市日本橋區若菜町四番地  
村上伊太郎

家コレ、彦左衛門、次を見の衣を、彼  
所に飾り置いた木村と申す梅や、何と見  
事なる梅ではないか、あ、ッ如何さま上  
意の如く、只今拜見いたしました、誠に類  
なき名木でございます、願はくば木村の梅、  
にいたします、夫ゆる頂戴をいたしたいと



女長比助之鶴坂小  
町屋山南中阪大  
然らばどうあつて  
も拜頭は仰せ付られま  
せんか、兼道さん、要  
りません、斯くまで、願  
つて下し置けない、左  
様にお借な遊ばす物を  
横にお借な遊ばす物を  
横にお借な遊ばす物を  
横にお借な遊ばす物を

工業何と申したよ、私は寒  
いとつて厚着せん、君は  
いつて薄着せん、房事、隠し  
み、食を平に食ひ、第一慾がな  
いから身體金銀の如くと申した  
左様で、左様でもないの  
だ、慾のない其方が梅を呉れ  
なと、申すのは甚だ其意を得ん  
事である、世の中に、梅を  
す者に、慾のない者はないと申す  
事だ、天壤其方、慾がある、  
以來奇麗な口を利かぬやうにい  
たせ、是は、は、は、は、は、は、  
の、お心得違ひを仰せられます、  
家、何方が心得違ひ、馬、イヤ、彦左  
衛門が金銀を頂きた、お手許  
の、お道具を拜頭を願ひたい、御  
加増の御沙汰に預りたいなど、  
申上げましたらば、成程、御  
た箱とお叱りを蒙つても、申  
がささいませんが、只今願ひま  
したる木村の梅、高が一本、敢  
て之を頂きたいと申しても、慾  
張といふ事もございませぬ、



男二氏郎治愛田池  
目下町西橋山山橋  
何所へ行き居るかと、梅  
子を見てお在でになる  
と、お次へ飛んで来て  
ま、坊主坊へエ、邪魔  
だから、坊主坊へ退れ、坊と  
うか御老體お手柔かに

私しは平助の昔から日光様のお供をいたし  
取掛敷百回往來をなし、非常な身體を疲ら  
しました、今日に至つては、ツッキリと身體  
に答へまして、目は霞む、耳は遠くなる、  
齒は壞れ、何にも世の中に樂みといつては



女長氏郎次直野昆  
可親千國中徳  
申したので、敢て強張つて頂かうと申す  
の、ではござらん、養の爲めに頂戴を願ひた  
し、家光公呆れた、爺言く理加を付け居る  
ワイ、養生をなさいものだ、イヤ、彦左  
衛門、折角の所望やが梅は遣はさん、外  
願ひます、貴所のやうにさうお梅をお振り  
なさると、過まつて梅を散すとなりませぬ  
から、お静かに願ひたいもので、貴何でも宜  
いから、其方へ退れ、マゴ、くいたすと、扱  
倒すから、恐ろしい大きな拳を固めて振廻

謹賀新年  
新車  
三越  
おろし粉  
千代をちぎる松の輪を重ね給ふとも  
御愛用と共に皮膚は雪の如き艶麗を  
増す是れ三越洗粉の特効なり。  
東京横山町  
中喜商店  
發賣元

恭賀新年  
最御大  
新題賣  
流新出  
行形し  
厚紙  
のびみの松  
薄紙  
おぼしの松  
元賣發  
八ノ三町喰馬區橋本日  
店商錠部阿  
共料遞送品本見  
錢拾金

謹賀新年  
舊年中は御厚情御引立を蒙り難有御禮申上候向本年も不相  
變御引立の程偏に奉願上候  
化粧品輸出入商 廣田孫八  
東京市神田區若井川岸十九號地  
轉長電話本局番九五六番

才様子に、別立頭をボカと食つては大變だ  
から坊主は跡へ退る途端にスカ〜と前  
へ進んで、殿の梅の枝へ手が掛つたが、  
ウーンといふとボキ〜折つて了つた、お  
坊主は驚ろいた。坊主、モシ〜御老體に  
貴所お氣でも狂ひなつた  
か、上様御寵愛の木村の梅  
木村でも何でも宜い、  
マゴ〜すると賞様遣も其  
の分には拾置かんぞ、全體  
彦左衛門のお目障りになる  
此の梅、斯うして呉れる  
といひながら、ミ〜ミ〜  
〜と皆な枝を折つて空坊  
主にして了つた、大口開い  
てカ〜と打笑ひ、  
うだ坊主、昔の人は言ひ事  
をいつた、盛ら  
ずば櫻も人に折  
られまじ標の枝  
は標なりけり、  
過たるは尙及ば  
ざるが如し、出  
過ては往かん  
いふ戒めだ、此  
の梅も斯様に咲  
いて居れば、斯  
な災ひにも遇  
餘り見事に咲い  
て居るから斯う  
いふ想になる、一枚も残ら  
ず折つて了つた、ア〜どう  
も宜い心持だ、流れ河で尻  
を洗つたやうな氣持、サバ  
〜としたワイ、お坊主が  
呆れて居ると、家光公満面  
具朱の如くに成らせられ、  
家光公彦左衛門、汝れは  
沙汰の限りの不届者、汝に  
遣はさるるを意に心得、  
主人の愛木を斯く手折ると  
は何事である、手討にいた  
すべきだが、格別を以て一命を助け遣はす  
目通り叶はん、速やかに其所を立て、誰か  
ある、老體を早々引立て〜と答へて  
左右から御近習が飛んで参りまして、近御  
老體、お退り召され、お退りなさい、産打

拾つて置け、宜いから打掛つて置け、年を  
老つても我様遣の厄介になるまゝ夫ほど  
破はしない、宜いから其方へ退つて居ろ  
家光公の御前へドツカリ座り、大の眼を開  
いて家光公をハッタと睨んだ、家光公睨ま  
いて居るが、どうしたかと思召して居  
る、鼻打ちかんだ彦左衛門  
彦左衛門ながら、承はりま  
すれば御寵愛の木村の梅、  
一枚手折り候者は死刑に  
處す一輪散し候者は七日  
の謹慎とは何事ぞと、  
の體懐とは何事ぞと、  
國家事ある其の時に該の梅  
を寄來る敵の前へ差置いて  
梅一本の爲め一日の日を  
費やし、敵兵が引取ります  
るか如何、左様な時は御覽  
の通り、御座に踏碎いて攻  
寄せる事候ひで  
さらん、斯る物  
は泰平の手遊び  
同様、ト〜と國  
家の役に立つて  
きものではござ  
らん、申す如  
何なれども彦左  
衛門年老たりと  
雖もスワ事ある  
其時には白髪頭  
に兜を頂だき、  
被せられたる腕に



女二氏吉與木相 下ノ官根縣川奈神  
何なれども彦左  
衛門年老たりと  
雖もスワ事ある  
其時には白髪頭  
に兜を頂だき、  
被せられたる腕に



男長氏郎三庄藤齋 町川原代  
三萬の敵兵は物の見事に喰  
留めて御覽に入れ、萬物  
を以て尊しとなす、左様  
な御心得遣ひて天下長  
平に治まるものはござ  
いせん、家康公秀忠公御丹  
精の徳川の天下、貴所様の  
お心得遣ひから他人の手に  
渡らん事思へば、歎か  
しき次第、斯る馬鹿大將に

お怒りぞ、彦左衛門をウ〜と睨み付けた  
此方も利かない氣になつてウ〜と、側に居  
た者は驚ろいた、彦左衛門彦左衛門、大眼  
一瞥お叱りなすつた時に彦左衛門、家光公  
のお顔を情々と見目成て居りましたか何思  
た、之を問いて流石三代公、固より御名將

恭賀 煙管  
新年 問屋卸  
舟  
東京市日本橋區横山町二丁目  
丹波屋本麩  
金井五郎兵衛  
電話浪花二六五〇  
振替口座一四六八三

恭賀 小間卸  
新年 物間卸  
舟  
丹波屋支麩  
藤村總一郎  
東京市日本橋區馬喰町  
三丁目七

恭賀 和文房卸  
新年 洋具卸  
舟  
丹波屋支麩  
加藤芳次郎  
東京市日本橋區馬喰町  
三丁目四

恭賀 石化粧品卸  
新年 鹼品卸  
舟  
キリン齒磨粉發賣元  
丹波屋支麩  
柿沼利七  
東京市日本橋區横山町  
壹丁目

恭賀 文庫箱卸  
新年 針箱卸  
舟  
丹波屋支麩  
小杉金太郎  
東京市日本橋區馬喰町  
三丁目五



であるから、髪へお手をかけ遊ばし、産彦左衛門、之は全たく予が誤まり、梅と愛し人を求めたるは生涯の失策、以ては改心をした、許し呉れ、彦左衛門」と仰せの時、彦左衛門道に跡へ飛逃つて、幸へ、ッ恐れ入り奉つり

もなき老翁の一官連やかに御探用下し置れ給ふは、水の低きに付くが如く、夫でこそ徳川三代の御名君、日本一の御名將、剛家光公をセツセと初め、馬鹿にした爺だ、茲で家光公が御改心を遊ばしたといふ、初春のお慰みの一席話でございます。

●米國富豪の娘の持参金

最近十五年前に米國富豪の娘が百萬の持参金を携へて歐洲の貧乏華族に嫁したる者三十五人あり、其持参金の額は合計三億五千二百三十萬六千圓に達して居るとは驚かざるを得ない、此中佛國へ嫁したる者が最多數を占めて、一億一千百萬圓を持参し、英國之に次ぎ、それから伊太利、獨逸、露西

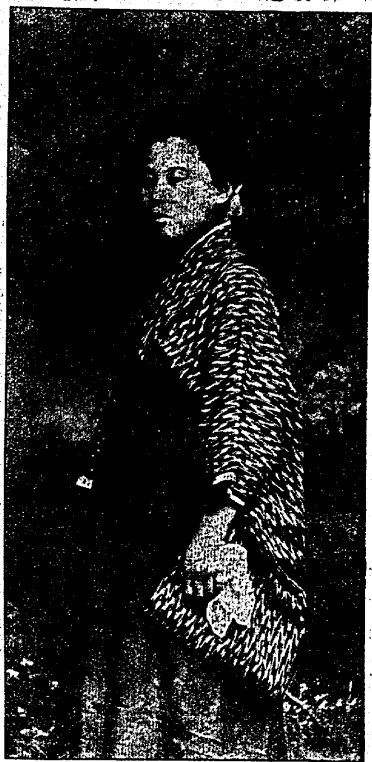
亞と云ふ順になる。ミス・アンナ、ゴールド嬢と云はれた故、鐵道王ジエー、ターロード氏の二番娘は十六億圓の遺産の中より三千萬圓を分けて貰つて佛國伯爵ボニ、カステラマ氏に嫁付たが、



御友達 木井和吉 年八十二活明 生日四月廿一



御友達 志水 年八十二活明 生日四月廿一



御友達 志水 年八十二活明 生日四月廿一

●蝮蛇合戦

ナ、ゴールド嬢に次いで大金を持参した娘さんなのだ。大分縣北海部郡なる下ノ江村字黒岩と云ふ

身護の保護 歴史を回想しつ つ静かに最後の眼に就かんとせば、唯だ日常の生活状態に適應して其勢力を行使する一法あるに過ぎず、是やがて身護を保護する所以なりとす。

男長氏次忠井木波 町本町原百部四郎 手足を縦横無盡に振り廻して防戦に努めしかば、終に一疋の蛇は名譽の戦死を遂げしに、蛇軍の士氣阻喪するに引かき、へ、輸入道の勇氣は百倍せしものと見え、二疋の蛇を捉へし、サンブと許り海中へと躍り込み、跡白浪と沈み行き、永の昔、教經が安藝家村兄弟を抱き、壇ノ浦の瀕岸となりしも、斯くやありしと思ふ辭りにて、いと面白きを叩いての物語

女長氏三典志水 町白山崎藤兵衛 何しろ、尾の蝮が三疋の大蛇と相手に奮闘せしこと、一時は顛る苦戦の様子にて、隙あらば海中に逃げ込まず、と次第く、濱邊に近寄りしも、蛇は多勢を特みて追駈し來し、故輸入道も必死となり、八つの

謹賀新年 實用新案

見よ!! 文明理想的の頭飾品

今回發賣せる新案前髪止及髪止は其發明者が多年の苦辛幾多の經驗を利用して成功せしものにて係り即ち圖樣を以て其一斑を示せるが如く表面は人造藍甲に緻密精巧の透し彫並に青貝模樣を施し其内部に多量の香料を蓄藏して馥郁たる芳香を發散せしめ一は優秀高雅を以て頭飾と實用との利



便を計り一は其香氣を擅にして衛生上の一助に供するの構造にして而も其香氣の發散し盡したる場合に當ては其外被を取外して需用者が任意の香料例へば麝香龍腦の如き粉末若くは他の香水等を適宜に注入し得べく爲したるものなれば見るからに當代文明的理想の頭飾品と稱するを憚らず請ふ實物一見續々御注文の榮を賜らん事を

製造元 東京 小間物問屋各店 特約店 東京 勾入髮止商會

### 米獨けるデパート メントストーア

廣告方針



女二氏吉富肥土 町野和川縣田秋

リーニウス新聞一社に支拂ひたる廣告料のみにても十二張以上であつたと申すことを聞きまして又米國商店には毎週日曜金の二日は必ず特別商品割引廣告を出す風があり且つ米國の新聞は紙面を大きくし、廣告を出し且つ長く廣告すれば新聞社で

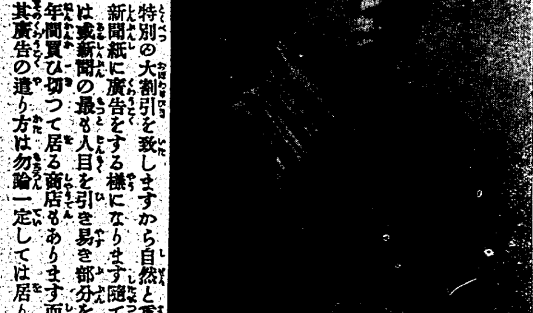
新聞の廣告料が高い許でなく幾ら大なる廣告をなしても新聞社は其れが爲に一定の紙を大きくすることを希望しませんので特別に割引を致しません風習でありますから、伯林の大小賣店は大切な新聞を利用して廣告することを甚だ六ヶ敷いですが、けれども市外又は地方で多數の労働者が集合住居する所の新聞は廣告料が安から伯林の大小賣店は止むを得ず地方新聞に廣告致します。又伯林の大小賣店は極めて頻りに商品目録の小冊子を發行します、是れは主として市内の廣告用で常客を除くの外は地方又は海外へは餘り郵送しません。



息令氏部三多尾岩 町北市津

此不正廣告は獨逸では殆んど出来な事だと云ふ其譯は政府が能く各商店の廣告を監視するからである、

米國のデパートメント、ストーアの廣告方針は獨逸の商店とは大に其趣を異にして居りまして何れも新聞の廣告に勉め之に勉めなさいものは一ツも無いと謂うて宜しい位でシカゴのフエニアの如き一昨年シカゴで



女次氏吉宗内竹 町戸五區美陸

特別の大割引を致しすから自然と重要に新聞紙に廣告をする様になりす。隨つて中には或新聞の最も人目を引き易き部分を一箇年間買ひ切つて居る商店もありません。其廣告の連り方は勿論一定しては居りませ

露西亞の旅館 露西亞の旅館は日本の本質の進化したのであらう。露西亞があるが上覆は自分で携帶せねばならぬ、之を知らずには外國人の各の夜長に體一つで泊り込んだら、夜通し震へて居らねばならぬ。馬は宿屋の方から供給するが、茶、咖啡、砂糖は自辨である、露西亞の茶は薄く煎じ砂糖を加へレモンを削いで添へる、是は最初は餘り結構でないが、慣るるに隨つて香味を感じる様になる、露西亞人は概して健康であるから、停車場毎に必ず辨當屋がある、旅客は此辨當屋を見れば下々と下車して歸服詰め込む。

### 廉價ニシ家庭用 美髪油

一度試み賜へ百クラム入る絶僅拾貳式

東京通町 堂王菊川白

### 謹賀新年

千代ぬれ羽本舖

東京市日本橋區通町一番地 服部松榮堂

●製法奇抜にして他品に優越せる白毛赤毛染はチヨヌレハナ

●内外有数の同種類中實用と安全とを兼ねせる純良白毛赤毛染はチヨヌレハナのみ

●白毛赤毛染として高價なる外國製品の輸入を防止せるはチヨヌレハナ

價定

大小	瓶	金
拾七	拾	拾

### 忠新婦小物

東京馬喰町二丁目 電出谷ナカ

謹賀新年 尙本年も不相變御引立奉願上候

服部松榮堂

電話 浪花 二一七五番 振替 貯金口座 二八六五番

### 新年は

おめでたう!

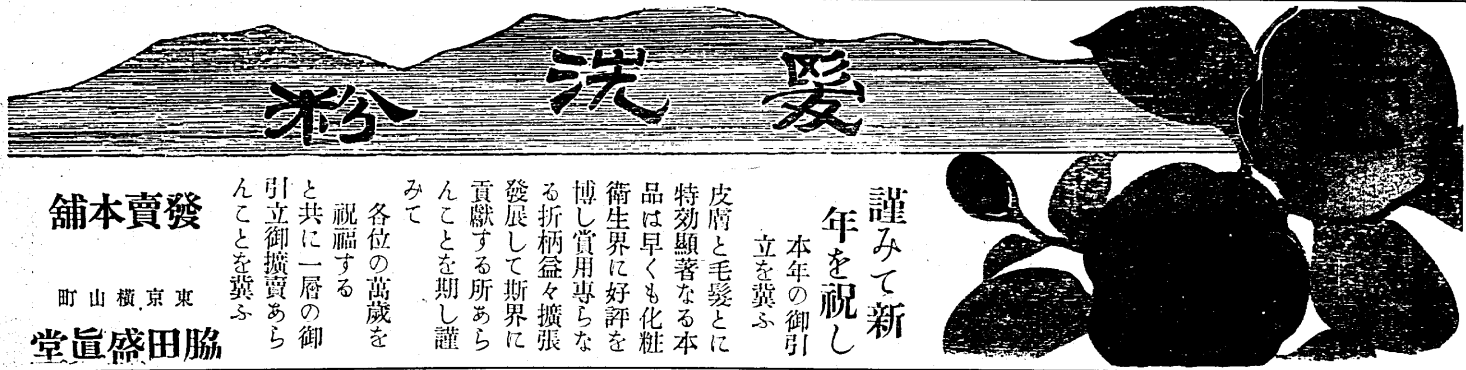
御出かけの際は、必ず御忘れなく守田家製の新年宴會に寶丹を御懐中あれかし、寶丹は芳香を放ち、口中を清め、消化を助け、酒毒を解し、さらさら寶丹本舖 東京上野守田家製之舖并町 守田治兵衛敬白



**謹賀新年**  
 舊年中の御愛顧を謝し倍舊の御引立を乞ふ

世界流行界の中心たる佛國製スワン白粉は日本に於ける流行界の珍として賞用益々盛なり

弊店は此機に際して發展活躍を繼續し尙ほ各種の廣告を利用して各位の御便宜を計るべければ倍舊御引立の程伏して奉懇願候



**髪洗粉**

謹みて新年を祝し  
 本年の御引立を冀ふ

皮膚と毛髪とに特効顯著なる本品は早くも化粧衛生界に好評を博し賞用専らなる折柄益々擴張發展して斯界に貢獻する所あらんことを期し謹みて

各位の萬歳を祝福する  
 と共に一層の御引立御擴賣あらんことを冀ふ

**發賣本舖**  
 東京 横山 町  
**脇田盛宣堂**



發賣本舖  
 東京馬喰町  
**板橋百花堂**

スワン  
 白粉

スワン  
 白粉



スワン  
 白粉

スワン  
 香油

脇田盛宣堂

健



請函更  
江神  
口谷  
麻直  
栗次  
吉耶

請函本  
藤手  
石藤  
水耶  
水耶

本店  
木村良三

本店  
荒川外水郎

本店  
松田繁川

支店  
小池富三

本店  
藤水

支店  
鈴木七藏

支店  
三田繁一

支店  
菊地勇次郎

本店  
岩松直次郎

本店  
鈴木留吉

本店  
藤田豊川

本店  
片野豊三郎

本店  
藤原大助

磨齒ボンモヤイダ

東京市日本橋區馬喰町一丁目十九番地  
一毎月廿一日、三十日(日)金一廣  
電話一四九字十九字  
印刷所  
東京市日本橋區馬喰町十五番地



るたれらせ劑配りよにと理學の近最と驗實の年多

# 磨齒はオイラ

第一帝國五三品評會  
名譽金牌受領

神戶鳴行社  
ライオン歯磨發賣元  
代理店 小林富次郎

**麿香寒石鹼**

**謹賀新年**

舊年中は御厚情御引立を蒙り難有御  
禮申上候尙本年も不相變御引立の程  
偏に奉願上候

一月一日  
東京神田區柳原川岸  
小林富次郎

料、顔、美、等、高、新、最

**粉ひらあやリメカ**

最新最良の化粧劑

自然美を保護する

世に最も貴く美しいものは自然の美である、櫻や牡丹の花が美しいのと同様に人の顔面や肌膚も生來の儘で若々しく美しい容貌は優美高雅である、然し長日月の間には年々老い汚れもして生來の美貌が一變して醜くなるのである、それ故に此の美を保護して永遠に保つべき化粧劑の必要がある、カメリア洗粉は自然の美を保護する化粧劑で歐米の男女が老年程若々しいのは若年の頃から常に此のよき化粧劑を用ゆるからである、

**恭賀新年**

東屋  
地生甲鼈  
屋問物問小

目三町馬傳小區橋本日市京東  
郎治政田河

番八十四百七花浪話電局  
番一一二座口替振

**謹賀新年**

増々造花之好季節流行新形日々出來

東京市淺草區三好町(鷹橋横)  
萬屋商店工場

祈各位幸福 日本橋區 橋四丁目  
伊藤リボン店

恭賀新年

オハシ香水

オハシガキ

オハシ香油

高化粧粉 高身美 高身美 高身美  
高化粧粉 高身美 高身美 高身美

**恭賀新年**

五得意者位ノ系  
福ヲ礼ニ得ル倍旧  
一淨愛願ヲ希上候

明治三十二年一月

東京市東區本町三丁目八番地  
云に社名を改定  
齋藤吉次郎  
電話三三三三番

高化粧粉 高身美 高身美 高身美  
高化粧粉 高身美 高身美 高身美

電話浪花 一四七三番

一定價 一年

創五期五組 料

行數同數 引ナリ

發行所

東京小間化粧品商報合事務所

# 宮

## 内案品製新店商本宮

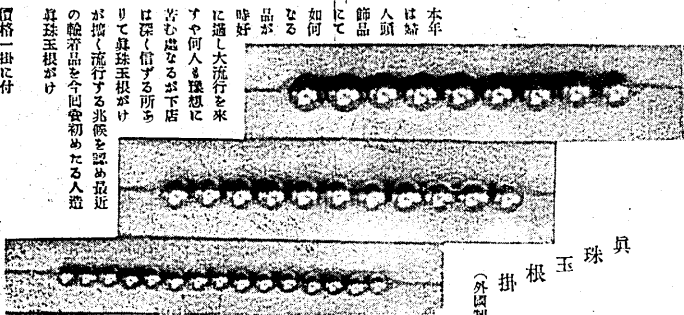
### 號 壹 第

區橋本日京東  
目丁四町喰馬

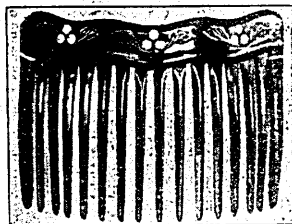
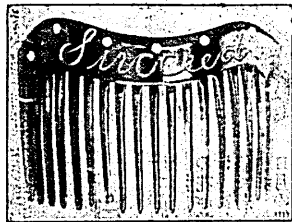
花浪話電長  
番九一七一

京東座口替振  
番一三〇〇一

最上等サック入り  
金銀以上

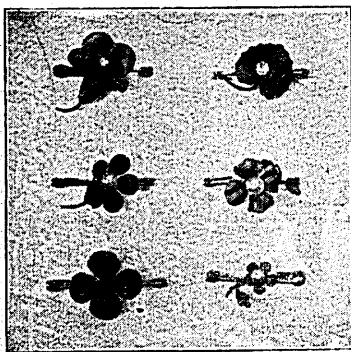


櫛保田大師ダイヤルセ



一枚 價  
金五拾錢以上  
金五拾錢以下  
各種  
本圖は現品の約  
四分の一

チーロブ形小花色彩來舶



價格表打付 金七拾錢以上各種



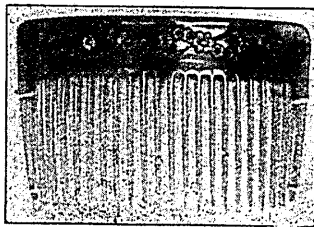
圖しひ用を掛根珠具しざんか戸平るあに告廣本

彩色花ブローチは先月下旬輸入の最新商品なり本品は小形物なりが時好に流行し、意外の高評を博し、厚く候。は品切れとなさざる内に御用命を乞。



眞珠入金指環  
本品は他國最新發明の人造眞珠を當面にて此れを指輪に用ひ、制作せしめたる美飾品に候。在來の人造眞珠と異り、専門家と雖も指輪に嵌入し、時好に殆んど天然眞珠と眞偽を見分くるに苦む程度の新發明品に候。價格は十八金代。金四圓以上拾圓迄各種

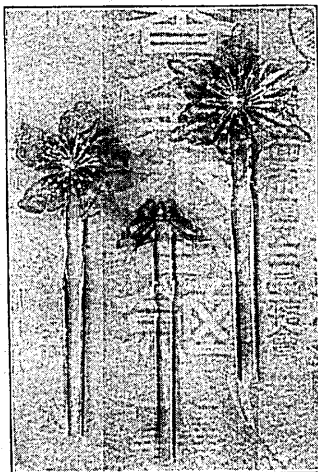
(ダイヤルセ) 櫛保田來舶



(本圖は現品の約四分の一)

近來大形田保櫛の流行に連れ、櫛意匠部が特に遠く佛國より取寄せたる、庶民標榜の金飾、ハイヤカラ田保櫛なり。價格は一枚金五圓以上各種

(鏡ミルア) しざんか戸平



價格  
大形物 金五拾錢以上  
金五圓以下  
小形物 金五拾錢以上  
金五拾錢以下  
各種  
本圖は現品の約五分の一

近頃は花かんざしの代りに大形平かんざしを用ゆる事が二十歳以下の御婦人の流行となり、當店は日々三種最新なる新造匠の品を製作致し、御用命に候。本圖は其一番而巳を掲げ候。

日新の御代に際し、及ばぬ流行界の斬新獨歩の精製品を普く社會に傳へて、各位の御參考にもと思ふ、婆心より本春を卜して、弊店新製品を毎月此の紙上に披露し、斯界の趨勢御通知に代へ申候。是に由りて日新の業界に先驅せらるゝ、あらば望外の事に候。幸御覽覽御引立を奉願上候。

● 人造眞石眞珠御買 (外國製)

數百種取揃有之候。近來人造眞石の用途激増となり、其需用に感ぜんか、爲味來之製産地より、あらゆる種類を摘羅し、取揃へ、誠本邦にて人造眞石類を多量に取揃へ、御覽致し居るは、弊店の他には御座らざる候。

● 熱業品目次

- 金、銀、アルミ製品
  - 寶石眞珠入指輪
  - 彫刻指輪
  - 外國製行人指輪
  - 平打かんざし
  - 玉入かんざし
  - 一文字根掛け類
  - フロート (舶來和製)
  - 立針 (舶來和製)
  - 半打製櫛
  - 東亞夜會櫛
  - 向差かんざし類
  - 眞婦人羽織類
  - 東亞田保櫛、和制舶來石入
  - 前髪帶
  - ヘヤピン、舶來鐵針
  - 彫刻イヤホン
  - ネットタイピン
  - 兩天中差
  - セルロイド及甲製品
  - 無地及飾調品類
  - 寶石入及彫刻東亞櫛
  - 東亞田保櫛
  - 東亞ピン類
  - 本甲田保平打
  - 其他製品
  - 玉根掛類
  - 木代田保平打類
  - 木代元結止
  - 寶石自由飾
- 此外に御訪、御直物等懇切に御覽可仕候。指輪類、寶石の根掛、イヤホン、指輪等のサック、桐箱等御注文に應ずべく候。

● 御注文の際は

- 代金引換、小豆又は振替貯金にて御用命被下度候。
- 御注文書には可成御注意、詳細に御記し被下度候。
- 御着の上御不向の品は、一週間以内なら、他品と御取替又は代金を以て御戻し申上候。
- 當店の指輪口座は (〇〇三二)



約特  
店理代

(順はろい)

横山町二丁目  
馬喰町三丁目  
横山町三丁目  
通一丁目  
銀座一丁目

脇田中  
柳下  
大和  
佐木  
兵衛

製造人  
藥劑師  
長尾徳藏



●初から壽は最も完全なる二十世紀の改良染毛液劑にして本品の他に比類なき特色は  
●舊來有りふれたる品と違ひ毛質皮膚を害する憂ひなく  
●使用法尤も輕便にして一時間にて眞黒に染り染りたる毛は如何ほど洗ふともはげる事なし

(定價) 一劑  
金參拾五錢  
一劑にて男子ならば三四回分の染毛に適

發賣元  
大阪日の出商會

一手販賣

大谷町一丁目  
丸の内  
角筋  
店商堂春回谷  
部張擴東關堂春回谷

謹賀新年



美生香油生白粉本舖

長尾美出

振替口座三三三三五番

東京

謹賀新年

プレスト洗粉

眞の美を求めんと欲せば常に  
プレスト洗粉を使用せられよ  
花の顔玉の肌 其心地よき  
膏に遊ぶの 思あらん



賀  
米國製網へヤロールは模範的高評を得たり



正  
價格は最も販賣し易き低廉となれり

恭賀新年

尙本年も不相替御引立之程奉希上候

淺草區左衛門町一番地

山田慶二郎

御料御本舖  
丸見屋商店  
特約大販賣店  
東京日本  
四町橋





回顧一年

伯 大隈、重信氏談

要するに明治四十一年は、政治界、經濟界、教育界に於て、清極的に傾き、教育界に於て、女子教育の如き、清極的な良妻賢母主義一歩踏み持たせられ、又た假名遣なつて復舊された、同時に動機論が盛んになつて、二宮尊徳翁が追慕される、といふ有様。思想界は何となく復古の狀態にあるやうである。

生者と死者

何處の國でも女よりは男の方が餘計に生まれる。而して六十歳までは男の方が女よりも七十萬人だけ多い。六十歳以上になると女の方が二十萬人も超過する。



子か原桑 達友御 年八廿月一 子か原桑 達友御 年八廿月一

昔者水野野守が家督將軍廟の繁を嬌として、大に動機論の風を鼓吹せし如く、西園寺侯の華奢(?)の後は、桂宰相が清極的に傾くも、蓋し歴史を繰り返すものであらう。

斯く始め生まれる時は男子が多くて、中年以後になつて大に減するのは何故かといふに、畢竟、男子の不道德と不衛生とに起因する、其不道德や不衛生は、元生在競争の疲労から来るので、即ち競争の劇しい爲めに、彼等は酒の勢を借つて其疲れを慰めようとする。或は酒の力によつて失敗を慰めようとする。それだけなら宜いが、酔ふと忽ち不道德の行爲を敢てし、衛生の事など毫も顧みない。

有聲の婦人 週日新聞 後 民局事務所に於てアンケートホルと稱する男は、婦人の検査を受けたが此の男はカイセル式の靴を有し男子に相違なく見ゆるけれども、彼は検査醫師に對し婦人なることを自白した。此女の婦人は眞實のもので、之れがため婦人として生活の道を見出すこと難く十五年間男装して田園に働いたと云ふ。

御料御園化粧品 獎券、號 當籤番號發表

Table with columns for serial numbers and names of winners of the lottery.

御料御園化粧品獎券は號發行 每月壹千圓の景品券進呈

製造本舖 伊東胡蝶園 發賣 元内外小間物化粧品問屋 丸見屋商店

# 式一品飾頭人婦 屋問物間小甲鼈

目丁貳町叁喰馬京東

## 郎治源藤後

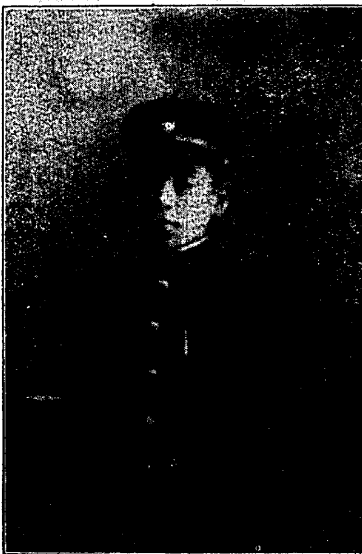
番六五九五座口金貯替振

### 謹賀新禧

昨年中は格別  
愛顧を蒙り難  
有奉謝候尚本  
年も不相變倍  
舊御引立の程  
伏して奉願上  
候

### ●度數制不公平

電話料金度數制が極めて不便の者なるに拘はらず世上に一二の賛成論者あるは只驚聞無縁の使用者に對し、公平なりと云ふ理由に依る然るに小松通信局長が商業會議所聯合會員に配付したる印刷物に照す、東京に於ける電話建設費は一平均三百六十五圓にして之に要する毎年の維持費は三十圓以上なりと云ふ果して然らば建設費の利息とするも之に維持費三十餘圓及び交換費、平均十三四圓を加ふれば年々必要なる金額は六十三四圓以上となる。而して通信省は度數制を施行と共に基本料を金四十八圓を徴せんとせり然かも建設費の利息及維持費は電話使用の繁閑に依りて差異あるに非ず然るに基本料金は四十八圓にして前記の六十三四圓以上にして不足あり此の不足は如何に依りて填補するかと云へば當局者の計畫に依れば即ち度數制に依りて之を填補せざるべからず果して然らば頻りに電話を使用する者は自己の負擔以外に國家の負擔せらるゝ事となるなり若し度數制に依りて收入の全部を率て交換費のみに支出すれば繁閑の不公平を矯正し得るも繁閑に拘はらず同一に負擔すべき建設費の利息並に維持費をも之に依らんとするは會社、銀行俱樂部、大商店等として關係なき住宅又は別荘等の電話費を負擔せしむる譯となり、不公平の極と云はざるべからず當局者の辯明には常に斯る能動的のもの多し電話加入者は此際十分の注意を拂ひ當局者に胡亂化さるゝ事なきを期すべし(東京朝日)



友達 泉平 君治源 藤後 先生

### ●税制と會議所派

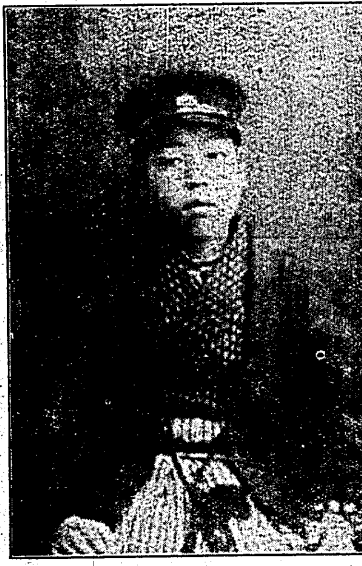
不足ありとするも、來年度財政計畫中、入せざるを算入せられ、つゝある、自然増収、充分補填し得らるべければ、此際斷々乎として税制整理を主張し、少くも近き將來に於て其實施を見るの旨を得ずんば止るべしとなり尙ほ聯合會財政整理委員間に於て今後の方針に就き協議したる大體の意見とする所左の如し、現政府の預算及財政並に公債整理方針は聯合會が從事主張し來りたる財政整理意見の一部を越したるが如き、今後如何なる財政整理の目的を以て進めざるや、又後制の整理は果して其希望を遂げるの時期来るや否や、此際附一層の注意を拂ふべきであるを以て進んで其主旨を言かん。

### ●電話度數制反對

全圖商業會議所聯合會の電話度數制調査委員會は十日小松通信局長より政府の意向を問取りたるが十一日午後一時より更に委員會を開きて新聞通信社側の反對意見を問取りたる後本問題の討論に入り電話度數制は我國の現状に於ては時期尙早しとの意見に歸着したり。

### ●偉人と鬚髯

▲全面に鬚髯ある者 (軍人) 坂上田村、武内宿禰、明智光秀、源義家、大久保彦左衛門、武藏坊辨慶、源義經、(政治家) 和氣清隆、菅原道真、(文學家) 舍人親王、加茂貞淵、聚川星嚴、新井白石、(宗教家) 聖德太子、▲鼻下と頰に鬚髯あるもの (軍人) 源賴朝、足利尊氏、楠正成、豊臣秀吉、▲鼻下と頰に鬚髯あるもの (軍人) 藤原正、源賴朝、小早川隆景、織田信長、▲鼻下と頰に鬚髯あるもの (文學家) 福島正則、政治家 藤原鎌足、佐久間象山、(文學家) 紀貫之、石川丈山、林子平、▲鼻下に鬚髯あるもの (軍人) 伊達政宗、木村重成、▲頰と頰に鬚髯あるもの (文學家) 平



先生 藤後 泉平 君治源 藤後 先生

### 恭賀新年



東京日本橋區通三丁目  
電話本局九二二番  
川上藤兵衛

### 恭賀新年



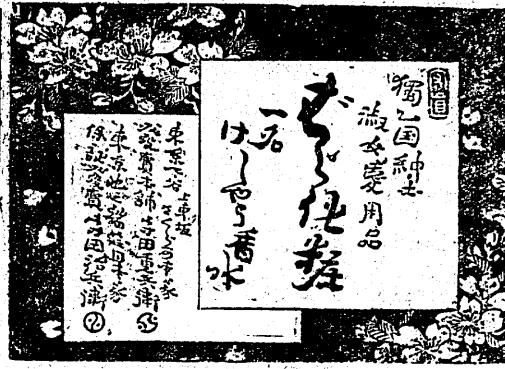
東京市日本橋區品川町六番地  
石輪問屋  
大島勘藏

### 恭賀新年



東京市日本橋區向原町  
東陽商店  
電話下谷 二五六〇番  
振替口座 一〇三〇三番

恭賀新年



獨創  
流石愛用品  
けいせいの宝

小工場儀今般合資會社の組織に  
改め從來益々工業藥品就中那篤  
價廉類の製造に従事致し候へ  
ば何卒倍舊の御引立を蒙り度奉  
希願上候

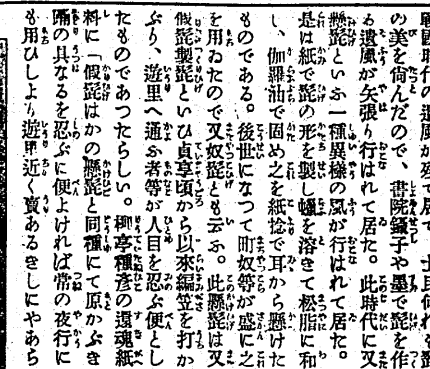
北總化學工業合資會社  
無責任  
代表社員 小堤子之助

明治四十一年十二月



ひげの研究

〔四〕徳川時代  
神代から行はれて来た髭剃  
の風は此時代に至ると大に衰へる。爲めに其沿革  
として見るべきもの極めて少し。是は畢竟  
幕府が戰國時代の殺伐を氣風を極めんと  
して、剃鬚を禁じたの一方又太平が久しく續  
いて風俗も自然と軟弱柔になつた結果であ  
る。然し幕府の初代徳川氏永年間は未だ  
戰國時代の遺風が發つて居て、士民何れも髭  
の美を尙んだので、書院鬚子や墨で髭を作  
る遺風が矢張り行はれて居た。此時代に及  
び、徳川といふ一種異様な風が行はれて居た。  
是は紙で髭の形を製し蠟を溶きて松脂に和  
し、伽羅油で固め之を紙捻で耳から懸けた  
ものである。後世になつて町奴等が感に之  
を用いたので又故髭とも云ふ。此髭は又  
髭髭鬚といひ貞享頃から以來編笠を打か  
り、遊里へ通ふ者等が人目を忍ぶ便とし  
たものであつたらし。柳亭種彦の遺稿紙  
料に「髭鬚はかの髭鬚と同様に原かき  
髭の具なるを忍ぶに便よければ常の夜行に  
も用ひしよ遊里近く賣あるきしにやあら  
か」云々と記してあるが、昔は又伊佐の髭無  
い者が、此髭鬚を看れば處から此髭鬚を後  
は踊躍に用ゐる一種の道具となつたもので  
あらうか。此時代に剃鬚、天神髭などの  
外に尙ほ備中髭、釣髭、じやうが髭等が流  
行して居た様であるが、精しい所は備中  
足らぬので分らぬ。元和九年及貞享年間  
に幕府は禁令を二度出出して髭鬚を禁じた  
が行はれなかつた更に承應三年貞享三年に  
男達町奴を捕へて嚴重に之れを處罰して  
殺伐の風を廢せしめんとしたか、餘り熾過

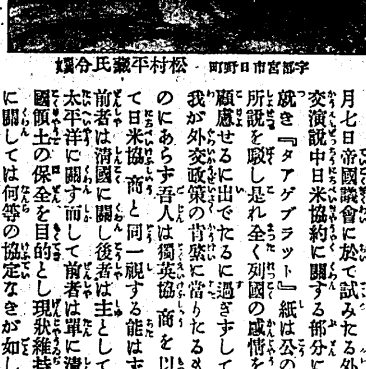


藤伊達友御

きて却て髭鬚を元氣風を馴致した。此元氣  
以後になつては男子の鬚、大に衰へ一般  
に文藝に流れた結果髭鬚の風ハタと止み、  
光氏や丹次郎の如き髭鬚のノツペリ男が好  
男子の標本、柔男のモデルと稱せらるゝ  
に至つた。此徳川時代を通じて髭鬚家の有  
名なものは大久保左衛門、伊達政宗、加  
賀貞綱、藤川星庵、新井白石、平賀源内、  
佐久間象山等であつた。  
更に降つて明治初年になると、官吏は歐米人  
を學んで争うて髭鬚をなし、軍人これに次  
ぎ、學者紳  
士強又之に  
大ぎ、遂に  
は能敷師、  
強盜の徒に  
至る迄髭鬚  
するに至り  
て現今見る  
通りの全盛  
時代となつ  
た。(二六)生

日本は商業國なり

十一月六日ロンドン・コンマニヤル  
クラブに於て開きたる北米通商問題會上  
に於て講演したる米國代表者トリス氏の演説左の  
如し(會場譯註)  
最近極東に於ける文化及び産業の發達は實  
に驚くべき者あり就中日本の進歩露西比  
利亞の開發清國の開發等は最も顯著なる者  
と謂ふべし而して此驚くべき發達は太平洋  
を通過しなす極東米國間の通商の更に驚く  
べき發達を促すべき原因をなすものなり若  
し夫れバナマ運河開通の曉、南太平洋間の

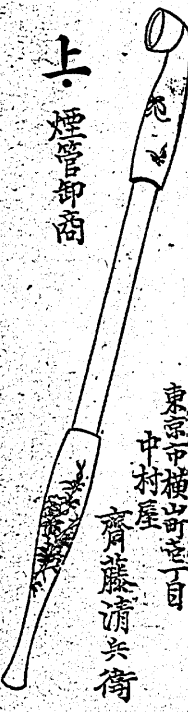


松村平藏氏

月七日帝國議會に於て試みたる外  
交演説中日米協約に關する部分に  
就き「タアグプラット」紙は公の  
所説を駁し是れ全く列國の感情を  
顧慮せるに出でたるに過ぎずして  
我が外交政策の背棄に當りたるも  
のにあらざる吾人は獨英協約を以  
て日米協約と同一視する能はず  
前者は清國に關し後者は主として  
太平洋に關し而して前者は單に清  
國領土の保全を目的とし現狀維持  
に關しては何等の協定なきが如し  
且つ日米兩國は皆獨英協約に加入した  
るに拘はらず更に新協約を締結するに至り  
たる事實は會々以て兩協約の同一ならざ  
ることを證するものなりと試み獨英協約  
は能く太平洋上の獨逸領地を確保するの  
効あるべしと雖も之を以て將來に於ける一  
切の事變に備へたるものと看做すに甚しく  
事態を樂觀するもの也と論せり

日米協約と獨逸

連絡を完成せしむるを得ば米國殊に太平洋  
岸の發展は吾人の殆んど夢想に及ばざる  
計りならん日本は道義の形勢を熟知せり日  
本は米國に對して空を開くが如き愚昧なる  
國民に非ず余はホフマン氏の日米開戰論を  
研視し日本を以て米國に對し誠意友情を求  
めんと欲する商業的國民なりと斷する者な  
りた  
其筋書電に據れば獨逸首相ビヒロー公が去



恭賀新年  
ケ-バ石鹼  
ケ-バ香水  
元入輸  
西宮悦太郎  
日本橋區馬喰町三丁目

謹賀新年  
岩本善之助  
東京日本橋區濱町一ノ十二  
大勉強仕儀  
發賣元



- 營業品課目
- ミシン入日本巻紙
- つぎめなし巻紙
- 綴巻紙
- 状袋類
- 和洋手帳
- 雜記本
- 習字本
- 和洋帳簿
- 式紙短冊
- 其他小間紙一式

也 許 高 る 頗 て 於 に 點 つ 保 く 永 の 香 芳 は 色 特 の 品 本

ふ 乞 を 意 注 御 に 歐 香 癖 の 頭 二 び 及 形 瓶 は 節 の 求 買 ば れ あ 品 似 類 來 近

**水 香 ク ス ム**

す 賣 販 ず 必 て に 店 品 粧 化 物 問 小 藥 賣 る あ 用 信 內 市



(形 全 瓶 小)



形 全 瓶 小)

香 五 四 一 長 局 本 話 電 部 品 粧 化 吉 常 澤 松 區 橋 本 日 京 東 目 丁 四 町 石 本 舖 本 賣 發



**●在清日本商人の缺點**  
 在清日本商人の缺點、最近の如き同地は其中間に在りて、獨り之に反對したる位なれば、會場内の敷地の如き我國に對しては尤も好位置を割當つる等、非常な同情を表し居れば、我國に於ても、此同情を多とし且つは此の好位置を利用して、米人の誤解を一掃し、日米の國交を益々親密ならしむるの必要あれば、當局に於ても、廣告的出品以外可成は我國の文明發達の現狀を示すべき出品を勧誘すべき方計なりといふ。

御 友 友 友 友 友  
 御 友 友 友 友 友  
 御 友 友 友 友 友



御 友 友 友 友 友

**●出品協會設立 官商の有力なる**  
 實業家相謀り、今年六月開催の北米露ヤ一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。

**●大博責任問題 政友會にては大博責任問題、假令退任止、競馬制裁の三問題を提起して、此期議會に聊か政府に當らんと試みる。**  
 四、千、二、百、七、十、五、萬、二、千、百、六、十、六、磅、を、英、國、に、比、す、れば、約、十、分、の、一、獨、逸、の、八、分、の、一、餘、に、な、り、て、自、耳、義、國、の、買、入、額、に、比、する、も、尙、其、の、二、分、の、一、額、に、過、ぎ、ず。



山 形 憲 天 町 司 庄 榮 作 氏 長 男

**●三税と政友會** 政友會は西園寺内閣の當時に於ては事の大小に論なく、黨議を以て議員の行動を指導し、歩調の統一を圖り、來りたるも、政議以後は、黨の威風凛々たる大問題にあらざる限りは自由意思に依りて適宜の行動を執るを許すの方針に決したるが、財政問題に就ては政務調査會の成立に基き、歩武を強へ、議會に臨み、計畫にて松田正久氏病を勉めて委員を暫離し、着々調査を進めしめ、つ、あり、夫の三稅廢止問題も、近日調査會の議に上る答にて、替否何れに決すべきかは、固より逆附するを得ずと雖も、惟ふに國論に反對してまでも、桂内閣を擁護するの愚を學ばざるべく、且つ、這箇重大の案件は黨議を定めて議員の自由行動を許さざるべし、とならんと豪語せる主張あり、以て政友會の三稅廢止に對する意向を推知するに難からざるべし。

**●大連の商況** 大連稅關長より農商務省へ達したる報告の概要に依れば、同地の市況は甚だ不振の状態にあり、輸出は大宗たる豆及豆粉も既に輸出の感機に達し居る。



最も多く賣るゝ商品は需要者の爲めに最も徳用にして販賣者の爲めに結局大利あるものなり

東京市日本橋區本石町三丁目  
**井上太兵衛**

特約販賣店  
日本橋區橋本  
同區山崎二丁目  
同區山崎三丁目  
同區馬場三丁目  
同區山崎三丁目  
同區山崎三丁目  
同區山崎三丁目

製造本舗 **山崎屋油店**

恭賀新年



松美より香  
松美製  
松美  
松美  
松美  
松美

定價  
大瓶十錢  
中瓶五錢  
小瓶二錢

笑へば萬采の花に優る

特約 東京化粧品卸商各店

謹賀新年



粧へば富嶽の雪を羨ぎ

粉白たつた

★ 兼店分登壽仁 ★

凍傷の治法

凍傷の治法

凍傷の治法

子き目夏 遠友御



子き目夏 遠友御

子代幾尾平 達友御

凍傷の治法

凍傷の治法

凍傷の治法

凍傷の治法

凍傷の治法

凍傷の治法

第一等 ツミ石験廣告

十二月十一日二頁掲載

和屋小兵衛君

大和屋小兵衛君

島椿髪洗粉廣告

脇田盛眞堂君

天野磯五郎君

第二等 水島石験廣告

十二月十一日十頁掲載

脇田盛眞堂君

第二等 水島石験廣告

十二月十一日十頁掲載

恭賀新年

東京市日本橋區濱町二丁目十一番地 盛陽堂 增田政次郎

乳白ラダー化粧水

高千穂白粉 瑞穂號御化粧品發賣元

中外輸入石験各種

金屬製石験函各種

角水牛鯨楊枝各種

其柏嶺堂商店

東京市下谷區御徒士町二丁目十三番地 改正大通り 電話略 雙三ツカ

謹賀新年



屋問品粧化

店商見沙

謹賀新年

セルロイド製

美術小間物ゴム桶類

歐米セルロイド雜貨製造御

永峰清次郎商店

東京市淺草區壽前片町七番地

金ツタ石験

東京市 武井龍三

### 恭賀新年

東京市日本橋區橋本町四丁目  
美濃屋 號  
大西奈良吉  
電話浪花三二二七番

# 萬小間物問屋

賣販造製類櫛ムコ

東京市日本橋區橋本町四丁目  
依田商店

### ●愛情本位の育兒法(三)

▲生れて四ヶ月位立つと嬰兒の發育は肩一層に顯著に其智慧の如き驚くべき迅速である。從つて腦や身體の働きも激しくなるから、食物を深山要求するのは自然の理である。然し食物は節して與へるよりも充分に與へた方が宜し、又精神の働きが激しくなり、疲勞を感ずる事も多からず、可成多く睡眠させるが精神慰安の良法です。

▲大きくなつたらば、然らざるに、嬰兒の間の間は疲勞すれば泣き出すものだから、普通の人乳は、今與つたのであるのに未だ飽くたる筈はな



男二氏郎次竹東伊 明保久年都飯實縣知愛

▲嬰兒の知識の附く順序は最初に吸つたり、飲んだりする本能的方面の知識、次に物を觸る、聞き、見たりする意識的知識である。此時期は最も微弱な薄紙の物の觸る様に、一物一物が其面を無意識に刺激する、だから母親たる人は深く注意して嬰兒には何事も知らせず、見せておき、物と眼の前に置く事のなす様に宜い。

▲嬰兒の言葉は餘程研究に價する、若し幼い時から無意識の間に母親や、父親の言葉が其頭に入つたらば小学校で之を矯正



男八十二月明 君二順川小 達友御

男次氏郎六義川小 市田萬

▲嬰兒は四五ヶ月頃からは膝の上で抱いて見ると、チヤンと腰掛ける事が出来る様に見えるが、實際未だ骨が柔らかく、他の物の扶を得なければ、獨立して座る事は出来なから、身體の内外の機關が充分に備り脊骨が硬くなつて、自然に身體の位置を保つ事の出来るまでは膝の上に座らせるのは宜しくありません。

▲他の動物は小さい時は頭を下げて居るに反して、人間だけは三四ヶ月からは假令前屈して居ても頭は必ず擡上げて居るものである、之は人間の頭腦は他の動物と比較して遙かに優れて居る爲の事であり、其れで若し四ヶ月目になつても頭を擡げないならば其れは何れも不完全な所があるのだから、醫者に診て貰ひ、而して其頭を常に音響のする方に向けやうと心掛けて居る、だから子供の廻りの音にも注意を拂はねばなりません。

しやうと思つても、もう其時は非常に困難である、醫へて見ると關東人のヒョウと首、奥州人のソノと首が如きは大きくなつても急ぐ取去られなから、之を等閑に附せられぬ問題です。

▲嬰兒には限らず子供には餘り深山の玩具を與へ過ぎては不可なり、氣の向いて居る間は何時迄も同一の物で満足した方がよいので、若し其下れた玩具は一つ一つ他の物と取換ふがよいと思ひます。其から人と遊ぶのも年長の小供と遊ばせると智慧階級の

Schoolmaster: "What is the difference between diligent and idle?"  
Boy: "Just one step, sir."  
Master: "How can you explain that?"  
Boy: "Diligent is what my neighbour is and idle is what I am."

Which is the flower that's shut?  
This is the lotus blossom that's folded.  
You thought so, but now it expands!  
— Edwin Arnold

Which is the flower has opened?  
The lotus-flower has opened.  
You thought so, but now it is shut.  
Shut! close shut!  
Which is the flower that's shut?  
This is the lotus blossom that's folded.  
You thought so, but now it expands!  
— Edwin Arnold

### 謹賀新年

昨年中は種々御厚情御引立に預り難有奉謝候  
尙本年も相變ず御引立之程伏而願上候  
一月一日

小間物御商 三浦屋商店

東京市日本橋區橋本町四丁目十六番地

越後屋號

## 山問屋山郷保三郎

電話浪花 二二一九番  
振替口座 五〇七二番

### 恭賀新年

本店 平谷合資會社  
日本橋區江町二丁目五番地  
電話浪花千五百八番

同 小間紙部  
日本橋區橋本町二丁目四番地

### 廉價現金

支店 平谷合資會社

- #### 販賣品課目
- 一 内國扇子類
  - 一 石鹼類各種問
  - 一 和洋學校用品
  - 一 洋燈心類各種
  - 一 和洋手帳各種
  - 一 封筒及手拭包類
  - 一 目錄包及扇子袋類
  - 一 水雷ノスク石鹼
  - 一 金庫齒磨本舖

約特地産

賣販造製瑚珊佐土

屋問甲電証室翠爾瑚珊渡古

衛兵忠回依

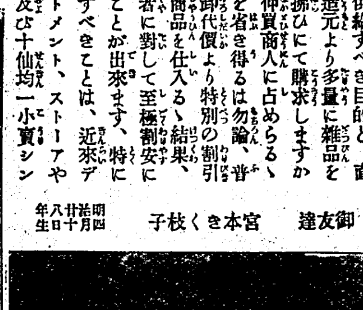
目丁亮町喰馬京東

電話花三五四〇  
振替貯金九五七五



米國ける五仙十仙  
均一小賣店

以上述べたる外米國に於ける五仙及び十仙均一小賣店の最大特長とすべきことは大仕掛の企業家組合組織を以て支配されつゝある故、他の小賣店に對して競争能力が強大なる事であつて、デパートメントストアの如く内外の市場に數十名の特派仕入人を引き、一手に各其數十餘の支店に商品供給すべき目的と、直接製造元より多量に雑品を現金拂ひにて購求し、それから、仲買商人に占めらるゝ利益を著し得るは勿論、普通の卸代より特別の割引にて商品を入るゝ結果、消費者に對して至極割安に賣ることが出来、特に特筆すべきことは、近來デパートメント、ストリアや五仙及び十仙均一小賣店



建友御 子枝つき本宮 達友御



建友御 子枝つき本宮 達友御

シケト商品仕入法發達の結果として、小規模の仲買商店は、非常なる影響を受けて、其多數は營業を停止するの已なきに至つた。此の如き事がある、而して此事業は現今商業上、一大變遷を來したる現象である。一寸技に其理由を申しませう、今より三十年前迄は製造家にして其製造品を消費者に購買せしめんとするには、先づ仲買、卸買及び小賣商人等の連鎖的仲買者を経なければ其目的を達することが出来なかつたが、漸次商品分配上此等の仲買者と仲買者との

間には勿論、又製造者と製造者との間に激烈なる競争を生じ來りたる結果、製造者の得べき利益は殆んど其製造費に接近するまで減縮せられたりしたから、製造者は従來の營業方針を一變して、成る可く卸買及び仲買商人等を経ずして直接に小賣商人と取引をなし、同時に市場を支配して其製品代價の下落を防止する爲め、目下製造家等は小賣市場に各其卸販賣部又は代理店を設立して、只小賣商人等に近接せんとしつゝあるのみならず、益々小賣商人と直接の關係を獎勵維持する手段として、製造家は従來卸買

善する性質即ち保温性に富んで居る、かつ冬期の衣類に最も適し殊に襦袢衣類に適當であり、又毛織物や毛布は能く水分を吸收し、而も之を發散することが能く、かつ體温を急に奪はれて冷氣を感じることも、其の必要であります。又毛織物の長毛には最も必要であります。又毛織物は其毛に弾力を持つて居りますから、温風や塵埃などを受けても、繊維の間隙に即ち毛目が容易に塞がらなると云ふ點から、永く通氣性を保つて、繊維の間隙には絶えず徐々に空氣を流通させて居ります。此通氣性と云ふ

謹奉賀新年  
舊年中は御厚情御引立を蒙り難有御禮申上候向本年も不相變倍舊の御引立偏に奉願上候  
芳香馥郁  
キンダおるる  
本舗東京浅井本店  
明治四十二年一月元旦  
東京市日本橋區橋町三丁目  
小間物化粧品問屋 浅井本店

こととは大切のことで、衣服が此性を缺く様だと恰も密閉した室内の空氣が不良になると同様に、皮膚面の換氣が惡くなるので、遠に健康を害する様になり、通氣性は、何れの地帯の着る時、糊を施した時、護膜時や、暖かきなした時は、甚だしく其度を減じ、或は全く通氣しない様になります。此等、通氣の際には特に注意を要する。人は次第に氣分が惡くなることとは、深く心得べきことあります。それ、雨具には、毛織物を用ゐるものが最もよく、又汗を濡れた襦袢や、雨に濡れた衣服などは、成るべく早く脱ぎ捨てる様に、洗滌した物は直に洗濯せねばなりません。洗滌する毎に毛の弾力を減じ、毛目が詰まつて次第に其長所を失ふと云ふ點が、常用品とするには適しない、之に反して、綿布は價が廉く、通氣を減ずると云ふ様なこともなく、又其地質を弱くすることなく、最も保つて、最も耐用であります。

服地と健康  
綿布及び毛布は其の繊維が疎ら、其間に空氣を合ひ、多量である爲め、體温を貯

謹賀新年  
白妙ムスク石鹼ノ  
特色ヲ説明ス  
眞正ナル麝香及ヴァイオレット其他高貴ナル香料ヲ配合シ純良中性ナル石鹼中へ多量ニ注入煉製シタル完全無缺ノ石鹼ナリ  
シ  
除ヨリ證據ナリ一度使用スレバ皮膚滑カ身體頭髪ハ勿論衣類携帶品ニ至ルマテ愛スベキ麝香ヴァイオレットノ香ヲ保留スルコト五日以上ニ及バン  
タ  
多數ノ石鹼ト粗悪品ヲ差フニ裝飾ヲ以テスレドモ本品ハ品質香氣ニ重キヲ置キ單面ナル包装ヲ施セリ故ニ石鹼ノ價格ハ實際ニ低廉ナリ  
ハ  
邊陲ノ地方ニ至ルモ有名ナル化粧品小問物賣藥ノ諸店ニハ必ず取次ギ販賣ス最善ニテ御買上アラントラセテ  
東京日本橋區横山町壹丁目  
發賣本舗 藤掛商店



東京大坂名古屋 京都東市 橋本東市 町三丁目 二丁目 目三丁目 渡邊支店

### 都の花石

恭賀新年

本品の特色  
 芳香 品質 麗美

木箱 野村外吉



右の如く購買力大いに増加せしに際し、新流行の小間物化粧品を紹介するは、我々の責任なれば各業の機運新聞に見る。只名目或は其形状をその紙上に於て見知り

飛驒の高山町

得るのみにて果して其地の人質に歡迎せらるゝの品なるや否やの疑ひ起り又物品の命名等のみにて買價を附したる物品は、廣告紙上に一向見受す依て購入するに躊躇しつゝ、ある内に既に流行運れとなる事も實地に於て不都合依りて貴紙商報に廣告せざるの諸士凡ての物品に買價をも併せて發表し、尙見本品として其物品(小間物石輪又は化粧水)目位になし見本販賣となし玉は、我々の如

一週間の給料 一万圓

英國シヤツペリ伯は華族の家に生れ非常に巧妙なる唱歌家なるが、近日一音楽師は一週間に一萬圓の給料で卅週間の雇ひ公衆の前に於て唱歌させやうとしたが伯は斷然之を拒絶した

賭博税が救助費

佛國政府は賭博に就いて到底禁止し得ざる者となし、第二に於ける最良方法を採りて



煙草の吸殻 から衣服

獨逸に於ける慈善會は先き頭凡ての料理店及び公共の建物に於て煙草吸殻及び紙巻煙草の吸殻を集めては、箱を備へたるが是れより集めたる煙草を賣り上げたる金額を以て千七百二十八名の貧乏なる子供に對し冬衣を與ふることを得た

恭賀新年

登錄商標

針問屋

池田藤兵衛

恭賀新年

丸三絲綢商會

電話浪花三二四一番 振替貯金口座三八六番

恭賀新年

光正味 吐紅各種 製造本舖

羽根田作兵衛

電話下谷貳〇一六

恭賀新年

登錄商標

針問屋

池田藤兵衛

恭賀新年

丸三絲綢商會

電話浪花三二四一番 振替貯金口座三八六番

恭賀新年

リボン

東京リボン製織株式會社

本社製造ノ頭飾用リボンハ價格低廉デ毫モ舶來品ニ劣ラズ本邦ニ於ケル最優等品ナリ

東京市日本橋區新和泉町 特約販賣店 高橋春吉商店

電話浪花三二七



恭賀新年

石鏡で最も



東京市山崎町三丁目一番地大連

**謹賀新年**

屋岡物間小繪齋湖珊明整

番五六七四一替振九一三花浪電

目丁二町山橫京東門衛右金川江

**恭賀新年**

清心丹

本館高木製薬所

**恭賀新年**

東京市山崎町三丁目一番地大連

前田屋

會清水徳次郎

●實際家の育児談

「日本では嬰兒に乳を飲せる時間が多く定まつて居ない様ですが之は餘程注意すべき事であらう。朝から晩までべつべつに乳を飲ませれば胃の休まる暇なく自然に消化力も弱くし病氣にも罹り易くなるのであります。私は初めは凡そ三時間若くは三時間半毎に乳を與へましたが日本の嬰兒ならば初めの内は凡そ二時間若くは二時間半位の間に飲ませるのが適度であらうと思ひます。此規則は生後凡そ一箇月間は用ひますが其後は漸次間を遠くして授乳の回数も減らすのであります。授乳は柳行李に蒲團を敷いて寝かしますが夜は私の寢室の傍に引き付けて置きます。夜間の乳は私の寢む時に飲ませ翌朝の五時か六時までの間に初めの内は二度宛飲ませます。而して段々月日の経つに従つて後には子供の方で二度の内何れか一度を忘れる様になりすが二晩も頼りて忘れた時は授乳の間を短くして授乳を促してしまひます。何故か知らば子供の方で忘れると云ふ事は最早必要のない証でして日本の子供に對しては最初三度と決めて置いて右の方法を以て漸次減らすか良からうと思ひます。子供は出来るだけ眠らせる事に氣を注げねばなりません。若し睡眠不足だと神經過敏となりて八釜しくじりか出したりして病氣の原因ともなるので母親は餘程此點に注意しなければなりません。而して小兒は大人の感じない位の音響をもよく感じますから家の内を一番静かな室に寝かすことが肝要であります。且又傍に人が居れば自然と驚き易いから成るべく人を寝かすことに慣せねばなりません。夜中に乳を飲ます時でも子供の方で乳を求めて目を覚ます時待つて與ふべく、總令授乳時間がはいけません。一體小兒は腹空しく又氣持も悪くないのに只人を驚かして泣くのでそれは少し經驗のある母親には泣きでも分るし又本人が傍に行けば直ちに泣き止むので分ります。總じて只大人を驚かして泣く時は決して傍へ寄らないで構はないで置く方がよろしうございます。此場合に



山崎町三丁目一番地大連 前田屋 會清水徳次郎



山崎町三丁目一番地大連 前田屋 會清水徳次郎

すことに慣せねばなりません。夜中に乳を飲ます時でも子供の方で乳を求めて目を覚ます時待つて與ふべく、總令授乳時間がはいけません。一體小兒は腹空しく又氣持も悪くないのに只人を驚かして泣くのでそれは少し經驗のある母親には泣きでも分るし又本人が傍に行けば直ちに泣き止むので分ります。總じて只大人を驚かして泣く時は決して傍へ寄らないで構はないで置く方がよろしうございます。此場合に

ばなりません。且つ小兒に取つては泣くと云ふ事は一種の運動でありまして爲めに肺筋も發達し同時に腹部其他にも運動を與ふるもので泣くのは決して憂すべき事ではないのであります。勿論おしめが汚れて居るとか針でも立つて居るとか又は病氣等の時は直に手を洗つておしめを替へなければならぬ。泣き止むので分ります。總じて只大人を驚かして泣く時は決して傍へ寄らないで構はないで置く方がよろしうございます。此場合に

●女の代議士

新芬蘭國會議員に二十五人の婦人代議士として選出された。其内十三人は市民主義、六人は保守主義、二人は青年主義、三人は環境主義、一人は農民主義に属して居る。

●人間様々

英國グロスターン府にアルロッド村にデヴリンと云ふ八十七歳の老婦あり、十年前盲人となりて海漁業者の爲め、靴下を編む之を寄附するを唯一の樂とせるが、此十數年間に編上たる深靴用の厚き靴下は無慮一千足以上に達し、三日に一定刻を仕上たる割合なりと。人には各天賦あり、不具者には不具者相應の職業あるものなれば、自己の體格技能が常人の如くならずして、失墜するに及ばず、宜しく自己に最も適したる職業を運んで熱心従事すべきなり、深んや人並の體格を備へ、一塵の技能ある者に於てをや。

謹賀新年

栗縁鏡參割直上ケ

今般原料及工賃騰貴仕候ニ付右之通直上ケ致候也

明治四十二年元旦

東京鏡製造商組合

製造專業者一同

謹賀新年

謹賀新年

尙本年モ不相變御愛顧御引立ノ程伏テ奉希上候

余 鈴木民五郎

東京市日本橋區山崎町三丁目二番地

電話 浪花(四)百九十二番

謹賀新年



謹賀新年 袋物問屋 新宮崎新三郎

東京市日本橋區山崎町三丁目一番地

電話 口座一五八一〇番

恭賀新年



本品は我同盟國より輸入せる最新最良の原料に貴重なる芳香を附加精製せる他に比類なき白粉にて先づ御試用の榮を賜らん事を...

東京日本橋區新和泉町 本舖 三井花陽堂 堂主 三井弦四郎

恭賀新年

袋物問屋

地番七目丁二町喰馬橋本市京東

店商谷栗

番七十八百八千二花浪話電

妾宅で「論語」研究

且那の老紳士は實業の親玉... 妾宅で「論語」研究... 一、日語をせよ... 二、...



息令氏郎太増倉横 町喜多大藤藤子

勤儉の歌

私小學校及び家庭に於て... 勤儉の歌... 勤儉の歌は左の如しと云ふ

二百五十年前の髮風

今を距る事二百五十年前に即ち寛永の末... 二百五十年前の髮風... 九、勤儉の歌... 十、...



息令氏吉正藤伊 町東郡方行製城茨

せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし... せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし... せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし...

せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし... せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし... せんまつ編にゆふくしはぬすのみつくし...

謹賀新年

昨年中は格別の御愛顧を蒙り難有奉... 謹賀新年... 柳下藤五郎

恭賀新年

尙本年も不相替... 恭賀新年... 三河屋善兵衛

最新美髮劑

赤毛白髪直し高砂... 最新美髮劑... 如何なるちじれ毛赤毛白毛染...

東京市日本橋區馬喰町一丁目 三河屋善兵衛 (電話浪花千五百番)

# 恭賀新年

東 京 製 造  
 一 名 本 部 下 日  
 止 止 郎 二 直 部 下 日

## 恭賀新年

一府十縣聯合共進會褒賞受領  
 葡萄原料高等化粧料  
 登錄 美振水  
 商標

此のビープリ大の讚辭を博せし紙上に於て多大の讚辭を博せしが今又左の稱賛を得たり

●報知新聞  
 ●美振水の好評 葡萄より一種高尚の化粧液を搾出し賞用するは佛國にて珍らしからぬが今般山根功成館にては苦心慘愴の結果之れを發明し美振水として賣出したり

●萬朝報  
 ●高等化粧料美振水 長尾山根功成館より發賣せる美振水は葡萄液を原料として最新の製法によれるものなり

東京特約店 同業戸物店 安藤、商店  
 東京特約店 同業戸物店 安藤、商店

### 談 鸚

寶井琴窓 謹記

今年は何年でございますか、干支の中でも酉は誠に縁起の宜い年でございます、以前は商人が帳面を造らへるにも、酉の何月などいふ事を書きましたもので、物を取上げるなどいふ意味でもございませうが、併し縁起を敬ふといふは誠に結構な事で、ソコで此の干支の酉といふは語り鸚のやうでございますが、どうも鸚の話もございませぬから、廣く鳥といふ文字に依つて、鸚の話を申し上げます。

お話を申し上げます、人として思を受けて其の恩を知らざるものは鳥類に如し、など、申しますが、併し鳥類類だからと申して決して恩を知らん者ばかりはございませぬ、鳥の中にも鳩に三枝の禮あり、鳥に反哺の孝あり、又雁といふ鳥は誠に義の固い鳥で、人間なれば所謂節操するといふやうな行なひをいたし、或は親鳥が先へ翔で参りますれば、其親鳥を越して、先へ行くといふ事はいたしません、誠に禮の正しいもので、さうかと思ふと、杜鵑などは朝氣なもので、夏になるとツツペンカケ、タケと翔で歩いて居て、特が決して餌を拾ひません、特が拾つて来たのを食べて居ります、鳥の中でも杜鵑の杜と来たたら誠に忠告者で、女學徒の御亭主見たやうだ、夫婦の間に出た玉子をどうするかといふと、自分の方では解しません、放つたはなしして、夫では杜鵑の玉子といふものは解らないかといふと、之を教養がとういふ考がへか、大切に抱いて居ります、杜鵑の玉子を解したのだらうでございます、夫ゆる



玉子の御禮に「時放れし時鳥子にあらぬ自から此年月の御養育云々」といふ事がある、之は語り散逸の親子の情を書いたものと思ひます、さうかと思ふと、鳥は育てた親を必ず後に食ひ殺す、鳥の中でも、鳥位親不孝はございませぬ、されば足利時代には元旦に、鳥の首を切つて牢の表へ懸して置かして、不孝をすれば斯くの如く處分を受けるといふ事を戒しめる、されば鳥の首を書いて獄門と讀せる

御前を退つてお廊下へ來ると「伯圓くといふ聲がした、扱は又か召しかと伯圓其廊下へ立停つて後を振り返ると、傍はら立派な籠に入つて居ります、鸚が頻りに伯圓を呼んで居ります、之は大方お役人がお籠れに伯圓といふ名を教へて置かすつたのでございませう、流石の伯圓も大きに、此時は驚ろいて、どうも鳥として、那んなにハッキリ口を利くものかと感心して居りました、鸚が赤坂御門内の松平出羽守様を好みなされ、中にも鸚を大層お愛し遊ばし、或時出羽守様が鳥御用の本郷三丁目の小鳥屋越前屋金兵衛といふものへ御沙汰がございまして、金兵衛己れが家へ長年養つて置かした結構な鸚を、籠へ入れて、出羽守様の屋敷へ上りまして、お取次を以て申上げ、暫らくして之へといふ御案内に依つて、係りお役人のお在になる話所へ参りまして、越前屋大に御苦勞であつた、豫て申付けたる通り持参いたしましたか、エ持参いたしました、さうか、只今お目通りがあるから暫く控へて居れ、有難う存じます」といふ中に又御家來方がお出でになつて、千お目通りが、叶ふから之といふ、ソコで今度は越前屋金兵衛自身に鳥籠を持つて御家來に連れられ、間毎々々を押隔つて出羽守様御前へ籠り通りました、殿様は論子のお蒲團の上に御着座、櫻丸を三疊隔つたる所に御重役衆が控へになつて居ります、ソコで結構なお臺がありまして、金兵衛右の鸚籠の入りて居る籠を夫へ載せて差出すのを、御家來が御前へ出じ、殿様御覽遊ばして、何をいふかと見てお在なると、其の鸚がとういふ仕込みがしてあ

御前を退つてお廊下へ來ると「伯圓くといふ聲がした、扱は又か召しかと伯圓其廊下へ立停つて後を振り返ると、傍はら立派な籠に入つて居ります、鸚が頻りに伯圓を呼んで居ります、之は大方お役人がお籠れに伯圓といふ名を教へて置かすつたのでございませう、流石の伯圓も大きに、此時は驚ろいて、どうも鳥として、那んなにハッキリ口を利くものかと感心して居りました、鸚が赤坂御門内の松平出羽守様を好みなされ、中にも鸚を大層お愛し遊ばし、或時出羽守様が鳥御用の本郷三丁目の小鳥屋越前屋金兵衛といふものへ御沙汰がございまして、金兵衛己れが家へ長年養つて置かした結構な鸚を、籠へ入れて、出羽守様の屋敷へ上りまして、お取次を以て申上げ、暫らくして之へといふ御案内に依つて、係りお役人のお在になる話所へ参りまして、越前屋大に御苦勞であつた、豫て申付けたる通り持参いたしましたか、エ持参いたしました、さうか、只今お目通りがあるから暫く控へて居れ、有難う存じます」といふ中に又御家來方がお出でになつて、千お目通りが、叶ふから之といふ、ソコで今度は越前屋金兵衛自身に鳥籠を持つて御家來に連れられ、間毎々々を押隔つて出羽守様御前へ籠り通りました、殿様は論子のお蒲團の上に御着座、櫻丸を三疊隔つたる所に御重役衆が控へになつて居ります、ソコで結構なお臺がありまして、金兵衛右の鸚籠の入りて居る籠を夫へ載せて差出すのを、御家來が御前へ出じ、殿様御覽遊ばして、何をいふかと見てお在なると、其の鸚がとういふ仕込みがしてあ

### 恭賀新年

乃木ムク石輪は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好紀念石輪にして品質の善良なるど芳香の濃郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全園到る處の小間物化粧品店にあり

東京市本區本町二丁目  
 製造本舗  
 西條石輪製造所  
 振替金庫番七七八

謹賀新年  
 尚本年も不相變御引立奉希候

東京市大傳馬町二丁目  
 住吉屋  
 針問屋  
 上田長右衛門

恭賀新年  
 氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美す

THE GEM  
 錠香中口  
 ゼム

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、韻郁たる香氣を有し消化と海けしに効ある良劑也

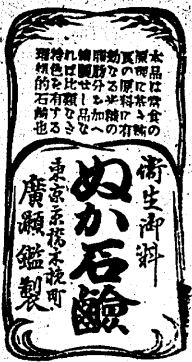
ゼムは氣候變遷、風土異、惡臭、場所、攜帶し常用せし時侯あり、食傷、水傷を治し流行惡疫を預防する一等劑なり

ゼムは紳士、兵衛、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合理維、病、衰弱、汽車、汽船中に於ては、飲べば、かき、さる、要劑なり

ゼムは三粒を合し、精神、快活となり、口中より優雅なる佳香を放ち、人をして座に爽快を感ずるが故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前、食後に費用をす、貴重の良劑なり

一日本發賣、東京市本區本町二丁目、山崎榮三郎、支店、大傳馬町、山崎榮商會、取寄、にせ物注意

恭賀新年



盆屋艾ぬいはり問屋

標商錄登



九世富士治左衛門

謹賀新年

千歳元結



東京市青山 千歳元結本舗 三河屋勇三郎

つたか「お賀く」と二聲揚げました。夫がとうも大層御意に入つて早速右の鶏は...



男我兵衛四長野梅 町南石東縣山富

付ては明日鶏を待つて出羽様の御屋敷へ行くんだが、幾分博奕打でも殊に依れ...



男六氏衛兵銀田柴 町南傳田飯飯野長

お断わりをいたした、所が殿様も誠に本意なく思召したが無いは仕方がない、尙...

手紙ねへで、直に行つて話をして見やう、夫から博奕打の勘五郎、支度をして...

謹賀新年

東京横山町二 小問物 森本支店

名古屋市鐵砲町三 小問物 森本本店



華客と店員

自己の店内に入り来るものあれば、何れの華客なりとも十分丁寧に應接し、決して疎略の取扱ひをなすべからず、富有なるか若しは巨大の金員を支持する客に對しては、即ち百拜辭を與ふし禮を厚うして待つとも、貧困者か若くは少額の買物をなす人に向つては、碌々十分の取扱ひになさずして冷淡に遇する事ある可らず、店員の言葉遣ひ及其態度は商品の善悪、價格の高麗に於けるよりも、若くは華客の感情を動かし、親しきや現に於て何等の買物をせざるにせよ一旦店内に入り来たるものに對しては、力を極めて親切と尊重を盡し、如何にも心地善き店なり」との感を起さしめ之を將來の華客とするは眞に機智に富める商業家たるものなり

俳句披露

對塔庵更際宗匠選
此のさつ有たしけさの春 神戶 都月
蓬萊や毎年見めぐらしき 大阪 蘆月
今朝の春波も長閑や海の面 羽後 秀桐
下駄のなきさ歩けけの春 石見 幽可
若う成心も嬉しけの春 東京 春步
蓬萊や藤子のかけの面白き 越前 狂雪
軒に來て雀賑しけの春 函館 桃樹
氣に入ぬはなし今朝の春 前橋 千風
拍手は鳥居の方やけの春 石見 如風
幹葉の松の水柱やけの春 東京 果然
山寺の方や一筋はつ霞 信濃 藤原
山々晴見えけり今朝の春 相模 松琴
蓬萊や何處に置てもよき見 熊本 喜山
元山の一本松やはつ霞 横濱 涼水
海山も静かに明今朝の春 伊勢 宮川
子供も早起するやけの春 上野 右仲
一ひきの景色ゆかしや初霞 石見 笑步
蓬萊に朝日指けり床の床 東京 春歩

具に店員の感情を害し、最後の忍耐力をへ
誠殺せしめまじき行爲あるもの跡なきに
らす、たとへば紫見客と稱する一群の如き
は別にはと云ふべき物品を買ふべき金銭と
心のなきに即ちならず、店員をして有らん
限りの品を取出さしめ、種々の注文を陳べ
立て、満足する所を知らず、店員が如何に
鄭重親切の取扱ひをなすに關らず一品も求め
ず一語の謝辭さへ述べず去るは忌はしき
言辭を弄して勿々立去るものあり斯の如き
場合に於ては如何に忍耐強き店員も怒氣の
心に起らざるを得ざるべし、又或客は僅か
の物品に對して無理の値引を強請して頑固
傲慢の態度に洗石の店員の忍耐の緒を斷た
んぞ、氣早い者には最早客が難く、難く
少壮、氣早い者には最早客が難く、難く
火蓋を切つて舌戰の氣色を示す事となる
べし、併しそは未だ商法的實務才幹なき
修養を要する人となさざるべからず、所謂
柳に春風の如く何處迄も重きを盡し早く
之を送り返すべき工夫を凝らすこそ巧妙の
策略なれば、さらば如何にして此の不快の客
を店外に驅逐すべきか、是商業家たらんと
する人の研究すべき問題なるべし、即ち鄭
重親切の反面に於て應變の處置を取る事必
要ならざるか。(店員)

製特社會トゴリ里巴國佛

# 金鶴香



# 水香鶴

輸 入 元

## 大崎組商會

本店大阪東區安土町四丁目  
支店東京市橋區具足町

賀新年

御本年年も不相變  
御引立を希ふ

謹賀新年

昨年中は格別の御愛顧を蒙り難有奉深謝候  
尚本年も不相變御引立の程偏に奉願上候

一月元旦

東京 松井號支店  
店員一同

飄箆簪發賣元  
金屬小間物卸商  
尾張屋 岩田商店  
東京馬喰町三丁目六番地  
振替口座東京一四七七四

謹賀



新年

恭賀新年  
スノウ白粉發賣元  
香油煉油白粉石鹼化粧品問屋  
東京本橋區  
よし屋卸賣店

恭賀新年

# アツマホリ

命恩賜の上買御省内宮



謹賀新年

尙本年モ不相變御愛顧御  
引立ノ程伏テ奉希上候

磨齒水  
ルクト  
DOCTOR

東京區幸町  
浅井得陽堂製

本製生化と神原口刷美齒  
齒牙を磨き中ニ白牙を  
磨る兼歯肉を快癒し

恭賀新年

のらば白とレミスは品本  
つ保く永を香芳

## 星美人香水

日本橋區瀬戸物町廿四番地  
グランド香油本舗 中國右洋堂

定價  
大瓶 壹圓  
中瓶 五拾錢  
懐中用 廿五錢



謹賀新年

併テ高堂ノ萬祥ヲ祈ル

舊年中ハ種々御愛顧ヲ蒙リ難  
有奉謝候尙本年モ不相變御引  
立ノ程奉願上候 敬白

明治四十二年一月

東京市日本橋區横山町壹丁目貳番地

帽子洋傘卸商

合名 長郷商店

長電話 浪花一九四〇番  
振替口座東京四九六九番

ウツラ石鹼

東京小問物化粧品問屋聯合發賣

謹賀新年

UKIWA SOAP

石鹼  
浮輪

東京安永會

店理代京中

町廣末市屋古名

店商瀬村

店理代西關

筋橋齋心市阪大

店本堂壽仁

謹賀新年

東京丸の内

オノール化粧品部敬白

オノール化粧品

畏くも 御料の光榮を荷ひたる精良無比の美身料にして  
皮膚を調へ色を白くし牛乳浴に優るの効果を奏す



東京市日本橋區區馬喰町一丁目十九番地  
東京市下小橋物産ビル前日全洋行

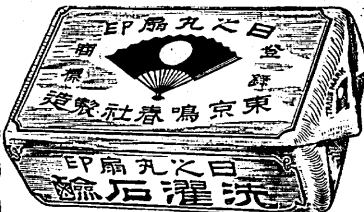
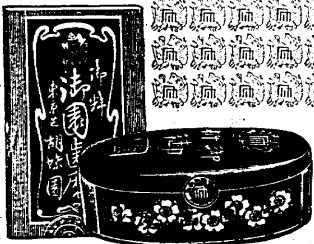
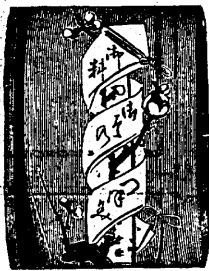
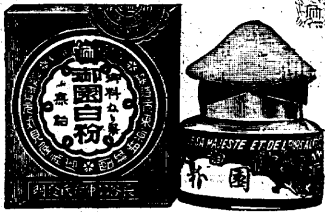
一月廿一日、十四日(日本)金一、廣  
●五號活字十九字請一、編輯部、下八七、印刷所

東京市日本橋區區馬喰町一丁目十九番地



# 報商品粧化物間小京東

## 恭賀新年



日丸扇印  
製造元  
鳴春社

發賣元  
東京橋町  
丸見屋商店  
長電話花四八番  
振口座六三五番

御料園粧品  
製本舖  
伊東胡蝶園

名

東京化粧品會社

定價

五拾五

料

行數

回數

引六

一印刷人

武廣和雄

發行所

東京

品

會社

恭賀新年

製造元



東京市神田區  
島町十七

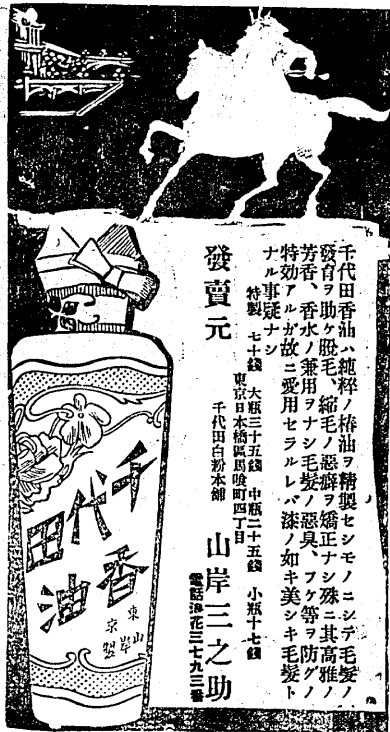
田中金三郎

振替口座番八八八番

●新案特許衛生的改良かじじ  
一〇三六二  
丸堀島田●細根中巻代用

謹賀新年

寫眞、繪畫 意匠、圖案 製版、彫刻  
東京赤坂區臺町廿九  
確信社



千代田香油ハ純粋ノ榨油ヲ精製セシモノニシテ毛髮ノ  
發育ヲ助ケ脱毛、縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシ殊ニ其高貴ノ  
芳香、香水ノ兼用ヲナシ毛髮ノ防グ等ヲ防グノ  
特効アルガ故ニ愛用セラレバ、漆ノ如キ美シキ毛髮ト  
ナル事疑ナシ  
特製 ナン  
大瓶 三十五錢 中瓶 二十五錢 小瓶 十七錢  
東京日本橋區區馬喰町四丁目  
千代田白粉本舖 山岸三之助  
電話掛花三七九番



恭賀新禧  
酒の年酒の刻

東京市本所區緑町四丁目  
虎印石鹼製造元 芳誠舎  
特電話五六〇番

本品の特長

- 一、根元コロツプを脱置せるにより舊式のもの軟らか
- 二、皮膚を摩擦する事少故に禿頭の憂なし
- 三、痛頭、癖ある婦人にも用ゐて爽快を感えしむ
- 四、二百度の熱蒸氣にて消毒しあれば毛髮の傳染病を媒介する憂なし

特約販賣店

(順はろい)

- 東京市日本橋區區馬喰町三丁目 勝本治助 阿部 錠
- 日本橋區區馬喰町廿一番地 山三商店
- 同 橋町四丁目角 島村商店
- 同 橋町二丁目 安井治太郎 同 馬喰町三丁目 飛川商店
- 同 若松町 万新商店 同 橋町三丁目 江川小間物店
- 同 橋町一丁目 松葉屋紋太郎 同 橋町三丁目 同 橋町三丁目
- 同 橋町一丁目 天野源七 同 橋町三丁目 森本支店
- 東京市日本橋區區馬喰町 大西白牡丹
- 本橋區本橋三丁目 兼康商店
- 日本橋區區馬喰町一丁目 柳屋商店
- 同 橋町三丁目 三ツ井屋
- 同 橋町三丁目 百助商店

極々安物、出升

謹賀新年ヲ賀シ  
尙倍舊ノ御引立ヲ祈ル  
一月一日 謹言  
君ケ代白粉發賣元

君ケ代清水商店 文具品部  
店主 森貞吉 店員一同

謹賀新年

併謝平素之御高恩  
尙祈層一層之御愛顧  
元旦

美術小間物問屋 万新商店

東京市日本橋區區馬喰町三丁目

恭賀新年

東京馬喰町二丁目  
長瀬富郎  
舊年中は格別の御愛顧を蒙り有  
難御禮申上候尙本年も不相變御  
引立の程偏に奉願上候 敬白

### ● 陋劣な廣告手段

通信政略の弊悪なる手段、因はれたる記者の醜行、眞實しやかに嘘を吐く記事、信用すべからざる日刊新聞、

商工業の競争に伴ふ競争は避くべからずと雖も、競争の手段にして不正ならんか、その商品の信用を失墜して、自己自滅を招くや必然の理数なり、凡そ競争の爲めに所有する手段を弄するは已むべからずとするも、商業道徳の軌道を逸せる範圍に於ては、商工業者の相互に憤み戒むべき所にあらずや、自己の商品を廣告して他品に優るとすは、固より商路上一種の常套語となり、然るも、而かも之を發賣するものは、其の真に天下二品なることを自信せざるはなし、即ち此の如き有るものを社會に提供する以上、社會は必ず他品を捨て、此に就くべしと信するなり、換言すれば品質の優良なるが故に他品を壓倒し得べしと存するに上りて居るなり、

此の自信よりする競争は、之を商業道徳に照し最良の競争に副ひたるものにして品質を以て競争するものなり、業界の爲めに進歩の氣運を興ふる刺激として、大に歓迎し、大に獎勵せざるべからず、而かも其の自から奨めて他を排するの途にして、既らんか、一種の忌むべき策略を弄し、他を傷け、世を欺き人を詐し、害を社會に流すに至るや必せり、

せられ、一般同業者の憎惡を買ひて、其商品の價値を失墜するを知らざる田舎あるは、哀れとも氣の毒ともいはし難し、舊態新下に有力として知らるる、報知新聞が、東京日々新聞や二六新聞と共に石版に關する不禮儀非科學的なる記事を載せたり、即ち冬季に石版を用ひれば皮膚が荒れるといふにあり、手髪は石版にて洗へば毛質を傷すといふにあり、若し用ひれば「加石版」を用ひよといふにあり、三新聞共に同一句調なるに徴して、出處の一に在ることを知るべく、而して其出處は某通信社とて、羽織ゴロの一醜態なりといふを聞くに至りて、本問題の分る所は、或好商が、其通信社を利用して此の如き無稽の事實を通信せしめたるか、現下流行の被買記者が請託を受けて筆にしたりたるものか、此の二

つ疑問の二に歸すべく、而して之を載せたる新聞紙の責任として免るべからざることは、此の如き虚偽を眞實しやかに載せたる信用なき日刊新聞といふことなり、

要するに報知新聞の如き有力なる新聞が此の如き不禮儀を演じたは、返すくも遺憾とする所にして、記者の不禮儀なる、頭腦の明晰を缺きたる、今少しも素養ありしめたる感せしむるは、報知の爲めに惜ひ所なり、他の報知たる新聞、一杯の酒、一樽の汁、一行の廣告にて買収せらるるものは、また自らの要なり、吾人は競争の手段が此の如き陋劣を極め他を中傷するにあらざれば宜しきかを怪むものなり、然り、實質の不完全なるもの

この如くせば千は百千人を欺くこと能はざるべく、陋劣の手段また已むべからざるん、而かも能く永続する能はずして、自己自滅に歸するや論なきを知るに於ては、此の如き手段の却りて自己の不信用を來すを知らざるの愚を哀れまざるべからざるなり

本年で十五歳になるお友達に差上ぐべきお約束の記念品は本紙五頁で申上げた通り、お嬢ちゃん方には銀製の平打替、坊ちゃん方には銀製の平打替、坊ちゃん方には銀製の平打替を差上げる筈で、既に製作に着手致して居り升が、

此の如き虚偽を眞實しやかに載せたる信用なき日刊新聞といふことなり、

んのお頭を離れぬ好個の紀念と思ひ升、それから坊ちゃん方に差上げます紀念メダルは、正方形を横斜に

した表面には、皆さんの成り功を祝福して月桂樹を交父しました上部へ紀念の七寶で商報の記號を全形

現品は此の圖の如く、平打替の表は御趣を應用した雪中の松模

盤珠から超出した發奮を以て、堪能な技手をして従事せしめたるのですから、一つも間然した所のない品ですとは、差上げる商報の手前味噌ばかりで、

外人の交際 紹介の禮 △人を紹介する時には仲に立つ人が紹介される人の名を先づ呼ぶ、若し佐藤氏をエス嬢に紹介するときは「謹んで佐藤君をエス嬢に紹介します、原文にては「余は佐藤君をエス嬢に紹介するの榮譽を有す」とあるべし、若しくは單に余は佐藤君を御紹介致します」といふべし、若し又両方と男子ならば兩方の名を言ふ次に宜し

に應用したもので、時計提にも何たい紀念品です、殊にその製作は、宮本商店が算

● マツ子箱の柢 英國チスター市のウリアムベグロスといふ人は過去十ヶ年間のマツ子の空箱を集めてこれ自分の柢を造つた、其内箱は木製だがこれはマツ子箱を附着したもので蓋のみで五百個のマツ子箱を使用し柢全體のために使用したマツ子箱は數千に上つた相なり

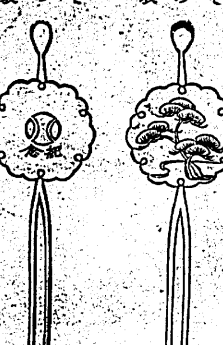
● 紙製の柢 英國の菲倫社は登人のため紙製の柢を製造しこれにワニスをかき外見は殆んど木製の柢同様に見えるが永く保存せらるる、點に至ては木製に優る

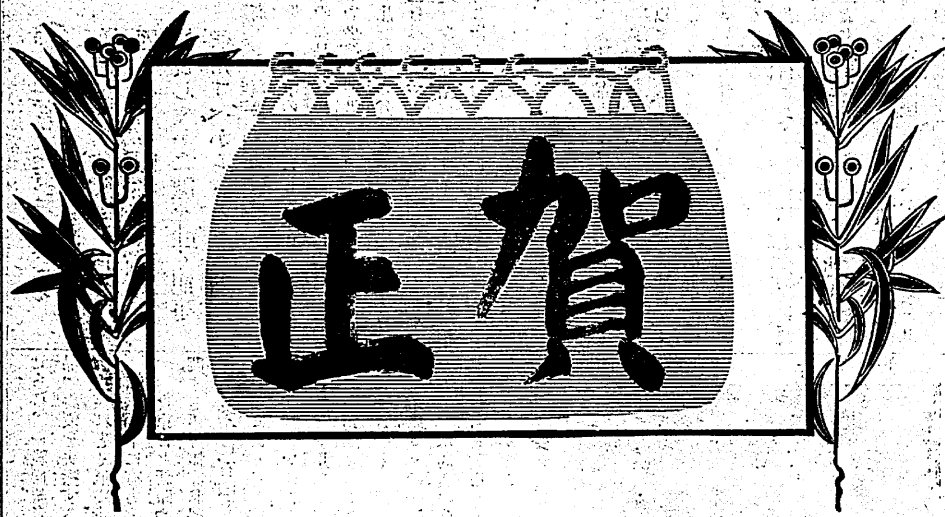
● 平民的の國王 ルーマニア國王は極めて平民的で人々と會談することを好む、時々は單獨で散歩し又電車に乗つて遊行し乗客と打ち解けたる會話をなす

● 世界珍珍 英國チスター市のウリアムベグロスといふ人は過去十ヶ年間のマツ子の空箱を集めてこれ自分の柢を造つた、其内箱は木製だがこれはマツ子箱を附着したもので蓋のみで五百個のマツ子箱を使用し柢全體のために使用したマツ子箱は數千に上つた相なり

● 紙製の柢 英國の菲倫社は登人のため紙製の柢を製造しこれにワニスをかき外見は殆んど木製の柢同様に見えるが永く保存せらるる、點に至ては木製に優る

● 平民的の國王 ルーマニア國王は極めて平民的で人々と會談することを好む、時々は單獨で散歩し又電車に乗つて遊行し乗客と打ち解けたる會話をなす





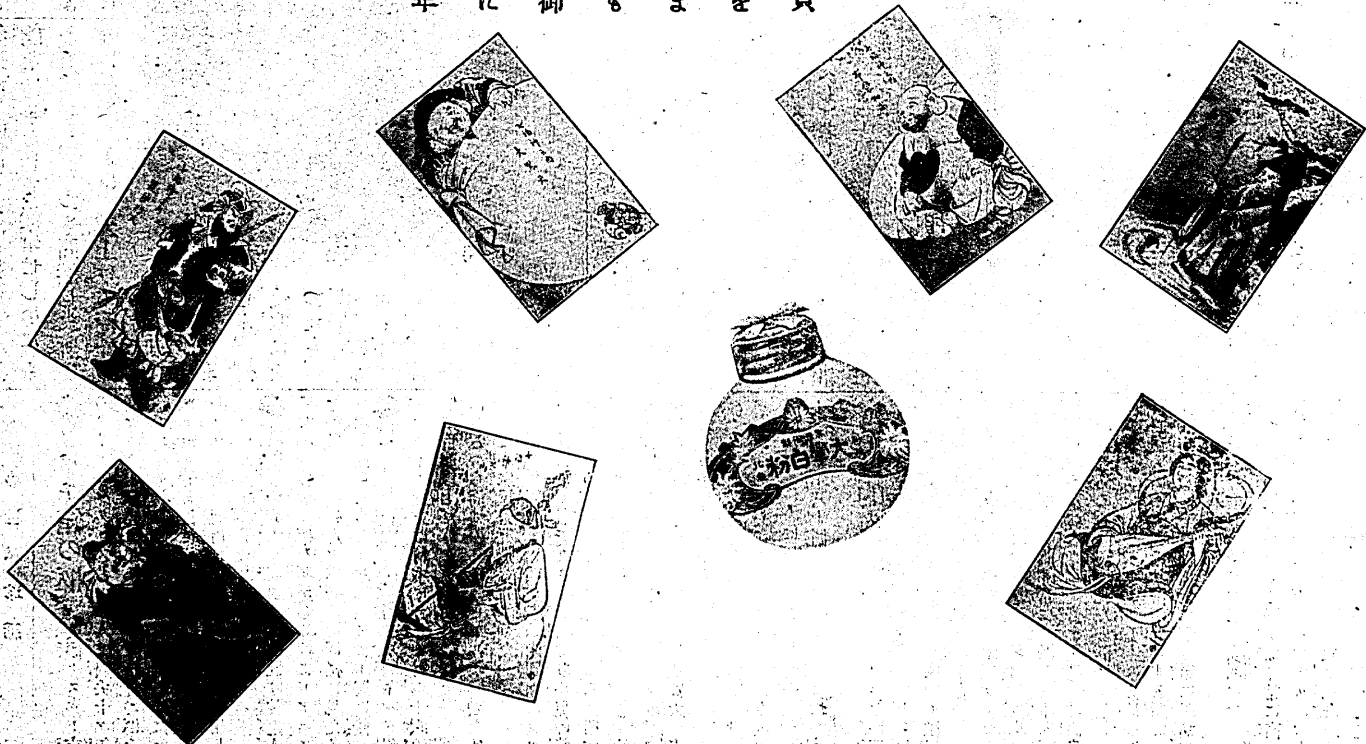
一陽來福茲に芽出度くも光榮ある新春の曙光に接し只  
 只喜悅の情に堪へず乾杯以て各位の御幸福と御健勝を  
 奉祈候惟れば微力良く爲すなき弊店が何等驕足の過ま  
 るなく然かも今春大景品福袋付初荷の特賣に際しても  
 各位の温情春の如く今や賣切の盛況を見申候段偏に御  
 譽遇の賜と奉深謝候今は只この御同情に縋りて更らに  
 發奮努力各位の興望に背かさらん事を相期し候間今年  
 も一入厚き御高庇の恩に浴させ給へと云爾

己酉元旦

矢野芳香園主

大學白粉發賣元

矢野順藏  
 店員一同  
 白敬



●電話の度敷制

六十萬圓の増収を目標に、交通機関の電話を度敷制にして、便利なる電話を不経済なるものたらしめんとするの趣相は、あはれ

度敷制の大反対を受けたり、も、度敷制は虚飾的架設者には便なるべきも、實用的必要上より架設したるものには不便なる制度なり、使つたけの料金を拂ふが至當なれども使ふ必要のあればこそ高い料金を拂ひて、使はぬときも拂ふなれば、手輕なるが故に電話を架設するなれ、一同何程の料金を一々記入する手数を要すれば、電話は不便なるものなり

度敷の計上を據るにして不親切なる今の交換手主任する程度危険なるはなし、架設者の利益を無視する制度は度敷制なり、電話を度敷制にするは虚飾的架設者を保護して、實用の架設者を苦しむるものなり、吾人は絕對に反対の意を表す、

御友達 櫻田 憲治 郎君 四月十八日生



御友達 櫻田 憲治 郎君 四月十八日生

●政治季節節來る

議會開かれて政治季節とはなりぬ、三税廢止を絶叫したる實業派はいかん、慶應れ盡きて叫ぶの方なきか、

行はれざるを叫ぶは愚なりて、御座なれば「主義」の流行する間、實業派の政治的命脈は既に絶えたり、

行はれざるの原因が那邊にあるかを研究せば、恐らく此の如き無責任の言辭を弄し得ざるべし、

三税は廢止し得ざるにあらず、廢止せざるべく勉めつゝあるなり、若し之に代るべき財源を云々するは、結局三税を繼續せしむるの策地を作るものなり、

若し夫れ廢止の絶對不可能なるを知るとせば、何が故に反對したるか、西園寺内閣に反對して、桂内閣に賛成するその間に、

●政黨の醜態

が信用を社會に失墜するの基ならざるか、

一方に代るべき財源なき限りは已むを得ずといひ、一方に於ては改正せよといふ、矛盾の意見、何たる御座なれば主義を、吾人は實業界に重きを置かるもの此の如きかと思へば、心細かに堪へざるなり、

●政黨の醜態

進歩黨に内訌絶えず、政友會は政權に遠からんとするを巧みに避けて、機會あらば御用黨たるを辭せざらんとするの態なり、

●雇人を取扱ふ手加減

一は御用黨を取扱ふとせん、内訌又内訌を重ね、一は多數を以て巧みに買ひ返さんとし、大同俱樂部は主人側の接待員らしく構へ、成申派は職員側の接待員らしく構へ、紛々たる陳腐の間に、獨り囑望するに足るものは又新會なり、他は廢散したる豆腐の如し、手も付けれねば、臭氣も甚だしきものなり、

●雇人を取扱ふ手加減

すべてのこと角極端より極端に走り易いもので、雇人に十分に睡眠の時を與へなかつたり、非常な相手をさせたりする家の多きを爲めに、他方には、家族と同様に取扱はなくてはならないというやうに云ふ人もあります、けれどもそれとまた多少の物ではなからぬと思ひます、自分は此家の雇人である、家柄と同じものでないといふ考、即ち雇人は雇人たる可き分限を忘れずにはねばこそ、雇主の心入れに對して感謝の念を有つて、ありませう、平生からしてあまり寛大には

●新發明の子守法

やうにもなりませう。

●新發明の子守法

米國シカゴ市に於ける一工學士は女醫を娶つたが、細君と同様に行くときは赤兒の世話をした其業務を中止せねばならぬので一工夫を案じて電氣を使用して搖籠を動かし又音響器より子守歌を歌はせながら赤兒を眠らせ尚ほ牛乳器より牛乳を之れに與ふることを發明した

恭賀新年

謹啓 桐葉製菓販賣 婦人小問物各種卸商

水野彌吉商店

電話浪花二千六百八十七番

東京市日本橋區 橫山町二丁目八番地

恭賀新年

東京日本橋區橫山町二丁目

小問物問屋

龜屋忠兵衛本店

同支店

三味線道具 本橋問屋

恭賀新年

雛人形玩具商

東京市淺草區茅町一丁目

池田屋利兵衛

店員一同

電話下谷六百八十六番

振替口座五百零拾貳番

恭賀新年

長坂太郎

小問物卸商

謹賀新年

昨年中は御厚情御引立を蒙り難有奉禮謝 而も本年も不相變舊に倍し御愛顧の程伏 願ひ候

東京日本橋區 中傳馬土町八番地

謹賀新年

高麗 等 美容 化粧

ムリクスアピ

時期には使役用あはれは ぶしぎにせよ、おれ 美しさを求むし

美人を

化粧料

ソガムスク石鹸

東京市日本橋區 四町三丁目

恭賀新年

御料に召させ賜ふ

カスカクリム 髪頭と髪用

カスガオイル 毛髪用洗滌油

波石 優美な髪飾り

東京市小川町

謹賀新年

社會の要求に依り生たる

金星印のわぞ

一皮分 六歳

手輕く染る經濟 上等品 改良染料

東京市小川町

恭賀新年

小川潮華園

東京市日本橋區

茶納戸

淡黄茶老オレン

甜茶紫茶黄

各色

HMK

東京市日本橋區 小傳馬土町八番地

謹賀新年

御新年不相變御愛顧御引立ノ程伏々 奉希上候

東京市日本橋區深町一丁目一番地

純州屋

萬玉類問屋

海渡商店

電話浪花二二八七番

東京市日本橋區

謹賀新年

舊年は御厚情御引立を蒙り難有御禮申上 候本年も不相變御引立の程偏に奉願上 候

東京市神田區右衛門町

一月元旦

大野金五郎

恭賀新年

日本橋區橫山町二丁目十二番地

大久保鐵吉

謹賀新年

今般業務の都合に依り左の處に移轉仕候 御座敷餘興演藝者園遊會餘興者 各種紹介

園遊會社

日本橋區高砂町四番地

電話浪花二一八七番

謹賀新年

東京市日本橋區高砂町四番地

若柳吉藏

電話浪花二一八七番

東京市日本橋區

星野與兵衛

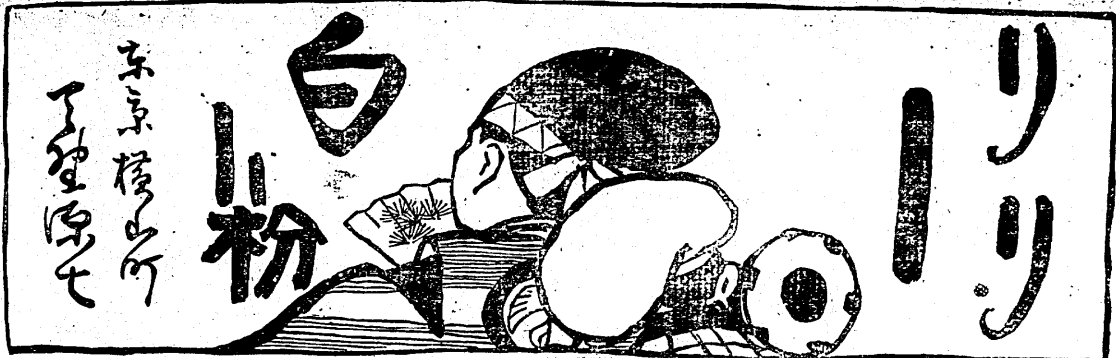
登錄商標御注意を乞

恭賀新年  
最新美顔料



色を白くし  
つやを出す  
ワゼル洗粉

三友商會



白粉

東京松屋

●商務商品陳列館を利用

子日本は、實業家此商品陳列館を何故に利用せざるかに付、遺憾と爲しつゝあり



役目なれば何れも仰々しく多数の所員が必死となるには及ばず、云々迄もなく今日の時勢に於て萬事が開放的になり、従て商業の脈路なり競争なりが頗る大仕掛に成されて海外の市場も、或程度内に含まれたれば、商業家は唯、工業家は唯、自己の工場を整理するのみにては、参考にするべきことなし、又外國人に對しては、日本の商工状態は更なり、取引關係をも一目して會得する様證明しあり、殊に新らしき商機の接觸を保たんとすため、到着せる商品を一歩を進め、年一度宛廻を整理するに、蓋し思はずばに過ぎん、而て其出入は別心儘せざるゆゑ、彼所は勿論なりとの考へを捨て、入館ありたきものなり。



日下町市場本館  
第二に陳列所は商  
品に關する一般の  
智識なり、要件な  
りの依頼に應じて  
詳細に調査し、そ  
れを通信するの事  
務を執り居れり、  
而てそれが爲めに  
英、獨、佛、其他各  
國の語に通ずる人  
を有するなり。

君一譽塚大達友御



君一譽塚大達友御

世人の知る如き限りある種算を以てて能く之れに盡し居る所以のもの、は、一に商業の發展に貢獻する所あらんとて、年八十九子織田益達友御

日の處却て外國人にのみ利用する、何れも、即ち外人は輸入せんとする商品なり、取引せんとする商人なりに付、書面を以て類々問合せ来るも、日本の實業家は至極冷淡にて訪ふものとは稀れなり、これと云ふも此存在なり、組織なり、効能なりが周知されざるためなるべく、或者の如きは此陳列所を農商務省と云ふ一のお役所なりとして、出入を面倒に考へ居るものあるやうなれども、それは思ひも寄らぬ事にて、當方は第一場所の不便を感じ居るゆゑ、追て公衆の集合地點に適當なる建物を設け、進んで利用に供せんと意氣込み居れり、左に一通り陳列所の如何なるものなるかを説明して、實業家を迎ふるの道案内となさん

ありて、日本内地は云々に及ばず、海外各地より商品を蒐集してそれを土産にし、大體に於て日本の部と外國の部とに分ち、日本人に見て貰ふべき部分には、内地商工業の現状が當時の様様に仕組まれ居れりとの説明と同時に、其品物が海外に輸出されて、

恭賀新年  
ゴールドムスク石鹼  
日本橋區通町十二  
清見商店  
電話漢花二五四二

恭賀新年  
香油製椿  
油香製椿  
井善  
近齋商店

謹賀新年  
尚本年も不相變御用向奉願上候  
海原房太郎  
東京市日本橋區橫山町一丁目  
振替貯金番號六六四五

恭賀新年  
松澤八右衛門  
定價曲入 金六錢  
同 大金十五錢  
同 瓶入 金二十錢  
東京銀座三丁目  
電話新橋五三三四番  
振替貯金口座番號七二四番

# 謹賀新年

裂地革類

## 袋物問屋

特別製造

- 紙幣入類
- 銀貨入類
- 煙草入類
- 千代田袋類
- 御守巾着類
- 金具付帶類
- 流石品各種

其の他袋物一式

右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市横山町一丁目十四番地  
製造元

中庄 杉谷庄兵衛  
電話浪花三千〇四拾番  
電報 略 スキヤ  
尚遠隔地御得意機御便利の爲御  
注文の際は掛取取扱以外の品  
にても無手数料にて買次ぎ御回  
送申上候也

## 立奉願上候

## 恭賀新年

本賣丹散 比留間民藏  
御田區久右衛門町一番地

## 謹賀新年



と、此等商業取引に關する不明の點に付、何人よりの照會なるを問はず、直に翻譯し、指圖するなり、此方法は尤も適切な効果を得、現に毎日平均四十件以上に達し、ありて、此通信事務が外國貿易の土臺を造りし例とせす。

第三に圖書部の設けあり、此は調査材料となるべき各種の書類を蒐集して篤志家の閱覽に供するものにて、各國工業家のカタログ、意匠圖案の參考書、外國貿易に關する書類、關稅の法律、荷造りの説明書、運輸交通其他實業教育に關する内外の書籍を購し居りて、一日平均三十人位の閱覽者あり、カタログの如き蓋し無一の智識たるべし。

第四に定期官報を頒布し居れり、これは一般の商工業に關する内外の状況は更なり、新聞、明品、競争品、商品の缺點等を調査したる報告、並に各國新聞雜誌に現はれたり商業智識の翻譯したる物等を掲載せるものにて、近來要求者漸く多きに至り、各組合に頒布して販賣せしむることせしが、其外輸出商の人名録と云ふが如き有益なる印刷物を頒布し居り、刊行し居れり。

第五に居れり、全國の陳列館、商品陳列館、貨物陳列館、工業陳列館の方法を講じ居れり、此各地の陳列館は、市立、私立を合せて約八十ヶ所に達すべく、それ等に對し目新しき品と有益なる参考品とを成るべく行渡る機に貸與し、其他博覽會なり、展覽會なりの地方を巡回陳列し歩き、技術出張して逐一説明することせば、益に有益なりと認む

一に參考館の中心となりて活動しつゝあり、又彼の地方にありては海外商品の見本を必り要とするも、之れを取寄せる便宜なきを察し、申出に依りて仲介者となるは勿論、當寶庫たらんとし、諸員必死に努力しつゝあり、今年も松倉技師を印度方面に、吉田



嬢令氏太俊原松 町出小郡魚北縣沼新



男三氏甫道野大 村麻竹高茂賢縣岡



女二氏郎四平葉裕 町田和岸南院大

●小供の食物  
託を運搬、ジヤパ方面に派遣したるなど、凡ゆる方面より凡ゆる方法にて智識を吸収し居れば、實業家諸君に於ても我々が應援に迫なき程に續々訪問なり照會なりに依つて利用されんことを希望す。

ルの新柄到着したりとすればそれを幾つもにも切つて重なる製品地に頒布するなり、尙ほ一方には巡回陳列の方法を講じ、新品到着の節それを集めて日本内地の樞要なる地方を巡回陳列し歩き、技術出張して逐一説明することせば、益に有益なりと認む

# 恭賀新年

●學理上最新改良の毛髮料にして●束髮●結髮●散髮●切下髮に適す

- 一 凡ての頭髮に用ひ油くさからず
- 一 ナラくとして束髮に最も適當也
- 一 ねばりなくよごれる事なし
- 一 永くかほりを止め櫛入のたび香氣をはつす
- 一 夏季といへど惡臭を發せず

## 今ウ香水油

一 おくれ毛を押へ毛髮に延よし  
一 植物性の髮油なれば西洋髮油ツク  
の如く赤毛の患なし  
一 永く貯へ腐敗の患なく旅行用湯治  
場等便なり

本舖 大和屋 藤井商店  
東京市神田明神下  
電話下谷 一〇九八番

取次各小間物化粧品店



●花ムスク后餘  
本品は時世の要求に依り生れし紳士貴婦人社會に最も愛用せられたる高貴なる芳香を有す故に一度愛用するは身體は勿論衣類「ハンカチ」に至る迄一週間を保持する類似なき一大獨有の佳品  
取次各小間物化粧品店  
東京市神田明神下 大野金五郎

恭賀新年

軍帽學被服二附屬原料一式  
金銀徽章 ボタン 皮革絨類  
製造 東京市日本橋區村松町三十一番地  
山達商店  
帽子洋服部

### ●毛髪の新しきみ

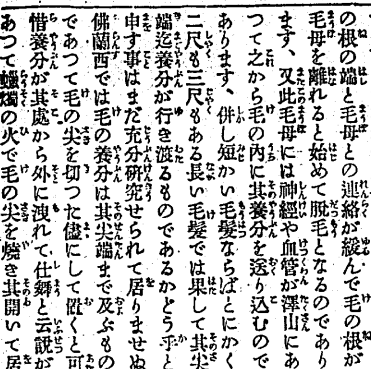
人體の中で毛髪は、一種多岐にわたる所は、申す迄なく、頭で、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、その種類は、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。これらは、人間の容姿を、最も美しく、最も魅力的にする、最も重要な要素である。...



男二氏郎次清社 町山津郡田吉縣山岡



嬢令氏郎二福崎松 町村宮區布麻市京東



男長氏造芳高小 區野市原新向



男長氏造芳高小 區野市原新向

毛髪は、人間の皮膚に生える、最も重要な要素である。その種類は、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。...

髪は、人間の皮膚に生える、最も重要な要素である。その種類は、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。...

髪は、人間の皮膚に生える、最も重要な要素である。その種類は、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。...

髪は、人間の皮膚に生える、最も重要な要素である。その種類は、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。...

髪は、人間の皮膚に生える、最も重要な要素である。その種類は、髪、眉毛、睫毛、口の髭、手足の毛など、実に、百餘に及ぶ。そのうち、最も美しい、最も重要な所は、髪、眉毛、睫毛である。...

改曆の御慶芽  
出度申納候

陳者各位、愈々御繁榮御超歳、被為遊候段、奉慶賀候、弊館亦以御陰豫、想外の好況を、持續しつ、新年を迎ふるを得候は、全く、皆願各位の御引立に由り候所に、有之、其販額日に、月に相増し候は、本館無上の、光榮として、深く奉拜謝候、就ては、右御愛顧の御同情に報ゆる為め、本年よりは、更に、一大發展を試み、度夫の廣告策の如き、は新聞紙上に、萬葉の花を開かしむると、共に、新方面の開拓と、新意匠の案出と、に、全力を盡し、専心販路の擴張に、努力可致候間、此際、初荷の御注文、多敷御用命の程、偏に、奉希上候、敬具

追而來る十日迄に初荷御注文に  
對しては、乍粗末大中各壹梱に付  
端書百枚宛、宛御年玉として、相添申  
べく候  
紀州粉河町

美顔水本家 桃谷順天館本店  
大阪東備後町三丁目三休橋南へ入

美顔水本家 桃谷順天館大阪出張所  
電話 東三千〇二十九番  
振替貯金口座大阪二百九十二番



年 新

領受狀褒及牌賞會覽博業勸國內回五第

賀 謹

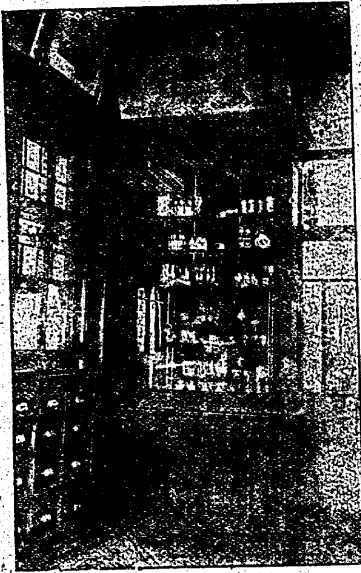
領受牌賞會覽博業勸京東

牌銅勞功會評品會二五



堂 禮 美 壽

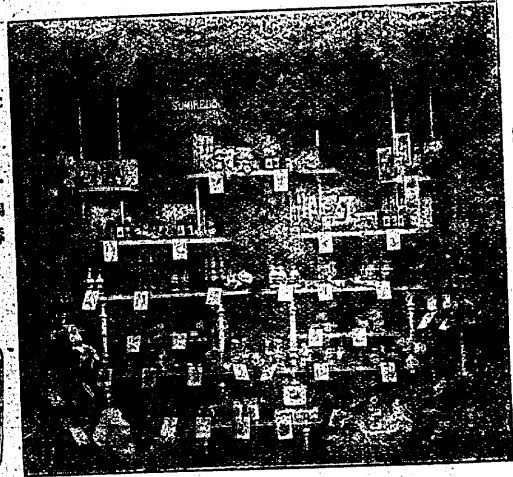
所 造 製 品 粧 化 各



標 商 錄 登  
禮 美 壽  
粉 白 麗 美  
SUMIRE  
Washing Powder  
粉 白 麗 美 壽

標 商 錄 登  
禮 美 壽  
粉 白 麗 美  
SUMIRE  
THE BEST MADE VIOLET PASTE  
THE BEST MADE VIOLET WATER  
粉 白 麗 美 壽 いろしお水

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE  
入 器 子 輪 白 孔 附 並 銅  
入 器 子 輪 白 孔 附 並 銅



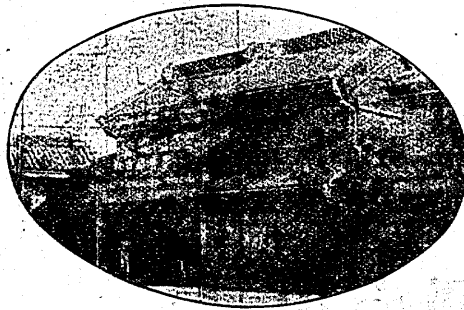
製 造 本 舖

各 化 粧 品 製 造 所

壽 美 禮 堂

齋 藤 鐵 太 郎 商 店

東 京 市 東 兩 國 元 町 兩 國 橋 際



御 購 求 被 下 度 願 上 候

製 立 器 美 器 白 粉 麗 美 壽

製 立 器 美 器 白 粉 麗 美 壽

製 立 器 美 器 白 粉 麗 美 壽

製 立 器 美 器 白 粉 麗 美 壽

製 立 器 美 器 白 粉 麗 美 壽

御 得 意 各 位 の 萬 福 を 祈 る

希 上 學 施 新 步 評 弊  
御 充 術 行 成 歩 評 弊

御 充 術 行 成 歩 評 弊

御 充 術 行 成 歩 評 弊

御 充 術 行 成 歩 評 弊

御 充 術 行 成 歩 評 弊

### ●酒と取

●酒は取と同じ調になるから、練習を以て取り込むと、コチチの人が多い、毎年十一月の酒の市で、熊手の買れるもの、掻き込み程取るといふ練習なすな、

●取るといふこと勿論お芽出た事ではあるが、トリと名のつくもの悉くが練習よきと思へない、掛取、借金取など、トリと名が付いても、餘り心は出来な、

●一夜明ければ借金取といふトリの事も、驚といふ可愛らしい、

●トリの鳴聲のやうに聞えるなど、

●太平樂の吹ける間は、まづ天下は太平である、

●これが驚といふトリの、

●やうに、何年生 八二 治月 君郎太松林竹 達 友 御



男三氏吉啓林竹 町館内縣田秋

●酒は取と同じ調になるから、練習を以て取り込むと、コチチの人が多い、毎年十一月の酒の市で、熊手の買れるもの、掻き込み程取るといふ練習なすな、

●取るといふこと勿論お芽出た事ではあるが、トリと名のつくもの悉くが練習よきと思へない、掛取、借金取など、トリと名が付いても、餘り心は出来な、

●一夜明ければ借金取といふトリの事も、驚といふ可愛らしい、

●トリの鳴聲のやうに聞えるなど、

●太平樂の吹ける間は、まづ天下は太平である、

●これが驚といふトリの、

●やうに、何年生 八二 治月 君郎太松林竹 達 友 御

君美勇室小達友御 年八十月十 年八十月十



男三氏作周室小 大原縣城次

●酒は取と同じ調になるから、練習を以て取り込むと、コチチの人が多い、毎年十一月の酒の市で、熊手の買れるもの、掻き込み程取るといふ練習なすな、

●取るといふこと勿論お芽出た事ではあるが、トリと名のつくもの悉くが練習よきと思へない、掛取、借金取など、トリと名が付いても、餘り心は出来な、

●一夜明ければ借金取といふトリの事も、驚といふ可愛らしい、

●トリの鳴聲のやうに聞えるなど、

●太平樂の吹ける間は、まづ天下は太平である、

●これが驚といふトリの、

●やうに、何年生 八二 治月 君郎太松林竹 達 友 御

●酒は取と同じ調になるから、練習を以て取り込むと、コチチの多い、毎年十一月の酒の市で、熊手の買れるもの、掻き込み程取るといふ練習なすな、

●取るといふこと勿論お芽出た事ではあるが、トリと名のつくもの悉くが練習よきと思へない、掛取、借金取など、トリと名が付いても、餘り心は出来な、

●一夜明ければ借金取といふトリの事も、驚といふ可愛らしい、

●トリの鳴聲のやうに聞えるなど、

●太平樂の吹ける間は、まづ天下は太平である、

●これが驚といふトリの、

●やうに、何年生 八二 治月 君郎太松林竹 達 友 御

### ●博士とドクトル

例の法學博士田尻下から駿河臺の金杉ドクトルに宛てた皮肉同志の揚足取で博士の姪が耳の病を患つた時に療治依頼の一條から左の如き珍手紙となつた

●此等の子供は小生に縁故あるものなり姪に、八代盆子と云ふ女兒は小生の姪なり其耳より海を取ること出来ればドクトルの稱號を召し上ることに立至る哉も不敏計御注意を請ふ

九月 田尻精次郎

### ●長壽者の健康

英國コレオール養老金取事務所に養老金を請求したるものの中にナンペン村のウイリアム氏は今年九十九歳其の姪君は九十三歳であるが同氏は此の夏も田圃に働き又自ら牧草を刈り集むることが出来た

博士田尻先生 金杉英五郎

毛椿油精製  
料芳香はスミントロース

リリオイル  
價一円 發賣完

東京通塩町  
白川菊子堂

恭賀新年  
革 蕘入  
紙 蕘入  
銀 貨入  
筒 金物

製 造 卸 商  
藤 江 太 七  
東 京 日 本 橋 區 山 町 壹

中村屋 號



恭賀新年

深川區住町二十二番地 正太郎 邸

謹賀新年  
眼鏡 各種  
ナイフ 小刀 鋏類  
磁石 計指 類  
金屬 小間物 類  
扇子 類

特別 勉 強

東京市橋山町三丁目十番地  
金小間物問屋  
駿河屋 號  
杉山與兵衛

謹賀新年  
支那カバン問屋  
日本橋區馬喰町三丁目  
坪内廣喜堂

謹賀新年  
山月齋  
本舖  
東京通塩町井本店



恭賀新年、  
 向本年も不相變御引立奉願上候

# 新石良

良太六林小  
 目丁四町石本京東

珍しき皮膚磨料新輸入  
**クインホワイツ**  
**ンパウダー**  
 一名(ホワイツ)

本品は英國化學博士ジョーンズ氏の  
 発見により皮膚を磨き艶麗美白な  
 らしむ要素にて他に比較なき効力偉  
 大なる珍品にて英佛交際社會の紳  
 士淑女は競って愛用せられつゝあり童  
 同の量は僅かに耳掻き五杯なり効力  
 試験の方法あり本品添附の説明書に  
 委し粉製なるが故旅行携帯に便なり  
 拾五グラム入定價金五拾錢送料  
 金式錢市内無料郵券代用計割増  
 東京市日本橋區新和泉町  
 日本一手 **三井商會**  
 輸入元

が幾人も在つしやるから、其中にはお前方  
 も樂が出来やう、マア〜農業を出精して  
 かへお手数を掛けないやうに」と頻りに  
 我儘はいたして居ります、地方掛り役人  
 を能く思ふ人は一人もございませぬ、此の  
 北園來助は前にも申上げた通り、阿濃  
 五十七ヶ村の大庄屋、伊勢國では屈指の人  
 物、伊賀で宇田次郎右衛門、大和で楠重  
 左衛門、何れも苗字帯刀御免、大府市の利  
 家柄でございませぬ、其中で大和の楠重左  
 衛門、此  
 人の先祖  
 は南朝名  
 臣の忠臣  
 補列官  
 正成の庶  
 子に仁王  
 丸とさ  
 人がござ  
 いました  
 此人成長  
 の後には  
 上刑部成  
 朝と申して、大和國田上の郷堂置村に  
 住ひ、其れから二十七代の後胤を楠重左  
 衛門其伴が重正明、幼年の時から兩親に  
 仕へて孝行深く、外の子供達とは其行なひ  
 誠に正しき學問を好んで手蹟も美事にいた  
 します、年は僅か十六歳だが、中々重正  
 及ぶ者はございませぬ、親御の重左衛門も  
 大きに喜んで居ります、が、併し親とな  
 つて見れば明碁子の爲めに苦勞をするとい  
 ふのは、高きも低きも一般の情でございま  
 す「能く寝れば寝るとて眠く枕」餘り子  
 供が能く寝て居ると、坊はとうした、能く  
 寝て居るの、さうでもない、とうかした  
 のではないかと、氣を揉んで子供の寝顔を  
 覗いて見る「子を思ふ親の心は四手駕籠時  
 も休む、秋はなし」といふ歌もある位  
 る、夫程でございませぬから、成人をして後  
 に自分一人で育つたやうに心得て、年寄を  
 疎末にするなど、いふのは大きな心得違ひ  
 でございませぬ、餘り此重正が温順過るから  
 親御の重左衛門殿が大きに御心配、明春本  
 ばかり見て、間にのま引續つて居れば、氣  
 鬱の病ひ、勞症でも出やしないかしら、



息令氏吉憲澤小 町門大市津

どうも困つたものだ、チト諸所を歩かし  
 て當人の氣を晴させたが宜い、餘り家に  
 かり閉籠つて居るは爲になるまいと、ソコ  
 デ重正を呼んで來ませ、幸はひ春先で都は賑  
 昌をいたすならから、京へ行つて名所古  
 蹟を見物して來るが宜い、道中は半六が若  
 い時から諸方歩いて道筋を精しく知つて居  
 る彼を連れて行くやうに、重有難う存じます  
 さらば……と其れから年久しく楠の家  
 召使はれて居ります半六といふ爺を供に  
 連れ、京大阪を見物の爲に發足致しました

實相違の事が多くして、此の書のためには後  
 進者を誤ることが莫大である、古語にも悉  
 く書を信せば書無きに如かずといふことも  
 あるが、此頃の能樂に關する書には随分甚  
 しいのがあつるから、能く注意して讀まぬと  
 甚だしい誤りに陥る恐れがある、何事でも  
 物の盛んなる時は、繁華の生じ易いもの  
 であるから、荷も斯道を受する人は、此の  
 繁華の防止に勤めねばならぬことであると  
 或る老練家の心配談がある。

▲大名華族の大家連には實生流が多く、家  
 商連には觀世流が多い、先づ指を屈して見  
 ると徳川慶喜、徳川家連の兩公卿を始め  
 蜂須賀、細川の兩侯爵も實生流で、岩崎  
 三井の一家は皆觀世流である、觀世流の大  
 名華族はといへば、井伊戸田の兩伯が、頭  
 で、實生流の方で家商を求むれば、安田一  
 家が皆觀世流である、全國を通じて最も盛ん  
 なるが觀世流で、殆ど十分の四半を占め、  
 實生流が十分の三、残り二分半が下掛りで  
 其の七分は喜多福が占めて居るであらうと  
 いふことである。

年八十月一 君三昌橋高 達友御  
 年日二十月一



男次氏郎五與橋高 只 時日新歌樂界中陸

### 能樂の現状

近時能樂の流行に付ては種々の弊害の之  
 れに伴ふ中にも書籍の濫發といふことが近  
 來目立つて居る、彼の觀世流の諸本に就て  
 の評詠の如きも、此の弊害の一部であるが  
 其他種々の名を付けて發行する書物は、本  
 が流行に付込んで一儲せんといふ一時の射  
 利心から起るので、斯道の爲めなどといふ  
 考へは露程もないから唯其の名が大なる許  
 りで取調の十分なるは言ふ迄もなく、事

### 女子と裝飾

孔雀の羽根のあの立派な形あの美しい色、  
 虎の毛のあの奇麗な斑の工合、花弁のあの  
 鮮麗な色や、種々の花びらの形は只豪華を  
 演が爲め實を結ぶ爲めばかりに、自然が裝  
 はせたものだとは考へられませんが、何でも  
 これは其實用以外に何かの必要があつて、夫  
 共女子裝飾 木村 淡香

## 恭賀新年

裝飾用 **レース新荷着**  
**白無地色模様**  
 東京市日本橋區格物町  
**谷商店**  
 電話本局九八六番



煙管筒 結締卸商  
 中村新十郎  
 日本橋區馬喰町四丁目

## 恭賀新年

都の花本舗  
**東京莊園堂**

香油  
**美花油**

## 恭賀新年

永廣堂營業種目

- 香料
    - 揮發性芳香油
    - 花露水
    - 香水エッセンス
    - 動物性芳香油
    - 人造芳香油
    - 其他一般芳香油
  - 化粧品原料
    - 舶來品類
    - 洋紙類
    - 洋布類
    - 洋革類
    - 洋毛織物類
    - 洋織物類
    - 洋織品類
    - 洋織品類
  - 輸出入化粧品各種
  - 輸出入化粧具各種
  - 輸出入化粧箱各種
  - 輸出入化粧料各種
- 電話東九七八 永廣堂本店  
 電話浪花四〇〇 永廣堂支店

# 恭賀新年

東京市日本橋區橋山町丁目  
金馬品製作  
千代村伊三郎  
電話浪花(六百六十四番)  
振替口座(一四二五七番)

謹賀新年



あけましておめでとう  
お正月の御慶び  
お正月の御慶び  
お正月の御慶び

# 恭賀新年

革葺入各種  
煙管筒各種  
前金物各種  
銀貨入各種

日本橋區通園町七番地  
大和屋號  
卸商中山廣太郎

ならば何の必要があるのかと云ふに、私の考へますには、其見解のみの點から云ふと他のものに何かの快感を興へて、相互に樂み相互に其氣を和ける爲めに、天から興へられた保證ではないかと考へます鳥のあの黒い羽、大きい嘴、鋭い目、鳩のあの赤い羽、優しげな眼元、熊のあの黒い毛、圓太つた大きな鼻、狼のあの毛色で背を這つた目の光つた口の大きい牙の鋭い處、蝶のワイロとした羽、しほらしい舞、花の赤い色白い色、黄色、黒い色清い色、濁つた色、其他種々の自然物を一々區別して觀察して見たら何な感じが起つて参りますか、憎いと嫌なものと恐ろしいものと氣味の悪いものと可愛らしいものと嚴かなものと哀れなものと優しいものと美しいものと、其他種々の感じが起るでしやう、是等は如何に基因するものでしやうか私の考へる處では、是等の各々の装ひが其感じを起さしめる處の原因になりは致しませんか、即ち其装ひが各々其ものの性質を現すのではないでしやうか。

ばぬ處の美しい装飾を以て、鳥でも獸でも虫でも花でも、驚くばかりの精巧と注意とを以て能く其費用を費ね、不公平なく装ひて居りますのに、獨り人類ばかりが人工的に衣服を着たり、髪を結ふたりせねばならぬのは、何う云ふ譯かと云ふに、私の考へる處では、人間には既に立派な他の動物よりも精巧な装飾を種々な意味を持たせて顔にも體にも施されてあるのではありません、即ち其装飾の姿は實に微妙な變化の極りな曲線と、淡くして複雑な配合よき皮膚の色、



女長氏郎三喜澤水 町大關一縣手殿

一尺立方の電話帳  
東京市に於ける電話帳は八百頁の紙数を有し其大さ殆んど一尺立方である又千八百七十九年同市に於ける電話加入者は僅々二百五十二人だつたが現在では之れが爲め毎年二回づつ百萬の電話帳を出版する積令郎三喜澤水

謹賀新年  
鋼田保止各種  
袋物卸商  
美濃部商店  
東京市日本橋區橋山町四丁目五番地  
電話浪花三八九七番  
振替貯金口座八七四〇番

謹賀新年  
油類荒物化粧品問屋  
薄利勉強ノ魁  
總現金  
東京市神田區美倉町十七番地  
商號登記  
木屋芳兵衛  
葉満田竹次郎  
マルエス石鹼特約販賣所  
電話本局一八六八番  
電話局キヨシ

良純蒸溜水  
快泉堂製造所  
東京市日本橋區橋山町四丁目五番地

歐米視察談

大橋新太郎氏

歐米に於ける各種事業の規模の宏大なるは、遠くとも眼につく山の峯にまさりて、...

俳句披露

一應庵若海宗匠撰... 初鵲の聲も豊年聞けり

初鵲の聲も豊年聞けり... 遠山の松まじき霞の明り... 富士の一夜は京の霞

次回課題... 木の芽 凧 蛭 (各三句宛) 一月十五日(日)切。二月一日掲載

恭賀新年 贈新賀恭 贈大告廣 贈取次手親 贈百三三三三三三三 贈五八八一〇三三三三三三 贈七ハハ〇三三三三三三

恭賀新年 鹽崎商店 日本橋區寶町二丁目十一番地

恭賀新年 小判石 本邦石産は皮肉に有効なる原料を用ひ特種 製法なれば品質良好にして艶麗なる芳

謹告 華主各位より御愛顧引立を蒙り居候 弊

東京勸業博覧會紀念式等賞受領 見本品御入用の際は金貳圓御送金被下 度後代金相當見本品即時發送す

謹賀新年 町田駒吉 東京市兩國天之倉拾四番地

謹賀新年 特産 御申越次 萬金物問屋 長沼直吉店 振替口座東京八〇八七

謹賀新年 內外化粧問屋 菊王白粉本舖 東京通鹽町 白川菊王堂

謹賀新年 謹賀新年 尚本年も不相變 御引立の程伏して奉願上候 事務員一同

恭賀 移轉御披露 東京市馬喰町二丁目 一番地

新年 名刺用紙 エハガキ製造卸商 櫻井大二郎 長電話浪花 四十四番 振替口座東京四百五十番

恭賀新年 西津妙振り出し 東京下谷區上野町二丁目六番地 奇妙水舖 興村貞吉 電話下谷 百五十八番

八十年代洗粉 東系 武井龍三

謹賀新年 化粧品 雜貨商 丸山商店

謹賀新年 謹賀新年 丸山商店



石 石 石  
 加 加 加  
 美 美 美  
 君 君 君  
 知 知 知  
 廉 廉 廉  
 商 商 商  
 加 加 加  
 知 知 知  
 廉 廉 廉  
 商 商 商  
 加 加 加  
 知 知 知  
 廉 廉 廉  
 商 商 商

花王白粉本舖  
 脇田盛真堂

電話浪花四貳番

丹村鬆興社の發展

幸と栄と改と民とを...

赤十字の啓明治四十二年一月

進歩とんよ!!!

部賣  
外品  
藥

# ビュウエイ イテウイ

## 新發明 五十倍の 効力ある 化粧原料

●驚く勿れビュウエイ金三十銭の小瓶を以て乳白色の化粧水五合を卽座に製造し得る事容易なり

●ビュウエイを朝夕金盥の湯水中に三四滴たらせば湯水白色となりて馥郁たる香氣を發すべし其時顔を洗ふて、まごまかに色艶櫻花の如く美白となり、あれ性を治し白粉のりを好す。

●ビュウエイを其儘用ゆれば強力な液體故たむし、はたけなまづ、にきび、そばかす、わきが、いろ／＼の吹出物、しつ、水むし、糸かぜ、しもやけ、ひび、その他皮膚病一切を治し美白の艶を出し絶世の美人ならむ。

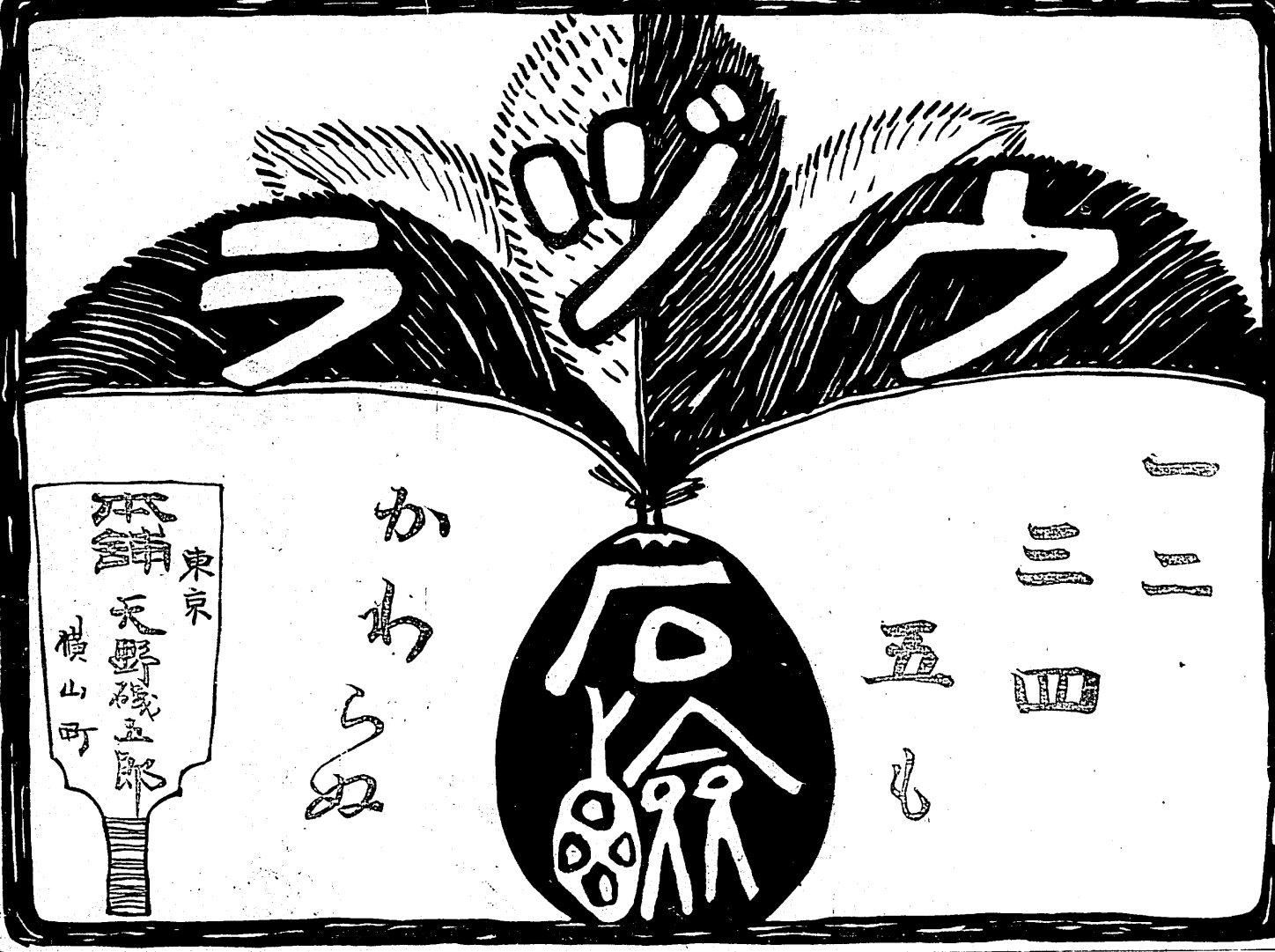
價 賣  
小瓶 金三十銭  
中瓶 金五十銭  
大瓶 金壹圓

小瓶は三十打を壹箱とす  
中瓶は二十打を壹箱とす

店理代

- 馬喰町 田中花王堂 通り鹽町 大和屋小兵衛
- 横山町 脇田盛眞堂 銀座壹 佐々木玄兵衛
- 横山町 柳下藤五郎 神田橋本町 福井甚藏
- 橋町 丸見屋善兵衛 通り三丁目 中田支店

- 本舖 東京神田花房町  
山崎帝國堂  
支店 大阪東區高橋橋下丁目  
山崎兄弟商會  
輸出 日本賣藥株式會社



東京市日本橋區馬喰町一丁目十九番地





# 品良の一唯粧化中寒

可驚化粧水原料の發賣化粧品界の名譽發展の魁

一合のビユウテイを以て五升の乳白色化粧水となる

◎祝大發明發賣以下看板及擴張材料進呈

小壹桐 二付美術石膏建飾看板貳個美麗掛紙看板十枚  
 中壹桐 同上 但し特に御申越無之時は  
 大壹桐 同上 添付品無之儀



## 大發明

### 五十倍の効力ある化粧原料

●科學の賜 美人の寶 醜女の幸福

ビユウテイは強力濃厚の液體にして白色化粧水の元料なり  
 ビユウテイは即座に五十倍の白色化粧水を製造する事婦人小兒にても容易なり  
 ビユウテイはあれをなまこころつや美白ならむ 特効あり  
 ビユウテイはきめをこまかに羽二重の如き肌とし田むしなまづにきびをばか  
 ビユウテイは 朝夕金盥の湯水に三四滴たれば湯水は目前白色となる時顔を洗  
 ビユウテイは 眞天下無類 崎兄弟商會發賣す  
 の化粧水原料なり小瓶卅錢中瓶五十錢大瓶壹圓  
 東京神田花房町山崎帝國堂大阪高麗橋一丁目山

壹桐は 小三十三打入  
 中五十五打入  
 大八十五打入

東京特約店

- 通鹽町 大和屋小兵衛
- 馬喰町 田中花王堂
- 横山町 脇田盛眞堂
- 横山町 柳下藤五郎
- 丸見屋善兵衛
- 佐々木玄兵衛
- 大坂市 近藤太兵衛
- 仁壽堂
- 伊藤支店

電話浪花 一四七三番 一定價 一ヶ年 前金五拾五圓 一ヶ年 印刷人 武志和雄 發行所 東京小橋通同業組合事務所

### 告報回四第者籤當品景ト一レ水粧化白乳

- 乙種五等** 勸業貯蓄債券額面 九六貳番 金五圓 廣島 田中善助
- 乙種六等** 壹參八番 西本作次 廣島
- 全國商品引替券** 壹六五番 金壹圓 大阪 中山太陽堂
- 壹六四番** 廣島 佐久間商店
- 壹八六番** 廣島 佐久間商店
- 九貳參番** 仁川 伊福商店
- 壹貳壹番** 岡崎 高橋録平
- 壹參壹番** 和歌山 川廣本店
- 壹八九五番** 大阪 西澤商店
- 丙種參等** 全國商品引替券 貳四壹參六番 金拾圓 岡山 岡金藏
- 丙種四等** 全國商品引替券 壹參九九七番 金五圓 東京 福井甚藏
- 壹六四九番** 東京 三吉啓次郎
- 貳九七五七番** 伊福商店
- 參壹九參九番** 東京 千野亦次郎
- 丙種五等** 六等は多數に付略す

乳白化粧水  
發賣元  
東京 平尾贊平

右は明治四十一年十二月廿五日の引替期日迄に引替を了せし分

最も多く賣るゝ商品は需要者の爲めに最も徳用にして販賣者の爲めに結局大利あるものなり



ラクダ印石鹼は品質の優良なると販賣高の多きとに於て今や我國石鹼界の霸王たり

東京市日本橋區本石町三丁目  
**井上太兵衛**

**カメリヤ洗粉**

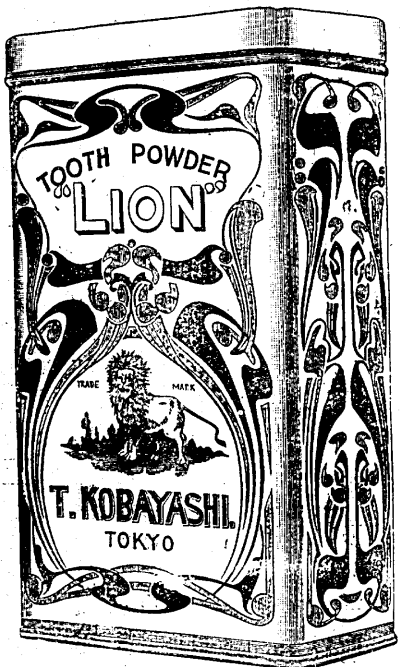
カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料としし品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

郎次富林小 元膏炭

名譽金牌受領  
**麝香入無水石鹼**

神戶 鳴行 社  
ライオン齒磨發賣元  
代理店 小林富次郎

**ライオンはみがき**



●體裁優美にして 頗る多量廉價なる

家庭用美術大罐入發賣

本品は正味頗る多量而も價格低廉にして全く家庭用の經濟に適し加ふるに芳香發散の憂なく終りに至迄本品獨特の爽香快味を保つの特色を有せり

ライオン 齒磨發賣元 東京市日本橋區本石町三丁目 小 林 富 次 郎

定價 個一金二十五錢

我がライオン齒磨の品質上に於ては豫て設備せる歐米各方面の機關を利用して着々進運と歩調を一にし齒磨としての効用効力は毫も遺憾なく善盡し美盡せりと稱せられ今や第二の要務は容器改良の時機に進めり是に於て乎先づ家庭用として美術的麗麗高雅の大罐入を發賣す

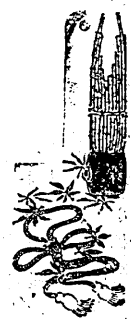
**ツツラ石鹼**

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手数數書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下度願上候

**高評石鹼**

廢類せる商道德

農商務省が外國の商標を模倣するの... 之を商業道德の上から防遏すべく... 廢類せる商道德... 吾人は商標の重んずべき、商標權の尊重... 之を侵害したるものは、相... 當の刑罰を加へられることを知つて居る、



組合録事

一月五日 組合員へ来る十二日定時總會... 一月七日 組合員本所區元町二十二番地... 一月九日 組合員本所區元町二十二番地... 一月十一日 組合員本所區元町二十二番地...

組合役員中

堀内 藤吉君 竹間 品造君 大野 幸吉君 大野 金五郎君 渡邊 鐵三郎君 田中 吉兵衛君 田村 庄太郎君 武井 龍三君 長瀬 富郎君 山田 篤三君 山本 逸造君 柳下 藤五郎君 松澤 八右衛門君 小林 富次郎君 小林 六太郎君 江川 金右衛門君 天野 源七君 安藤 福太郎君 淺井 碩成君 佐野 小兵衛君 佐々木 重兵衛君 齊藤 吉次郎君 水野 彌吉君 平尾 贊平君 鈴木 新吉君

新年宴會寄附金

謝辭

本月十二日開催の本組合新年宴會に對し左の諸氏より各頭書... 一層の盛衰を添へ組合の隆運を發揚し候段本組合の面目に... 過ぎず茲に謹みて芳名を列記し... 感謝の微意を表す

- 一金壹百貳拾五圓 本組合役員中 (ウチは願) 堀内 藤吉君 竹間 品造君 大野 幸吉君 大野 金五郎君 渡邊 鐵三郎君 田中 吉兵衛君 田村 庄太郎君 武井 龍三君 長瀬 富郎君 山田 篤三君 山本 逸造君 柳下 藤五郎君 松澤 八右衛門君 小林 富次郎君 小林 六太郎君 江川 金右衛門君 天野 源七君 安藤 福太郎君 淺井 碩成君 佐野 小兵衛君 佐々木 重兵衛君 齊藤 吉次郎君 水野 彌吉君 平尾 贊平君 鈴木 新吉君

- 一金參拾圓 小間物問屋 天野源七君 一金參拾圓 キング本舖 淺井本店君 一金參拾圓 乙女肌發賣元 田中花王堂君 一金參拾圓 水品かし 佐野小兵衛君 一金五拾圓 御料御國自粉 伊東胡蝶園君 御料御國自粉 丸見屋商店君 一金拾五圓 小間物問屋 鈴木新吉君 一金貳拾圓 花王自粉本舖 脇田盛眞堂君 一金拾五圓 ケーパ石輸入元 竹間品造君 一金參拾圓 ばら齒磨本舖 東 光 園君 一金參拾圓 本 齋 佐々木 兵衛君 一金參拾圓 ラグ石 井上 太兵衛君 本 スク 香水 舖 松 澤 常吉君 一金拾圓 本 ウラ石 天野 磯五郎君 一金拾圓 小間物問屋 大野金五郎君 化粧品問屋 清水作兵衛君 芳香原料問屋 永 廣 堂君 龍甲問屋 河田政治郎君 龍甲問屋 河田政治郎君 かねよし本舖 汐見儀兵衛君 一金貳拾圓 化粧品問屋 柳下藤五郎君 一金五圓 パール發賣元 平尾分店君 一金拾圓 カスガオイル 小川潮華園君 波石本舖 小川潮華園君 名題洗粉本舖 宮城喜三郎君 一金拾圓 鶴の卵石本舖 淺井支店君 スマイル石本舖 淺井支店君 義太夫 竹本小間 國民新聞社君 小間物問屋 森本支店君 小間物問屋 水野彌吉君 小間物問屋 江川金右衛門君 赤十字石 井村整興社君

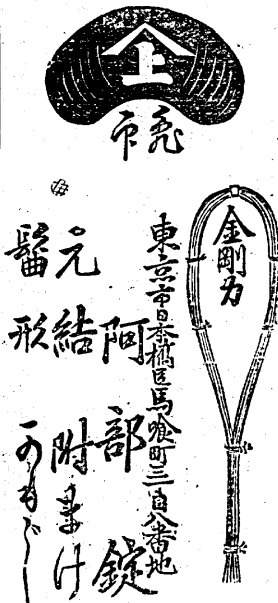
- 一金拾五圓 ぬか石本舖 廣瀨商店君 一金拾圓 東京石製製造同業組合君 一金拾圓 諸印刷所 東京國文社君 東京小間物商同業組合君 一金拾圓 カスガオイル本舖 流 芳 舍君 ック石本舖 芳 誠 舍君 羽車石本舖 芳 誠 舍君 玉川洗粉 玉屋商店支店君 本 齋 玉屋商店支店君 野州足利 川田茂兵衛君 御同業 川田増次郎君 蜜柑 五箱 都新聞社君 懸賞意匠廣告當選報告 當商報初刊の紙上に掲出せられたる新意匠の廣告に就き東京小間物化粧品卸同業組合役員の審査したる結果左の廣告當選せり 第一等 鶴の印石廣告 七十三點 第二等 淺井支店君 五十點 ウズラ石廣告 第三等 天野磯五郎君 四十九點 水品白粉廣告 第四十五點 ウキワ石廣告 三十九點 スワン白粉 安 永 舍君 三十點 新花王及鶴香油 脇田盛眞堂君 尙新意匠廣告數々御掲出あらんとを切望す 正誤 本紙初刊の紙左上の誤謬を發見したるに付 茲に訂正す 三十三頁 齋 新三郎氏廣告中 振替口座一五八一〇番とあるは一四八一〇番の誤り 四十五頁 田中 庄太郎氏廣告中 馬喰町二丁目十六番地とあるは通稱明十二番地の誤り

購讀料領收 (本月十九日 送込帳の分)

Table with multiple columns of names and amounts, likely a list of contributors or a financial record. Includes names like 新野田, 杉浦, 須藤, etc.

Table with multiple columns of names and amounts, continuing the list from the previous table. Includes names like 常都古, 州官, 小鈴, etc.

純良 蒸溜水 式手以上配達仕候 神田三河町一丁目拾參番地



寒中 花王石鹼の品質を實地に

試るの好時季なり

寒中 雖も肌を滑に美しく皮膚の

荒ざるは花王石鹼の特色なり

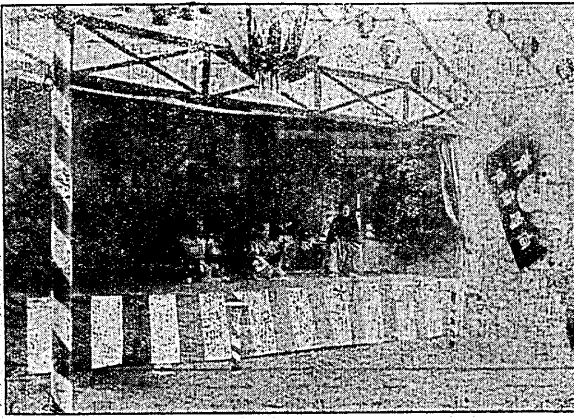


山田斧一 大至急東京へ來れ

Advertisement for 'Fukurokuju' (福) featuring a large character and several illustrations of product packages.

大工場 鑛山 應急工 アルボース

東京小間物化粧品商會 寄贈金 一拾圓 牛込吉村又作君



一の藝演興餘會宴年新合組本

萬國商業會議所大會

昨年十月換國ブラ市に於て開催したる第三回萬國商業會議所大會に就きては其當時我が國に於て...

寄贈金

一拾圓 牛込吉村又作君 以上購料及寄贈金額氏名に相違有之候時は直に會計課井頭成宛御照會下度候

御料園化粧品獎勵券呈品

御園化粧品獎勵券に號發行

御園化粧品獎勵券に號發行 毎月金壹千四百圓の景品分呈

Table with columns: 種類名, 稱定, 價額, 數量. Lists various cosmetic products and their corresponding award values.

御園化粧品獎勵券分呈方法

御園化粧品獎勵券分呈方法 一、御園化粧品獎勵券各種上記一箱毎に景品付券...

製造本舖 發賣元 東京芝 伊東胡蝶園 丸見屋商店



**此際購讀料御拂込を願ひます**  
**福引價格金參千五百圓**  
**壹本も空籤なき**

此際購讀料御拂込を願ひます。漏なく大福引を呈す。給ふべからず。以上約壹圓以上の景品を得。御機を逸し。金參千五百圓。壹本も空籤なき。

當商報は創刊以來隆々として本年にて恰も十五週年になります。其間に於ける發達の見るべきものは、愛讀者諸君の知らるゝ通り、一年に月に擴張發展して所開機關新聞として各種類の中に冠たりと評するに至つたのは、偏に愛讀者諸君の御引立に因る所の感謝に堪へないものであります。當商報は此の十五週年を祝せんと本商報に寄贈せられたる左記物品を御機を御禮の印迄に悉く購讀者諸君に進呈致し且つ尙ほ一大發展を致すの餘地を作りたいと存じます。

**副景品**  
 右の外此の舉を發し有る小間物化粧品を副景品として本紙細切迄に引替券を以て寄贈の申込ありたるもの左の如し

**料一ヶ年分即ち金壹圓を拂**  
 込まれたる諸君に對し。購讀料壹圓に付き一本の割合を以て抽籤番號付領收證を差上げます。

抽籤方法は明治四十二年三月五日當所に於て本組合役員諸氏の立會を請ひ抽籤機を以て厳正に執行し同日發行の當商報紙上に發表し即時景品を當選者の御手元へ當方より御送り致します。

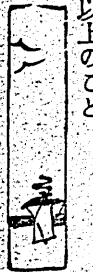
- 一 五圓野青債券一枚宛五十口
- 一 キング白粉 丸壺 五打
- 一 ライオン齒磨粉箱入 二十打
- 一 高野石粉 本舖 小川次郎君
- 一 象印はみか箱入 二十打
- 一 ダイアモンド齒磨粉箱入 二十打
- 一 花王石粉 本舖 長瀬富太郎君
- 一 二入水中瓶 本舖 五十打
- 一 新花王白粉 本舖 五打
- 一 パスタ石粉 本舖 脇田盛賢堂君
- 一 クリーム石粉 本舖 五打
- 一 英國ボツソン會社製新輸入 本舖 五打
- 一 匂入浮石粉レックス 本舖 五打
- 一 ケーパ香水 本舖 三打
- 一 艶のはだ 本舖 竹間品造君
- 一 梅ヶ香二〇油 本舖 山田篤三君
- 一 箱車 引替券 二十五口 本舖 田村梅香堂君

- 一 鳳凰ムスク石粉 本舖 柳下藤五郎君
- 一 乙女肌四十二箱入 本舖 壹打
- 一 アツキス石粉 本舖 田中花王堂君
- 一 復御香 本舖 小川大太郎君
- 一 御料カスガオイル 本舖 四打
- 一 應用家庭用染料ときは染十打
- 一 警視廳認可高砂白毛染 本舖 小川潮華園君
- 一 氷晶おしろい 本舖 佐野小兵衛君
- 一 實用糊 本舖 十打
- 一 カウスインキ 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 パスタ煉洗粉 本舖 田中定七君
- 一 三越洗粉 本舖 中喜商店君
- 一 ミクニ洗粉 本舖 満田要吉君
- 一 博愛赤十字石粉 本舖 五打
- 一 三十八號青角石粉 本舖 井村整興社君
- 一 チブリア化粧液 本舖 五打
- 一 浴室用ウキワ石粉 本舖 松澤常吉君
- 一 高麗ビン 本舖 安永舍君
- 一 瑪瑙ピン 本舖 三十打
- 一 寶玉石製品御商玉屋孫助君

- 一 コロタイプ繪葉書五百枚宛二口
- 一 當選者の希望に依り商店又は商品の賞品印刷 賞品及 確信 社君
- 一 新案(うたかた)三號五打
- 一 實用(うたかた)三號五打
- 一 山月ムスク石粉 本舖 堀井長兵衛君
- 一 煉製白粉 本舖 五打
- 一 埋入白粉 本舖 五打
- 一 虎印石粉一號 本舖 芳誠舍君
- 一 白ゆり水 本舖 三五打
- 一 白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君
- 一 地球印白粉 本舖 酒井彩春堂君
- 一 商品切手 本舖 五圓
- 一 セロロイド製造元内田幾太郎君
- 一 ハナワ香すき油壺入 本舖 十打
- 一 福原衛生煉齒磨粉 本舖 藤井惣右衛門君
- 一 上等石粉入 本舖 福原養生堂君
- 一 製造元 本舖 井上小四郎君
- 一 みやげ油 本舖 三宅堂君
- 一 西洋粉グレー 本舖 四打
- 一 髪洗粉 本舖 二打
- 一 鶴の卵石粉 本舖 東陽商會君
- 一 淺井支店君

- 一 商品切手 本舖 五圓
- 一 金蘭小間物問屋杉山與兵衛君
- 一 八千代洗粉袋入四打入五箱 本舖 武井龍三君
- 一 星印NU印ナイフ 本舖 植草直吉君
- 一 百萬石石粉小形 本舖 十打
- 一 御料御園白粉 本舖 村田好美堂君
- 一 ウツラ石粉 本舖 芝伊東胡蝶園君
- 一 美振水 本舖 天野磯五郎君
- 一 セロロイド寫眞立 本舖 山根功成館君
- 一 監甲問屋 本舖 河田政治郎君
- 一 寶石自由節 本舖 宮本庄七君
- 一 壽美禮白粉 本舖 大瓶 五十打
- 一 壽美禮白粉 本舖 壽美禮堂君
- 一 吾妻留 本舖 五十打
- 一 アイボリー齒磨粉箱入 本舖 十打
- 一 美術上等繪看板 本舖 三打
- 一 美術看板 本舖 藏前工業舍君
- 一 ゴールドムスク石粉大形五打 本舖 坂西辨次郎君
- 一 商品切手 本舖 拾圓
- 一 小間物化粧品問屋森本支店君
- 一 紳士毛髮用煉香油パール三打 本舖 平尾分店君
- 一 貴婦人毛髮用煉香油パール三打 本舖 平尾分店君
- 一 トライ印齒磨粉 本舖 貳百圓
- 一 完全美玉白粉 本舖 五打
- 一 寶香齒磨粉箱入 本舖 三百圓
- 一 寶香角鏡 本舖 二十圓
- 一 小町紅箱入 本舖 百圓
- 一 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
- 一 ラグダ石粉 本舖 十五打
- 一 ばら齒磨粉箱入 本舖 井上太兵衛君
- 一 大學白粉 本舖 二十打
- 一 鷄卵齒磨粉箱入 本舖 千圓
- 一 鷄玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君

- 一 フラワー美人水白粉二打 本舖 桑原花生堂君
- 一 本黃粉製櫛 本舖 百圓
- 一 本櫛製造御商 本舖 星野宗助君
- 一 ミクニ石粉 本舖 拾圓
- 一 製造元 本舖 九見見風君
- 一 商品切手 本舖 五圓
- 一 ゴム櫛問屋 本舖 清水徳次郎君
- 一 都の花白粉 本舖 十打
- 一 政守たげ止 本舖 勝本商店君
- 一 前髪じん 本舖 拾圓
- 一 小資本營業の秘訣 本舖 廿圓
- 一 東京石粉商報社君
- 一 鶴香水 本舖 五打
- 一 輸入元 本舖 大崎組商會東京支店君
- 一 ロイヤル水 本舖 五打
- 一 本舖 佐々木玄兵衛君
- 一 スカライスイソキ 本舖 十二打
- 一 本舖 長尾米藏君
- 一 商品切手 本舖 拾圓
- 一 臨甲小間物問屋 本舖 江川金右衛門君
- 一 フンドウムスク石粉 本舖 十打
- 一 本舖 政木正太郎君
- 一 御園白粉 本舖 參打
- 一 安達胡蝶園君
- 一 ぬか石粉 本舖 大形五打
- 一 廣瀬ムスク石粉大形五打 本舖 廣瀬商店君
- 一 リ、イオイル 本舖 貳圓
- 一 菊美人 本舖 白川菊王堂君
- 一 玉川石粉 本舖 拾圓
- 一 製造元 本舖 長豊舎長島豊次郎君
- 一 すみれどめ 本舖 參打
- 一 プレーケムスグ白粉箱入 本舖 五打
- 一 本舖 龜岡龜王堂君
- 一 有名流行小間物化粧品本舖よりの御寄贈を歓迎す但し一口實價五圓以上のこと



### ● 關稅條約と憲法

(復税率問題)

關稅條約の改訂に關し實際家と學者との間に二個の要點に就き論争しつつあるものゝ如し即ち一は復税率とすべしといふものと他は國定税率を定め協定税率の規定と共に國定税率を變改すれば是といふにありて此は關稅政策上未決定の二大論なれば之が是非得失は一長一短ありて遽かに論定すること困難なるものに附隨して起れる憲法論あり即ち復税率論者は此形式を規定するの利便に加へて我憲法上の扞格を避くるを得るといふにあり即ち憲法六十二條は新に租税を課し及び税率を變更するは法律を以て之を定めしめしとあるを以て關稅條約は國定税率を定めたる場合に條約締結の結果協定税率を生じて國定税率を變改するは新に法律を以てせざるべからざるを以て豫め復税率の形式にて此不便を避くべしといふが憲法論の根據なるに之に對して反對するものは憲法十三條に條約締結は大權の發動なることを明定せるれば條約に因る協定税率の法律たる國定税率を變改せらざるの謂なし條約締結の大權作用を制限するものなりといふにあり然るに又之を駁するものは曰く若然りとすれば憲法が何故に六十二條に於て特に税率の變更には法律を以てせざるべからざることを規定せるかと、之を憲法論とすれば兩者各有力なる理由の存するものありて自ら見解異々に出づべからんも日本憲法解釋としては六十二條を狹義に解釋し税率の變更は法律に據らざるべからざる之が裁可權は憲法六條を以て明らかに天皇の大權に屬することを規定せる精神に見れば等しく大權作用たる條約締結の效果は新たに法律の規定に待たざるも既存の法律を變改するの效果を生ずるものと解釋するを正當とすべしと論ずるものあり。

### ● 關稅率調査諮問

農商務省に於ては關稅率改正調査の參考に資せんが爲め曩に全国各地商業會議所中央商業會議所大日本銀行總會等に對して意見を徵せるが是等團體に於ては特別調査委員を擧げ昨今夫れ夫れ調査に着手せるを以て遅く來る二月月中旬頃迄には答申を見るべし。

純白に精製した水に浮く

最上等の浴室石鹼

(村田式) 純白浮製

# ミクニ石鹼

### 浴室用

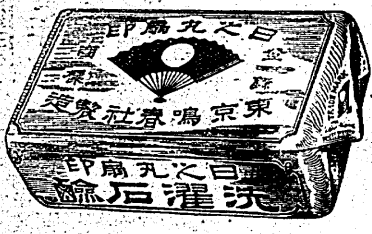
- 一號 小形 金五錢
- 二號 中形 金十錢
- 三號 大形 金十五錢
- 四號 同 金二十錢

### 海水用

二十一號 定價 金十五錢

### 洗濯用

大形 定價 金十錢



## 社 春 鳴 元 造 製

目丁四町橋區橋本日京東  
屋間品粧化物間小外内

### 店 商 屋 見 丸 元 賣 發 粉 白 園 御 料 御

番 六 三 五 六 金 貯 蓄 振 番 八 四 四 花 浪 話 電 國

## 果 結 籤 抽 品 景 大 粉 白 ト ッ ベ ル ベ

謹啓時下酷寒の砌各位愈々御盛裝奉賀上候陳者昨年八月弊店が七週年紀念として特賣仕奉候大景品附ベルベットの白粉の儀各位の深厚なる御同情に依り意想外の好果を收め所員立會の上抽籤執行候處左の通り本月十日東京小間物化粧品卸商同業組合事務所にて於て所

種 甲	種 乙
<p>壹等 八三三</p> <p>貳等 九一六</p> <p>參等 二二五</p> <p>肆等 四一四</p> <p>伍等 八二二</p> <p>陸等 一六四</p> <p>柒等 三二八</p> <p>捌等 六五六</p> <p>玖等 一三二</p> <p>拾圓勸業債券 一〇八九一</p> <p>壹圓貯蓄債券 四七九八</p> <p>貳圓貯蓄債券 五五七二</p> <p>參圓貯蓄債券 一三三九</p> <p>肆圓貯蓄債券 二一〇五</p> <p>伍圓貯蓄債券 二八七〇</p> <p>陸圓貯蓄債券 三六三五</p> <p>柒圓貯蓄債券 四四四〇</p> <p>捌圓貯蓄債券 五二一五</p> <p>玖圓貯蓄債券 五九九〇</p> <p>拾圓貯蓄債券 六七六五</p> <p>拾圓勸業債券 七五三〇</p> <p>壹圓貯蓄債券 八三〇五</p> <p>貳圓貯蓄債券 九〇八〇</p> <p>參圓貯蓄債券 九八五五</p> <p>肆圓貯蓄債券 一〇六三〇</p> <p>伍圓貯蓄債券 一〇九〇五</p> <p>陸圓貯蓄債券 一一一八〇</p> <p>柒圓貯蓄債券 一二〇〇五</p> <p>捌圓貯蓄債券 一二二八〇</p> <p>玖圓貯蓄債券 一三〇〇五</p> <p>拾圓貯蓄債券 一三二八〇</p>	<p>壹等 八三三</p> <p>貳等 九一六</p> <p>參等 二二五</p> <p>肆等 四一四</p> <p>伍等 八二二</p> <p>陸等 一六四</p> <p>柒等 三二八</p> <p>捌等 六五六</p> <p>玖等 一三二</p> <p>拾圓勸業債券 一〇八九一</p> <p>壹圓貯蓄債券 四七九八</p> <p>貳圓貯蓄債券 五五七二</p> <p>參圓貯蓄債券 一三三九</p> <p>肆圓貯蓄債券 二一〇五</p> <p>伍圓貯蓄債券 二八七〇</p> <p>陸圓貯蓄債券 三六三五</p> <p>柒圓貯蓄債券 四四四〇</p> <p>捌圓貯蓄債券 五二一五</p> <p>玖圓貯蓄債券 五九九〇</p> <p>拾圓貯蓄債券 六七六五</p> <p>拾圓勸業債券 七五三〇</p> <p>壹圓貯蓄債券 八三〇五</p> <p>貳圓貯蓄債券 九〇八〇</p> <p>參圓貯蓄債券 九八五五</p> <p>肆圓貯蓄債券 一〇六三〇</p> <p>伍圓貯蓄債券 一〇九〇五</p> <p>陸圓貯蓄債券 一一一八〇</p> <p>柒圓貯蓄債券 一二〇〇五</p> <p>捌圓貯蓄債券 一二二八〇</p> <p>玖圓貯蓄債券 一三〇〇五</p> <p>拾圓貯蓄債券 一三二八〇</p>

● 景品引換は來る二月一日より開始す

東京市日本橋區馬喰町三丁目二十番地

化粧品問屋 板橋百花生堂

世界一純白製  
登錄商標  
高橋クレール  
髪洗粉  
輸入元  
東陽商會  
東京下谷二丁目五番六  
電話二〇三〇三



裂地革類

袋物問屋

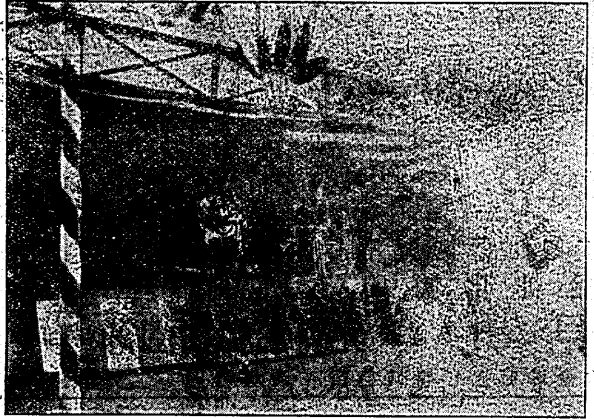
- 特別製造
- 紙幣入類
  - 銀貨入類
  - 煙草入類
  - 千代巾袋類
  - 御守巾着類
  - 金具付帶類
- 旅行用品各種

其の他袋物一式  
右各種大勉強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷着の事  
東京市橋本町一丁目十四番地  
製造元

中庄 杉谷庄兵衛  
電話二〇三〇四番  
電話二〇三〇五番  
電話二〇三〇六番  
電話二〇三〇七番  
電話二〇三〇八番  
電話二〇三〇九番  
電話二〇三一〇番  
電話二〇三一〇番  
電話二〇三一〇番  
電話二〇三一〇番

東京小物商會  
業組合新年會

年終る毎に盛運に輝ひ、甚だは華やかに、國  
結は益々固く、全國商業界に輝く東京  
小物商會の業組合、新年會に、年々に出  
席組合員の増加し行くに、その會場  
に苦心したる結果、新築成りて未だ年を  
さる日本橋俱樂部に於て、月の十二日の  
新年會を開きたり。



れては上り、上りては落され、揉ませ風せ  
す、獅子舞の王たることの偶然ならざる  
を示すに足りて、その手の込めたる調子  
呼吸の合ひたる所作、一座アツと感嘆し  
掛かず、常盤津より事甚五郎は、幸甚吉  
藏の兩人身を扮しての所作事、松尾太夫式  
佐の地にはやし連中の賑かにして奇麗なる  
當日第一の呼物なき、次に圓右、圓左、  
新舞第十二名の喜劇電話の戀は、新作の落  
語之居として人の腹を捻らせ、アハ、オホ  
ホの聲場外に溢れたり。

二の藝演興餘會宴年新合組本  
この日餘興の数の多きより、庭前の舞臺  
と交互に演せしめん豫定なりしに、點燈頃  
に至り、人夫誤りて火をテントに移し、  
めに庭前の舞臺は燃え上り、一時は喧嘩  
多かりし、事なく消し去るより、時  
間を延長せしめたり。

最新劑 毛髮美  
赤毛白髮染高砂  
如何なるちじれ毛赤毛白毛染  
一劑にして必ず美人となる  
警視廳認可(液體)

衛生無害  
彼の住の江の尉姥が百世の  
契深くして若ても若きが如く

ちじれ毛直し高砂  
赤毛白髮染高砂

所究研品粧化學京東

御琴  
流石の柄柄根緒  
梅の駒の  
其地附馬小間物印商  
東京市橋本町  
電話本局一四三三  
電話本局一七三四

金ノ石鏡 武井龍三  
上方屋片岡  
花札元禮  
東京市形町通  
新橋本町一番地

色黒人に告  
香水  
香氣濃郁として香水  
香気包袋の代用をなす輸入元オーストリ商會  
東京市下谷二丁目五番六





### 輸入齒磨の防遏に就て敢て同業者の奮起を促す

井筒堂主 安藤福太郎

余が明治二十六年北米市加古に開設せられたる世界大博覽會に於て、當時刀圭界に名譽を博せし「ツルハム」博士方製の齒磨を齎し來りてより、年を閱すること茲に十有七年、我國齒磨の改善進歩の跡、實に歴然たるものあるは誠に喜しきことなり。願れば今より二十年前に於ける日本齒磨は、其原料の粗悪なる、製法の杜撰なる、實に官語に絶せり、甚しきに至つては房州砂を原料として製造せるあり、一見取像せるものにして、齒牙の珪質を磨損する之より甚しきはなし、然かも衛生思想の幼稚なる邦人は、如斯恐るべき原料によりて造られたる齒磨をも、平然として使用せしなり。然るに余が洋風齒磨の製出は斯業靈の動機となり、何れも先を争ふて之れが製法に模倣し、幾ならずして、稍其面目を一新するに至れり。

俗風京東

### 舶來齒磨全く跡を絶つ

内地に於ける同業者は勉めて品質の改善を行ひし爲め、舶來齒磨は全く内地市場より其跡を絶ちしのみならず、今や反つて多額の海外輸出を爲すの盛況を呈するに至れり。斯くて他の化粧品類の輸出入現況を見るに、我國生活程度の上と、奢侈の嗜好の増長とは相俟つて、舶來化粧品類の需用を激増せしむ、其輸入額は年々幾多の倍數を以て増進するに拘らず、獨り齒磨のみ之れが反比例を示すは、余輩の窮に以て誇とする處なり。

### 勝つて兎の緒を締めよ

齒磨輸出入の現況如斯、多數の化粧品に對して、常に超额的優勢の地位を占む、之を以て我が同業者は安んずるを得べきか、然らず、勝つて兎の緒を締めよとは、此場合に於ける余輩の服膺すべき箴言にあらずや、見よ今日舶來齒磨を壓倒せりと稱する我國

製造の齒磨が、果して能く一點の非難すべきなく、改善すべき餘地なき迄に進歩せるものなるや、一袋僅か一錢五厘乃至三錢と、價格に制限せられ、此上改良を施すに由なしとは、常に需用界の趨勢に鑑みて、商賣的に打算する同業者の見解なるべきも、斯は甚だ誤れりと謂ふべきなり。由來本邦生産家の進歩は、徒らに價格をのみ本位として物品を生産し、製品を本位として價格を定むる事を爲さざるが故に、改良進歩の跡運々として、見るべきものなく、常に舶來品に壓倒せらるゝに到るは、蓋し道義の理由に取由せずんばならず。

### 眠れる間に舶來齒磨の侵入

社會生活程度の上進に連れて、奢侈的慾望の増長は、齒磨の如きも、特に發達する高



### 御園形三輪形の發賣

日本橋區橋町なる丸見屋商店にてはその發賣品御園白粉に因み御園形三輪形を新製し御園形三輪形と命名して商標の登録を受け發賣したる由なるが品位の高尙にして優美なると實用に適して各階級の人を通じて倍進せる形狀なるより好評啗々婦人結髮界に稱揚せられ専ら愛用せらるゝこと感なりと。

### 御園獎勵券景品の増加

御園化粧品一箱毎に添付して販賣者を獎勵する同券は従來一號毎に僅券二百口を分呈しつゝありしが發賣箱數の増加ともども景品の割合少數となりしより之れが補足として郵便葉書二十枚づゝ千三百三十口を増加し加之既發行は號より之を實行する筈なりといへば、號券所持のものと思はぬ福運に當るべく利益多き割合を見るを得べければ同品の發達は又更に一層を加ふべきか。

### 盛況

英國ボツソン會社のレックス石鹼は化粧用石鹼として好評を博し前輸入の全部は既に賣盡の結果を來し後荷は水二月入荷の筈なるに注文催促を成し輸着ともにも又次荷の注文をなさんべからざるかと思はるゝ程の盛況なりといふ。

### 鳥椿の好評

日本橋區横山町なる協田盛眞堂發賣洗粉鳥椿は伊豆新島の椿より精製したる植物性洗粉にて精油が毛髪を助るとも、この洗粉が毛髪洗滌用として毛髪を助長するは勿論皮膚をも美しくするの卓効ありとて醫學者間に珍重され殊に産子初湯に用ひて効能多しとて産婆科醫に實用せられ一般髮文の洗髮料として實用事となりといふ。

一なるけりたるは  
廉價テ家庭用  
一度試と賜へ百クラム入る絶僅拾貳圓

東京通塩町 大和屋  
本舗

高等美容料 ピーリクス  
東京 日田 三鷹 四町 橋區 市京東  
製三篤田山

東京 日田 三鷹 四町 橋區 市京東  
製三篤田山

東京 日田 三鷹 四町 橋區 市京東  
製三篤田山



# 御化粧料 美生木

色を白くする 東京長尾美生堂

# 高貴御料 大い 學が 白粉

専門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして至も毒害の恐れなく美容と衛生とを完備せる新化粧料にして益々化粧品の白濁也

大專白粉煉製大瓶 三十五錢  
定價 小瓶 二十錢 水白瓶 二十五錢  
發賣元 矢野芳香園



## 財界と人氣

(大久保商工局長談)

一般財界を以て格別懸念すべき理由なきに拘らず、殊に銀行團の發行額、所謂不景氣に懸はれる様なり。昨年諸株の暴落に依り、打撃を受けたるものは多く、中流以上は存じ、比較的其の範圍狭少なりしが、昨下半年期比より漸次下層に及ぼし、其範圍を擴大したる結果、今日の不景氣を助長したるには非ざる乎。併し物價は必ずしも變ずるべき前提と見れば、變ふるに足るべし。今日諸株の力なき所以は支那問題も、らんが、製糖會社の不始末、米と電氣問題に懸かるが如し、左れと製糖會社の不始末は、世界不振の結果にあらざらず、二三重役の爲の失敗に歸せざるものなれば、整理宜しきを得、社務を刷新するに於ては、社運の復興期し難きにあらざる。電氣値上問題も、遠からず左右何れかに決定すべし。轉じて世界の財界は、歐米とも漸次活氣を帯來れるもの、如し、清國、ポイコットも、沈滞に傾き、銀價は越年後に於ける印度の需用を見越せるに、先頃米上向一方に傾きつつあれば、對歐米乃至清國貿易は、是れより活況を呈すべく、内には農作の豐收あり、目今米價の稍や低位にあるゆゑ、地方農家は賣價の結果、金廻り悪し、隨つて地方向諸商品の發行も、悪しき様なる。地方の購買力も、決して減退せざるに、現に各地の銀行並に貯蓄金の増加せる事實に徴するも、明ならざる要するに、不景氣々々と呼ぶも、人氣の問題なり。人氣にして、今少し引立たば、各方面とも漸次活況を呈するに至らん乎。

伊勢古市風俗 (名妓はんたん)

## 發明品博覽會

工業所有權保護協會主催となり、来る四月一日より向々五日、間上野公園竹の臺にて、發明品博覽會なるものを開設することとなり、十八日午後五時より、華族會館にて披露を爲したるが博覽會開設の趣旨は、言ふまでもなく、産業を奨励せんとするに在りて、(一)將來益々發明を盛ならしめんとする事、(二)發明品を一般に廣く應用せしめんとする事、(三)發明家と資本家との聯絡を取らんとする事、等、其の重なる目的なり。今回の衆は、政府及府市の補助を仰がざる決心なるを以て、會費等は一切之を省く、其代りに時々面白き理化學の應用を觀覽せしめ、發明家及學者の講演會をも開く由なるが、發明品の博覽會は今、國を以て、感矢とすべく、總裁は清浦子、會長は松平男、審査總長は平山成信氏なり。

## 特許法改正案提出

農商務省の特許法は、愈々今期議會に提出する事とし、目下法制局の審議中なり。該改正案は、頗る活潑なる法典にして、全編百五十餘條に亘り、現行法に約倍加したるものなり。

## 關稅問題と當局

(農商務省の意見)



關稅改正問題に關し、農商務省の當局者曰く、本省にて國定保護主義を採り、調査進行中なり。一、一の關稅にして、迷惑至極なり。斯る國際的重要問題に對し、理論的の主義を決定するは、不適當にして、亦た不可能の事に屬し、若し極端なる保護主義を取らんか、買人の地位にある我國は、對外國の惡感と激發し、關稅戰爭の結果、重要輸出品たる生絲や茶に對し、一大打撃を被るを豫想せざるべからず。さうして内地産業の保護決して、忽にするを要さざれば、此邊の總念、調節の計は至難なり。現時の狀況に依れば、輸入品の主要なるものは、米一ヶ年約四千萬圓以上、小麦、小麥、粉約千五百萬圓、コンデンスミルク約二百二十萬圓、その他、中コンデンスミルクの如き、五分の關稅に止れり。此等は内地にて製造發達の傾向あれば、關稅改正に際して適當なる改正を施し、保護を加ふる必要あるべし。

## 博覽會と日本品

農商務省の調査に依れば、シアル博覽會の工事は、昨年十一月末に下水、水道、火等、全部完成し、其他土地に關する諸工業も、九割五分形進捗の建築中なり。或者は既に三割方の運びを見るに、到れり。右の内日本品を建築すべき箇所は、少度の傾斜にして、目下土木建築の前面は、重要な街路に面し、後は湖水に臨み、風光極めて美なり。同博覽會とシアル日本品協會とは、何等の關係なきも、同地在留の日本人協會とは、其株主にして、持株合計一萬四千五百圓に達せり。目下シアル市及其附近に於て、日本品は、漸く白人間に需用を喚起しつつあるの時なるを以て、他日博覽會に於て、本邦出品の即買を許し、又は賣店を許すに付、注意すべきは、物品の精選及價格の保持にあり。殊に博覽會即買會當時に於ける通弊なる、殘留品の限度外の安價を以て、競買に付する如きは、最も之を避けんことを要す云々。

## 博覽會は何うな

四十五年の大博覽會を期せらるるや、都下の各團體、殊に十五區會聯合會及び東京府會は、之に代るに、十四年に、府市設勸業博覽會を開設せん事を可決し、府知事に申請したれども、阿部知事は、事業の延の結果、運輸交通等の完備、從つて、缺くる所あるべければ、却つて、失禮の極、露不平、恐惶の聲を招くに、至るべし。と暗に不同意を唱へ、つゝ、あり、殊に大浦農相は、中野武藏氏等に反對の意を漏らしたるや、て、府會議員は、知事の不熱心に、憤慨し、隨つて、追關設に努力すべしと、公言しつゝあり。

## 大博覽會延期の質問

政友會の鳩山和夫、村野常三、河野廣、岡野邦輔、渡邊期十郎、漆原廣の五氏は、三十八名の賛成者を得て、日本大博覽會延期に關する左の質問書を衆議院に提出したり。  
第一、明治四十五年に開催せらるべき日本大博覽會を、明治五十年に延期したる理由如何。  
第二、假令延期の理由を得ざるも、何等の困難及困難準備の責任者とも云ふ可き開催の當局者等に對し、一應の詰問を、爲さずして、急遽之を執行したる理由如何。



伊勢 幸商 店營 業品 目錄  
花簪各種 丈長各種 東髮櫛各種 木櫛各種 リボン切各種 モス鏡各種 改良毛各種 糸巻奴各種  
洋銀簪各種 齒アラン各種 曲形各種 紅網各種 縫取各種 夜會前保各種 流行并各種 萬目各種 柳不奴各種  
東京市馬喰町三丁目 大貫 幸吉 電話一〇八三四

### プレスト洗粉

眞の美を求めんと 欲せば常に プレスト洗粉を 使用せられよ 花の顔玉の肌 其心地よき 華背に遊ぶの 思ひあらん

### 毒鋁喪

芳香馥郁 キングおるる

本舗 東京 浅井本店

吐紅各種 製造本舗 羽根田作兵衛 (電話下谷〇一六)



東京橋山所  
夫男魚七

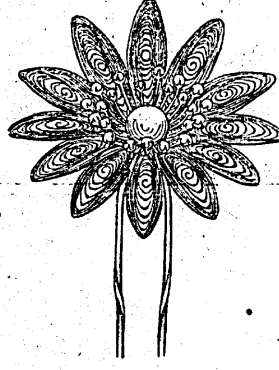
### ●印度の本邦品歓迎

(カルカッタ領事報告)

本年度印度に輸入したる本邦商品の總額は五百四十一萬五千八百七十八留比にして之を前年度の同額に對比せば二百二十八萬六千五百九十五留比を増加し即ち約七割三分三厘餘を増増せるの割合にして極めて長足の進歩を示せるもの如し蓋し當地に於ける本邦商品は近時漸く印度商人の注意を喚起し來り直接又は間接に本邦との取引を開始するもの日を増やして増加せるは頗る快心の現象なりとす而して本邦品輸入の状況が斯く迅速なる發達を見るに至りし原因の大略を左に記す

### 流行の

流行の(一) (第一圖) 形状は主としてその上に花は...



流行の(二) (第二圖) 流行の(三) (第三圖) 流行の(四) (第四圖) 流行の(五) (第五圖) 流行の(六) (第六圖) 流行の(七) (第七圖) 流行の(八) (第八圖) 流行の(九) (第九圖) 流行の(十) (第十圖)

### 報 畫 行 流

流行の(一) (第一圖) 流行の(二) (第二圖) 流行の(三) (第三圖) 流行の(四) (第四圖) 流行の(五) (第五圖) 流行の(六) (第六圖) 流行の(七) (第七圖) 流行の(八) (第八圖) 流行の(九) (第九圖) 流行の(十) (第十圖)

### 報 畫 行 流

流行の(一) (第一圖) 流行の(二) (第二圖) 流行の(三) (第三圖) 流行の(四) (第四圖) 流行の(五) (第五圖) 流行の(六) (第六圖) 流行の(七) (第七圖) 流行の(八) (第八圖) 流行の(九) (第九圖) 流行の(十) (第十圖)

### 報 畫 行 流

流行の(一) (第一圖) 流行の(二) (第二圖) 流行の(三) (第三圖) 流行の(四) (第四圖) 流行の(五) (第五圖) 流行の(六) (第六圖) 流行の(七) (第七圖) 流行の(八) (第八圖) 流行の(九) (第九圖) 流行の(十) (第十圖)

### 幽霊は確に在る

▲我國にても近頃一 派學者の間に幽霊の研究會なるものがあるが起り幽霊の有無が八釜しく議論され唯だ正義親切、同情などの高等道徳を教養するに從事す

▲此の空氣中には過ぐる三萬年間に生ける人間の靈魂棲み居るが其の場所は我々の地上を去る事二百哩の上にある人間世界の如く込み合ひ居られ斯て三萬年を経過せし靈魂は全く宇宙的になつて何時までも滅する事なく地球のみならず如何なる世界にも棲み得らるる様になるなりと

### パタの味を好くする法

パタの味を好くする法

パタの味を好くする法

パタの味を好くする法

一、當地に於ける國民運動並に歐洲商品排斥の運動の相繼して隨て此思想は他の印度各地に比し最も深く人心に浸透せるが如く而して此等排斥論者は本邦を目するに東洋に於ける一の同胞國を以てし其商品は排斥の範圍に含まざるものとすを以て其商品の排斥より來る物資の缺乏を本邦商品に仰がんとするの傾向を生じ同時に本邦商品に對する一般の注意を喚起せる事

一、印度人は古來歐洲人により亞細亞の異人種を以て目せられ頗る鄙視なる待遇を受けつゝありしが數年前日露の大戦を勝利し本邦が一小島國を以て能く歐洲強國たる露國を打破せる事實は印度人士の頭腦に亞細

つゝあるが極めて最近の事英國にても幽霊は確かに在り現に幽霊の目方と色模様さへも知り居ると公言し其の研究の結果を英國藝術家協會に呈々と述べ立てたる一學者あり此人は名をフオニエール、ダルベト云ひてダブリン心理研究會會長たり

▲元來人間の靈魂は人間の各細胞に棲み居る「サイコソミア」一名靈魂分子と云ふもの、集つて出來たものにて此のサイコソミアは極端に濃き紫色の不透明なるものらしきが若し現在以上一層好く物を視る器械が出るならば其の色も分明に見らるべし此のサイコソミアには重さもあれば大ききもあり目方は大抵肉體の重さの一千分の一位の處に在り

▲此の靈魂分子は人が死んだ後結合して靈體のいはゆる幽霊となり此の空氣中に棲み居る様に其の性質を作るなり然して良心もあれば動き廻る力もあつて太陽の光力中に棲息せしめれば消化機關が要らぬのみか食物も必要無く生活の爲に競争する刺戟なき爲め一層高等なる競争の性質を有せり即ち唯だ正義親切、同情などの高等道徳を教養するに從事す

▲此の空氣中には過ぐる三萬年間に生ける人間の靈魂棲み居るが其の場所は我々の地上を去る事二百哩の上にある人間世界の如く込み合ひ居られ斯て三萬年を経過せし靈魂は全く宇宙的になつて何時までも滅する事なく地球のみならず如何なる世界にも棲み得らるる様になるなりと

標商錄登

東京市日本橋區新和泉町  
特約販賣店 高橋春吉商店  
東京リボン製織株式會社

本社製造ノ頭飾用リボンハ價格低廉デ毫モ  
舶來品ニ劣ラズ本邦ニ於ケル最優等品ナリ

引替り色柄文字多ク多ク急送社業  
製造工場  
東京日本橋區新和泉町  
高橋春吉商店  
電話二七三七

外華製織株式會社  
東京市日本橋區新和泉町  
高橋春吉商店  
電話二七三七

白粉

精價業山商店

同 同 同 同

日本橋區橋山町三丁目  
特約店

脇田盛眞堂  
馬喰町三丁目  
田中花玉堂  
柳下藤五郎  
通 鹽 町  
大和屋小兵衛  
橋 町 四 丁目  
丸見屋商店

東京  
武井龍三

### 御製御歌選歌

十八日宮中に於て御製御歌の御製御歌並に  
歌進中の御前披露に係るもの左の如し

#### 雪中松

としとしたゆきをかさねておい  
まつのみさをたかくもなりま  
りけり

#### 皇后宮御歌

きみがよのちよをかさねてふる  
ゆきにいよいよたかくみゆるま  
つかな

#### 東宮御歌

ふりつるるかしろのゆきそあは  
れなるおいきのまつはひととな  
ねとも

#### 同妃御歌

いとしくふりつむゆきをちよ  
ふ(きま)つはものともおもは  
るらむ

#### 御歌

きみかよのいよいよたかくみゆるま  
まつからはのけのしめつららむ  
まつかな

#### 選歌

東宮御歌 柴田 元子  
たかひらはゆきうられておまつのひ  
ともたかくみゆるにはかな

#### 現在充實主義

徳富 裕一郎氏  
個體に死の年を數へずと云ふ事があるが  
余が衛生法も亦之と同じ筆法である、人間  
が世の中を渡つて行く間には何人をも悔恨  
すべき事は有るだらうと思ふ、けれど其  
れを一度數へ立て、愚痴を流した處で何に  
ならう、要は將來過ちを再び繰り返さ  
ない工夫である、例へば自分の手から落した  
茶碗の破片を見て、アアすれば落ちはじな  
かつたらう、斯うしたら破けなかつたらう  
と、幾度愚痴をこぼして見た處で後の祭り  
の役にも立たぬ、それよりか更に新しい  
のを購ふなり何なりと速に將來の計を立て  
る方が賢良なる方法であらう、余は過去は  
過去に葬り去つて、只今日只今を遺憾無く  
充實して行くことこそが主義である。

御歌 三位四位男爵 源朝臣文仲上  
あしたのちよたのみやのまつらうへに  
かりつゆきのゆたかなるかな  
御歌 三位四位男爵 物部連有脚上  
きまはなるまつのみよりはかくしとゆ  
きもつれてつらららむ  
御歌 四位男爵 源朝臣雄雄上  
のとなるはなるまつかえにふりつるゆ  
きおもしろきあはれかけかな  
御歌 御前所長 藤原朝臣信行上  
かけたかきかほちよまつにこそゆ  
きのすかたはふるへかりけれ

石鹸の効能を  
よく知れよ  
本舗 田中花王小堂  
手摘粉多知洋品店

## 音羽

大和色

宮内省侍醫局  
製薬所御試験済  
白椿油製 老ら井油  
梅製香油 新漆ばき  
東京市京橋區桶町  
發賣本舗 白井椿堂  
北船場小田物店

### 改正寶香

各國大博覽會官牌受領  
古今寶香  
伊勢屋吉次郎謹製

## 小判石煉

かほりよきまよばん

### 意匠登録

いりしお玉

大政心齋 徳富 裕一郎氏

### 洗濯髪洗外に使ひ道ひろし

代理店

山柳	大和	中野	長瀬	玉置	武井	田中	脇田	藤田
田下	藤五	藤三	大野	守田	野田	野田	野田	野田

### 敷島

所造製  
目下七町富新區橋京市東京  
社國帝馬相  
七九八橋新話電

### 花スノ后餘

本品は時世の要求に依り生れし紳士貴  
婦人社会に最も愛用せられつゝ、有る高  
貴なる芳香を有る故に一度愛用すれば  
身は勿論衣冠もハンカチにまで至る迄  
一週間を保持し似たりき一大獨有の佳品  
也

### 石磨

製造本舗 安永  
大政心齋 徳富 裕一郎氏

畏き邊りの  
御料に召させら  
れ多大の光榮を  
荷ひたる

オノール

洗粉は

有力なる左の各  
店にて聯合發賣  
せらるゝ所たり

東京九ノ内  
オノール化粧品部

聯合發賣元

(いろは順)

- 大野金五郎
- 脇田盛眞堂
- 田中花玉堂
- 武井龍三
- 大和屋小兵衛
- 山田篤三
- 柳下藤五郎
- 丸見屋商店
- 天野源七
- 淺井本店
- 淺井支店
- 佐々木玄兵衛
- 水野彌吉
- 島村覺之助
- 平尾贊平
- 森本支店
- 鈴木新吉

と堂眞盛田脇



景光の荷初驗石タスパ

東京勸業博覽會に於て  
一等賞を受領す

●一號及二號は品質精良一度使用すれば愛すべき辦香スミレの匂ひ數日身邊に蒸り  
化粧衛生經濟ヲ添備ス

香水の代用を爲す ●卅五號は芳香純郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石驗なり

美壽堂  
おしろい粉  
おしろい粉

美壽堂  
おしろい粉

東京勸業博覽會に於て  
一等賞を受領す

●一號及二號は品質精良一度使用すれば愛すべき辦香スミレの匂ひ數日身邊に蒸り  
化粧衛生經濟ヲ添備ス

香水の代用を爲す ●卅五號は芳香純郁として化粧衛生經濟を兼備せし大石驗なり

大石驗  
化粧衛生經濟ヲ添備ス

美壽堂  
おしろい粉

大石驗

か  
わ  
ら  
ぬ

一  
二  
三  
四  
五

東京  
美壽堂  
天野源五郎  
横山町

# 化粧品の大賣安の魁

## 安心して仕入れ得る東京有名化粧品各種特約

弊舗が内外化粧品問屋として所有有名品を漏れなく **薄利と懇切**とを以て取扱来り候は各位の熟知せらるゝ所

に候、此際更に **一大發展**を試み各位の御便利を圖り **現金御注文**の方に限り **五圓以上**

は遠近を問はず荷造丁寧出荷迅速に取運び殊に價格に至りては **薄利勉強**の特色を發揮し内國品と外國品とを

問はず一切 **低廉無比**の標準に據り貴需に應じ可申に付陸續御注文御引立の程伏して冀上候敬白

東京市日本橋區横山町二丁目

新花王おしろい  
ハスおしろい  
石鹸  
本舗  
脇田盛眞堂

電話浪花四二番 振替口座四四七七番

## 破天荒なる大勉強外國エゼント有名化粧品各種



かほろしき

東京

浅井文店

信 東京市日本橋區馬喰町一丁目十九番地 東京小間物印刷司兼退合事務所

毎月 廿一日、三十日發行 一廣告

五號活字十九字詰 一版八行

一版八行 鈴木久七印刷

東京市日本橋區馬喰町一丁目十九番地